### **PCT**

### 世界知的所有権機関 国際事務局 特許協力条約に基づいて公開された国際出願





(51) 国際特許分類7 C12N 15/55, 9/16, C07K 16/40, C12Q 1/68, A61K 38/46

A1

(11) 国際公開番号

WO00/63392

(43) 国際公開日

2000年10月26日(26.10.00)

(21) 国際出願番号

PCT/JP00/02455

(22) 国際出願日

2000年4月14日(14.04.00)

(30) 優先権データ

特願平11/108842

1999年4月16日(16.04.99)

(71) 出願人(米国を除くすべての指定国について) 協和醱酵工業株式会社

(KYOWA HAKKO KOC . O CO., LTD.)[JP/JP]

〒100-8185 東京都千仁田区大手町一丁目6番1号 Tokyo, (JP)

(72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ)

清水意二(SHIMIZU, Kenji)[JP/JP]

〒703-8282 岡山県岡山市平井三丁目592番6号 Okayama, (JP)

(81) 指定国 AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), ARIPO特許 (GH, GM, KE, LS, MW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM)

#### 添付公開書類

国際調査報告書

明細書とは別に規則13の2に基づいて提出された生物材料 の寄託に関する表示。

(54) Title: NOVEL TYROSINE PHOSPHATASE

(54)発明の名称 新規チロシンフォスファターゼ

#### (57) Abstract

A novel tyrosine phosphatase encoded by the human chromosome 3p21-site the deletion of which is frequently observed in human lung cancer and thus which is assumed as having an antioncogen therein. Use of this tyrosine phosphatase and its gene makes it possible to diagnose and treat cancer.

### (57)要約

本発明は、ヒト肺癌において高頻度に欠失が観察され、癌抑制遺伝子の存在が推定されているヒト染色体3p21部位にコードされる、新規チロシンフォスファターゼに関する。該チロシンフォスファターゼおよびその遺伝子を用いることにより、癌の診断および治療が可能となる。

### 明細書

### 新規チロシンフォスファターゼ

### 技術分野

本発明は癌抑制遺伝子と推定される、ヒト染色体3p21にコードされている新 規チロシンフォスファターゼに関する。

### <u>背景技術</u>

癌抑制遺伝子の不活性化は、癌の発症に重要な役割を果たしている。ゲノム 上の遺伝子は対立遺伝子として2コピー存在するので、癌抑制遺伝子の不活性 化は、多くの場合、一方の遺伝子に染色体欠失 (loss of heterozygosity:以 下、LOHと略す)、もう一方の遺伝子に突然変異がおこることによるものとされ ている。したがって、癌細胞において高頻度にLOHの観察される部位には癌抑制 遺伝子が存在している可能性が高いと考えられる。ヒトの肺癌において、LOHが 高頻度でおこる部位が報告されているが、その中でも第3染色体短腕(3p)は、 肺の小細胞癌の100%近くに、また非小細胞癌においても60%に欠失が見られる ことから、肺癌の発症に関与する遺伝子の存在部位と考えられている[Oncogene, 7,445 (1992)〕。LOHは3pのいろいろな領域で観察されているが、その中でも 3p14、3p21、3p25は多くの肺癌で共通して欠失が見られる領域であり、これら の領域には癌抑制遺伝子が存在すると推定されている (Oncogene, 7, 445 (1992) 〕。これらの領域の欠失は肺癌発症過程の初期からみられるが、悪性化に伴い 欠失範囲が拡大していくという報告〔Oncogene, 11, 2591 (1995)〕や、非小細 胞癌、特に肺腺癌の不良な予後因子である報告もある。これまでにこれらの領 域にマッピングされた癌抑制遺伝子として、3p14ではFHIT(Fragile histidine triad)遺伝子 [Cell, <u>84</u>, 587 (1996)、Cell, <u>85</u>, 17 (1996)〕が、3p25ではVHL (von Hippel-Lindau) 遺伝子 (Science, <u>260</u>, 1317 (1993)、Proc. Natl. Acad.

Sci.,<u>88</u>,2864 (1991)〕が報告されている。3p21では、DNAミスマッチ修復遺 伝子MLH1 (MutL homologue; Nature, 368, 258 (1994)) 、アミノアシラーゼー 1 (Genomics, 8, 149 (1990), J. Biol. Chem., 268, 1710 (1993)), 3pK ( mitogen-activated protein kinase-activated protein kinase; Chromosome Research, 4, 310 (1996))、セマフォリン (Oncogene, 12,1289 (1996))、ア ルギニンリッチ蛋白質〔Oncogene, <u>12</u>, 1931 (1996)〕、ユビキチン活性化蛋白 質、Wnt-5a(J. Biol. Chem., 270, 31225 (1995)、Cell Growth & Differentiation, 8,417 (1997)〕などが候補遺伝子としてマッピングされているが、肺癌での遺 伝子変異と関連付けられる決定的な癌抑制遺伝子は見出されていない。また、 ヒト第3染色体とマウスA9細胞の雑種融合細胞クローンのうち、SCIDマウスに 移植した場合に腫瘍形成を示すような2種類の雑種融合細胞クローンにおいて、 共通して欠失しているヒト第3染色体上の領域を解析した論文〔Genes, Chromosome & Cancer, <u>18</u>, 200 (1997), Genes, Chromosome & Cancer, <u>20</u>, 329 (1997)〕では、欠失部分はヒト第3染色体上の3p21.3の領域内であり、領域の 大きさとして1.6cM (センチモルガン) まで(染色体マーカーD3S1029とD3S643 の間)特定されている。この欠失領域には腫瘍形成に直接関与する癌抑制遺伝 子が存在すると考えられているが、その遺伝子は特定されるまでには至ってい ない。

## 発明の開示

ヒトの肺癌において高頻度に欠失が観察される、ヒト染色体3p21部位にコードされている癌抑制遺伝子を明らかにすることが望まれている。

本発明者らは、高頻度に欠失が観察される、ヒト染色体3p21部位にコードされている癌抑制遺伝子に関して鋭意検討し、癌抑制に関与する新規チロシンフォスファターゼHD-PTP (histidine domain-protein tyrosine phosphatase;以下、HD-PTPと略すこともある)をコードするcDNAをヒト細胞株よりクローン化

することに成功し、本発明を完成するに至った。

すなわち、本発明は、以下の(1)~(20)を提供するものである。

- (1) 配列番号2記載のアミノ酸配列からなる蛋白質。
- (2) 配列番号 2 記載の蛋白質の有するアミノ酸配列において 1 個以上のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつチロシンフォスファターゼ活性を有する蛋白質。

上記 (2) の配列番号 2記載の蛋白質の有するアミノ酸配列において 1個以上のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつチロシンフォスファターゼ活性を有する蛋白質は、Molecular Cloning, A Laboratory Manual, Second Edition, Cold Spring Harbor Laboratory Press (1989) (以下、モレキュラー・クローニング第 2版と略す)、Current Protocols in Molecular Biology, John Wiley & Sons (1987-1997) (以下、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジーと略す)、Nucleic Acids Research, 10, 6487 (1982)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 79, 6409(1982)、Gene, 34, 315 (1985)、Nucleic Acids Research, 13, 4431 (1985)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 82, 488 (1985)等に記載の部位特異的変異導入法を用いて、例えば配列番号 2 で示されるアミノ酸配列を有するポリペプチドをコードする DNAに部位特異的変異を導入することにより、取得することができる。

欠失、置換もしくは付加されるアミノ酸の数は特に限定されないが、上記の部位特異的変異法等の周知の方法により欠失、置換もしくは付加できる程度の数であり、1個から数十個、好ましくは $1\sim2$ 0個、より好ましくは $1\sim1$ 0個、さらに好ましくは $1\sim5$ 個である。

また、本発明のポリペプチドがチロシンフォスファターゼ活性を有するためには、配列番号 2 記載のアミノ酸配列と、BLAST (J. Mol. Biol., 215, 403 (1990)) やFASTA (Methods in Enzymology, 183, 63-98 (1990)) 等を用いて計算したときに、少なくとも 6 0 %以上、通常は 8 0 %以上、特に 9 5 %

以上の相同性を有していることが好ましい。

具体的には配列番号 2のアミノ酸配列のN末端  $1\sim3$ 番目の3アミノ酸を欠失したアミノ酸配列を有する蛋白質、この3アミノ酸が欠失したアミノ酸配列のN末にT7やF1 a g等の t a gペプチドの配列を付加したアミノ酸配列を有する蛋白質などをあげることができる。

- (3) 上記(1) または(2) 記載の蛋白質をコードするDNA。
- (4) 配列番号1、3、40または41記載の塩基配列を有するDNA。
- (5) 上記(3)または(4)記載のDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズし、かつチロシンフォスファターゼ活性を有する蛋白質をコードするDNA。

上記(5)の「ストリンジェントな条件下でハイブリダイズし、かつチロシンフォスファターゼ活性を有する蛋白質をコードするDNA」とは、配列番号 1、3、40または41で表される塩基配列を有するDNAをプローブとして、コロニー・ハイブリダイゼーション法、プラーク・ハイブリダイゼーション法あるいはサザン・ブロット・ハイブリダイゼーション法等を用いることにより得られるDNAを意味し、具体的には、コロニーあるいはプラーク由来のDNAを固定化したフィルターを用いて、 $0.7\sim1.0$  mol/LのNaCl存在下、65°Cでハイブリダイゼーションを行った後、 $0.1\times\sim2\times$ SSC(saline-sodium citrate)溶液〔 $1\times$ SSC溶液(150 mmol/L NaCl、15 mmol/Lクエン酸ナトリウム); $n\times$ は n倍濃度の溶液を示す。〕を用い、65°C条件下でフィルターを洗浄することにより同定できるDNAをあげることができる。

ハイブリダイゼーションは、モレキュラー・クローニング第2版、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、DNA Cloning 1: Core Techniques, A Practical Approach, Second Edition, Oxford University Press (1995) (以下、DNAクローニング1と略記する) 等の実験書に記載されている方法に準じて行うことができる。ハイブリダイズ可能なDNAとして具体的には、配

列番号 1、 3、 4 0 または 4 1 で表される塩基配列と少なくとも80%以上の相同性を有するDNA、好ましくは95%以上の相同性を有するDNAをあげることができる。

- (6) 上記(3)~(5)のいずれか1項に記載のDNAとベクターDNAを含有する組換え体DNA。
- (7) 上記(6)記載の組換え体DNAを宿主細胞に導入して得られる形質 転換体。
- (8) 上記(7)記載の形質転換体を培地に培養し、培養物中に上記(1)または(2)記載の蛋白質を生成蓄積させ、該培養物から該蛋白質を採取することを特徴とする上記(1)または(2)記載の蛋白質の製造方法。
- (9) 上記(1)または(2)記載の蛋白質を有効成分として含む、癌の治療薬。
- (10) 上記(3)~(5)のいずれか1項に記載のDNAを有効成分とする癌の治療薬。
- (11) 上記(3)~(5)のいずれか1項に記載のDNAを含有する、癌の遺伝子治療用ベクター。
- (12) 上記(3)~(5)のいずれか1項に記載のDNAの塩基配列のうち、連続した10~60残基の塩基配列を有するオリゴヌクレオチド、または該オリゴヌクレオチドと相補的な配列を有するオリゴヌクレオチド、およびこれらオリゴヌクレオチドの誘導体であるオリゴヌクレオチド誘導体。
- (13) 配列番号24、25、28または29で表される塩基配列を有する 上記(12)記載のオリゴヌクレオチド。
- (14) 上記(12) または(13) 記載のオリゴヌクレオチドを用いた、 癌の診断方法。
- (15) 上記(12)または(13)記載のオリゴヌクレオチドを含有する、 癌の診断薬。

- (16) 上記(1)または(2)記載の蛋白質を認識する抗体。
- (17) 上記(16)記載の抗体を用いて、上記(1)または(2)記載の 蛋白質を免疫学的に検出する方法。
- (18) 上記(16)記載の抗体を用いて、上記(1)または(2)記載の 蛋白質を免疫学的に定量する方法。
- (19) 上記(16)記載の抗体を用いる、癌の判定方法。
- (20) 上記(1.6)記載の抗体を有効成分とする、癌の診断薬。 以下、本発明を詳細に説明する。

#### [1]本発明のDNAの調製

本発明のHD-PTPをコードするcDNAは、以下のような形質転換アッセイ法によって得られる、癌関連遺伝子の候補となる遺伝子の断片をプロープとしてcDNAライブラリーをスクリーニングすることにより取得することができる。

以下、詳細に説明する。

## (1) 癌関連遺伝子断片のスクリーニング

ヒト癌細胞は、無限増殖性の獲得(不死化)、細胞増殖時の接触阻止現象の 喪失、足場非依存性の増殖、増殖における血清要求性の低下、細胞接着能の減 弱、ヌードマウスに移植した場合の腫瘍形成能など、正常細胞とは異なる性質 を有しているので、ヒト癌細胞の染色体DNA中には、上述の性質の原因となる変 異があると考えられる。このような原因遺伝子をスクリーニングする方法の一 つとして、形質転換アッセイ法があげられる。

形質転換アッセイ法は、正常細胞、または上述した癌細胞の形質のうち、無限増殖以外の癌形質(造腫瘍性、軟寒天内増殖能など)を有さない正常細胞と同様の性質を示す宿主細胞に、ヒト癌細胞の染色体DNA由来のDNA断片を導入して発現させ、正常な形質からヒト癌細胞の示す形質への変化を指標に細胞クローンを選択し、該細胞から形質転換の原因となった染色体DNA断片(原因遺伝子)を単離する方法である。

ヒト癌細胞としては、染色体DNAを抽出できるヒト癌細胞であればいかなる細胞でも用いることができる。本発明では、ヒト癌細胞としてヒトB細胞リンパ腫の細胞株であるKAL-1 (Cancer Res., 51, 5392 (1991)) を用いている。

ヒト癌細胞から染色体DNAを単離する方法としては、プロテイナーゼK/フェノールークロロホルム抽出法 (モレキュラー・クローニング第2版) 等をあげることができる。

上記で得られた染色体DNA由来のDNA断片を宿主細胞に導入する際には、導入された細胞を選択するためにマーカーとなる薬剤耐性遺伝子を有するプラスミドを共導入することが望ましい。該プラスミドとしては、マーカーとなる薬剤耐性を有しているプラスミドであればいかなるプラスミドでも用いることができる。具体的には、ハイグロマイシン耐性遺伝子を有するpHyg (Mol. Cel. Biol., 5, 410 (1985)) などをあげることができる。

染色体DNA由来のDNA断片とプラスミドの導入方法としては、宿主細胞へDNAを 導入する方法であればいずれも用いることができるが、例えば、エレクトロポ レーション法〔Cytotechnology, <u>3</u>, 133 (1990)〕、リン酸カルシウム法 (特開 平2-227075)、リポフェクション法〔Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>84</u>, 7413 (1987) 〕等をあげることができる。

宿主細胞としては、繰り返し継代しても細胞の形質が変化せずに無限増殖し、 他の形質は癌細胞とは区別可能な非ヒト動物細胞であり、培養が簡易かつ高効 率でDNAの導入が可能な細胞が好ましい。

癌細胞と区別可能な形質として、上述したヒト癌細胞に特異的な性質と相対する性質、例えば、足場依存性増殖、細胞増殖時の接触阻止、増殖時の血清要求性等をあげることができる。また、後述のように、宿主細胞由来のDNAと、外来のヒト癌細胞由来のDNAを区別して解析する必要があるため、非ヒト動物細胞を宿主細胞に用いることが好ましい。外来のヒトの遺伝子が宿主細胞内で発現し、該遺伝子を含んでいた細胞と同様の機能を有する形質転換細胞を獲得する

ためには、分類上あまりヒトとかけ離れていない動物、好ましくはヒト以外の哺乳動物の細胞をあげることができる。具体的には、マウスの繊維芽細胞株NIH3T3 (理化学研究所細胞開発銀行 RCB0150)、ラット繊維芽細胞株Rat-2 (Virology, 113, 408 (1981)、ATCC CRL-1764)をあげることができる。

以上の方法により、形質転換された細胞、すなわち癌細胞由来の原因遺伝子が導入された細胞は、軟寒天培地などの培地中でコロニーを形成することが可能となる。

例えば、軟寒天培地中では生育できない足場依存性増殖を示す繊維芽細胞に、 ヒト癌細胞株の染色体DNA由来のDNA断片を導入した後、軟寒天培地中で培養す ると、ヒト癌細胞株の有する足場非依存性の形質を獲得した細胞は軟寒天中で コロニーを形成する。該コロニー形成を指標にすることにより、形質転換細胞 を容易に単離することが可能となる。

上記で単離されたコロニー形成細胞を用い、常法に従いDNA分析することにより、ヒト癌遺伝子を特定し、取得することができる。すなわち、EcoRI等の適当な制限酵素で該細胞の染色体DNAを切断後、サザンブロット解析(モレキュラー・クローニング第2版、DNAクローニング1)を行うことよりヒト癌遺伝子を特定し、取得することができる。

サザンブロット解析に用いるプローブとしては、ヒトの遺伝子で特異的な配列として普遍的にヒトゲノム遺伝子内に存在するAlu配列を有する、BLUR8(Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 77, 1398 (1980)) などを用いることができるが、任意のヒト細胞から染色体DNAを単離し、放射性同位体、酵素などで標識したDNA断片を用いることもできる。 Alu配列は、ヒトゲノムのイントロンに特異的に見られる配列であり、かつヒトゲノムDNA中に30万コピーと他の塩基配列と比較して圧倒的多数を占めるため、標識されたDNAの大部分はAlu配列であると考えられる。従って、標識した染色体DNA断片を、癌遺伝子中のイントロンを特定するためのプローブとして用いることができる。

サザンブロットによる解析の結果、同一の長さのバンドが検出されたコロニーを選択した後、該コロニーより染色体DNAを単離し、該染色体DNA由来のDNA断片を用い、上述の宿主細胞への導入からサザンブロットまでの操作を繰り返す。そして、選択したコロニー由来の染色体DNA断片が、形質転換を引き起こすこと、サザンブロットによる解析で、最初と同じ長さのバンドが検出されることを確認することにより、該DNA断片により、癌形質が誘発されることがわかる。

形質転換された細胞より染色体DNAを単離したのち、EcoRI等の適当な制限酵素で数kb~20kb程度に部分的に切断する。該DNA断片をクローニングベクターに組み込み、宿主細胞に導入することによりDNAライブラリーを作製する。

具体的なDNAライブラリー作製法としては、モレキュラー・クローニング第2版等に記載された方法等があげられる。

DNAライブラリーを作製するためのクローニングベクターとしては、大腸菌 K12株中で自律複製できるものであれば、ファージベクター、プラスミドベクター 一等いずれも使用できる。

具体的には、ZAP Express (Stratagene社製、Strategies, <u>5</u>, 58 (1992))、pBluescript II SK(+) (Nucleic Acids Research, <u>17</u>, 9494 (1989))、Lambda ZAP II(Stratagene社製)、入gt10、入gt11(DNA Cloning, A Practical Approach, <u>1</u>, 49 (1985))、入TriplEx (Clonetech社製)、入ExCell (Pharmacia社製)、入DASH II (Stratagene社製)、該入DASH IIファージベクターを基に構築した入PSL、pT7T318U (Pharmacia社製)、pcD2 (Mol. Cell. Biol., <u>3</u>, 280 (1983))等、9~23kbの長いDNAを挿入可能なベクターをあげることができる。

宿主微生物としては、大腸菌Escherichia coliに属する微生物であればいずれも用いることができる。具体的には、Escherichia coli XL1-Blue MRF' (Stratagene社製、Strategies, 5, 81 (1992))、Escherichia coli C600 (Genetics, 39, 440 (1954))、Escherichia coli Y1088 (Science, 222, 778 (1983))、Escherichia coli Y1090 (Science, 222, 778 (1983))、Escherichia coli NM522

[J. Mol. Biol., 166, 1 (1983)]、<u>Escherichia coli</u> K802 [J. Mol. Biol., 16, 118 (1966)]、<u>Escherichia coli</u> JM105 [Gene, 38, 275 (1985)] および <u>Escherichia coli</u> LE392 (モレキュラー・クローニング第2版)等を用いることができる。

上述のように調製したDNAライブラリーに対し、前述のプロープを用いてコロニー・ハイブリダイゼーションあるいはプラーク・ハイブリダイゼーション( モレキュラー・クローニング第2版)を行うことより、該DNAライブラリーより 目的とするDNAクローンを取得することができる。

該クローンより得られたヒト癌細胞由来の癌遺伝子を含むDNA断片は、染色体 DNA由来であるため、イントロンも含まれていると考えられる。該遺伝子がコードする蛋白質の構造を明らかにするために、該遺伝子のcDNAを、cDNAライブラリーをスクリーニングすることによって取得する。

# (2) 新規チロシンフォスファターゼ cDNAの取得

cDNAライブラリーを作製するために、適切な細胞または組織より全RNAあるいはmRNAを調製する。例えば、細胞としてヒト胃癌セルラインMKN45 [Jpn. J. Cancer Res. 77, 849 (1986)、理化学研究所細胞開発銀行 RCB1001] などをあげることができる。

全RNAを調製する方法として、ヒト細胞からチオシアン酸グアニジンートリフルオロ酢酸セシウム法 [Methods in Enzymol.,154,3 (1987)]、酸性チオシアン酸グアニジン・フェノール・クロロホルム法 [Analytical Biochemistry,162,156 (1987)] などを用いることができる。

全RNAからポリ(A)  $^{\dagger}$ RNAとして $^{\dagger}$ RNAを調製する方法として、オリゴ(dT)セルロース法(モレキュラー・クローニング第  $^{\dagger}$ 2版)などを用いることができる。

あるいは、Fast Track mRNA Isolation Kit (Invitrogen社)、Quick Prep mRNA Purification Kit (Pharmacia社)等のキットを用いてヒト細胞から直接mRNAを調製することもできる。

cDNAを調製し、該cDNAを適当なベクターに組み込み、宿主細胞に導入することによりcDNAライブラリーを作製する。具体的なcDNAライブラリー作製法としては、モレキュラー・クローニング第2版等に記載された方法、GublerとHoffmanの方法 [Gene, 25, 263 (1983)]、あるいは市販のキット、例えばSuperScript Plasmid System for cDNA Synthesis and Plasmid Cloning (ライフ・テクノロジーズ社製)やZAP-cDNA Synthesis Kit (Staratagene社製)を用いる方法等があげられるが、前述(1)でのDNAライブラリーの作製方法に準じて行うことができる。

調製したcDNAライブラリーに対してコロニー・ハイブリダイゼーションあるいはプラーク・ハイブリダイゼーション(モレキュラー・クローニング第2版)を行うことより新規ヒト癌遺伝子を含有するcDNAクローンを得ることができる。

プローブとしては、(1)で得られた癌遺伝子を含む染色体DNA断片を用いることができる。この場合ハイブリダイゼーションのバックグラウンドを減らすために、上記の染色体DNA断片から200bp~2kb程度の長さでエクソンを含む断片を以下のようにして単離してプローブに用いるのが望ましい。

すなわち、上記の染色体DNA断片を適当な制限酵素で切断して200bp~2kbの長さのDNA断片を単離し、プローブとする。上述(1)で取得したクローンより、上述の方法でRNAまたはmRNAを単離する。単離した該DNA断片および該RNAを用いてノーザン・ブロット・ハイブリダイゼーションを行ない、はっきりとしたパンドが得られた断片をエクソンを含む断片として選択し、プローブとして使用する。

このようにして得られたcDNAクローン中に存在する新規ヒト癌遺伝子のcDNAの塩基配列を、後述(3)の方法により決定することができる。決定された塩基配列より、全長のcDNAが得られていないと考えられる場合には以下の方法で全長cDNAを取得することができる。すなわち、前述の方法で得たcDNAの両端に

アダプターを付加し、このアダプターの塩基配列と得られたcDNAの塩基配列に基づいたプライマーでPCRを行う5'-RACE(rapid amplification of cDNA ends) および3'-RACE (Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>85</u>, 8998 (1988)) により、プライマーに用いた配列よりも5'末端側および3'末端側のcDNA断片を得ることができる。得られたcDNA断片をcDNAクローンのcDNAと連結させることにより、本発明の全長cDNAを取得することができる。

### (3) cDNAの塩基配列の解析

得られたcDNAをそのまま、あるいは該cDNA部分を適当な制限酵素で切断後、pUC118等の適当なクローニングベクターにサブクローニングした後、通常用いられる塩基配列解析方法、例えばSangerらのジデオキシ法(Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 74,5463 (1977)) あるいは373A・DNAシークエンサー (Perkin Elmer社製)等の塩基配列分析装置を用いて分析することにより、塩基配列を決定することができる。

決定された塩基配列より、該cDNAがコードする蛋白質のアミノ酸配列を知る ことができる。

該塩基配列の新規性に関しては、BLAST等の相同性検索プログラムを用いて、 GenBank、EMBLおよびDDBJ等の塩基配列データベースを検索することにより、確 認することができる。

上記方法により決定される塩基配列として、HD-PTPをコードするcDNAの有する配列番号1に示される塩基配列をあげることができる。

### (4) ゲノムDNAの取得

ゲノムDNAは、ヒトゲノムDNAを鋳型にして、上記(3)で得られたcDNAの塩基配列に基づいて設計・合成できるDNAをプライマーに用いたPCR [PCR, A practical Approach, Oxford University Press (1991)] によって取得することができる。また、Clonetech社等から購入できるヒトゲノムDNAライブラリーから(3)で得られたcDNAをプローブにしてゲノムDNAクローンを得ることもで

きる。

## (5) HD-PTPをコードするDNAの調製

HD-PTPのcDNAの塩基配列に基づいて設計したプライマーDNAを合成し、ヒト組織あるいは細胞から(3)と同様にして調製したcDNAあるいはcDNAライブラリーを鋳型として、PCRを行うことによりHD-PTPをコードするDNA(以下、HD-PTP DNAと略す)を増幅し取得することができる。

また決定されたDNAの塩基配列に基づいて、DNA合成機で化学合成することによってHD-PTP DNAを調製することもできる。DNA合成機としては、フォスフォアミダイト法を利用したPerkin Elmer社製のDNA合成機model392等をあげることができる。

# (6) HD-PTPオリゴヌクレオチドの調製

上述の方法で取得した本発明のDNAおよびDNA断片を用いて、常法あるいは上述のDNA合成機により、本発明のDNAの一部の配列を有するオリゴヌクレオチドあるいは相補的な塩基配列をもつオリゴヌクレオチド (これらを以下、HD-PTPオリゴヌクレオチドと称する)を調製することができる。

HD-PTPオリゴヌクレオチドとしては、具体的には、配列番号1、3、40または41で表される塩基配列中の連続した10~60塩基と同じ配列を有するDNAまたは該DNAと相補的な配列を有するDNAをあげることができる。センスプライマーおよびアンチセンスプライマーとして用いる場合には、両者の融解温度および塩基数が極端に変わることのない上述のオリゴヌクレオチドが好ましい。アンチセンスプライマーとしては、具体的には、配列番号24、25、28または29で表される塩基配列を有するDNAをあげることができる。

さらに、これらオリゴヌクレオチドの誘導体も本発明のオリゴヌクレオチドとしてあげることができる。該オリゴヌククレオチドの誘導体としては、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がホスフォロチオエート結合に変換されたオリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル

結合がN3'-P5'ホスフォアミデート結合に変換されたオリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド中のリボースとリン酸ジェステル結合がペプチド核酸結合に変換されたオリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド誘導体、オリゴヌクレオチド・中のウラシルがC-5チアゾールウラシルで置換されたオリゴヌクレオチド・ウン・カン・カンがC-5プロピニルシトシンで置換されたオリゴヌクレオチド・誘導体、オリゴヌクレオチド・中のシトシンがフェノキサジン修飾シトシン(phenoxazine-modified cytosine)で置換されたオリゴヌクレオチド・誘導体、オリゴヌクレオチド・のリボースが2、一〇一プロピルリボースで置換されたオリゴヌクレオチド・誘導体、あるいはオリゴヌクレオチド・中のリボースが2・一メトキシェトキシリボースで置換されたオリゴヌクレオチド・誘導体、あるいはオリゴヌクレオチド・カリボースが2・一メトキシェトキシリボースで置換されたオリゴヌクレオチド・誘導体等をあげることができる〔細胞工学、16,1463(1997)〕。

## [2] 遺伝子組換え技術を用いた、HD-PTPの調製

HD-PTPは、モレキュラー・クローニング第2版やカレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー等に記載された方法を用い、例えば以下の方法により、上記[1]に記載の方法により取得したHD-PTP DNAを宿主細胞で発現させて、調製することができる。

HD-PTP DNAを適当な発現ベクターのプロモーター下流に挿入した組換え体DNAを造成する。該組換え体DNAを宿主細胞に導入することにより、HD-PTP蛋白質を発現する形質転換体を得ることができる。

宿主細胞としては、細菌、酵母、動物細胞、昆虫細胞、植物細胞等、目的と する遺伝子を発現できるものであればいずれも用いることができる。

発現ベクターとしては、上記宿主細胞において自律複製可能ないしは染色体中への組込が可能で、HD-PTP DNAを転写できる位置にプロモーターを含有しているものが用いられる。

細菌等の原核生物を宿主細胞として用いる場合は、該組換え体DNAは原核生物中で自律複製可能であると同時に、プロモーター、リボソーム結合配列、HD-PTP DNA、転写終結配列、より構成されていることが好ましい。プロモーターを制御する遺伝子が含まれていてもよい。

発現ベクターとしては、例えば、pKK233-2 (Pharmacia社)、pSE280 (Invitrogen社)、pGEMEX-1 (Promega社)、pQE-8(QIAGEN社)、pKYP10 (特開昭58-110600)、pKYP200 (Agricultural Biological Chemistry, 48, 669 (1984))、pLSA1 (Agric. Biol. Chem., 53, 277 (1989))、pGEL1 (Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 82, 4306 (1985))、pBluescript II SK(-) (Stratagene社)、pGEX (Pharmacia社)、pET-3 (Novagen社)等をあげることができる。

プロモーターとしては、大腸菌や枯草菌等の宿主細胞中で発現できるものであればいかなるものでもよい。例えば、 $\underline{trp}$ プロモーター ( $P_{trp}$ )、 $\underline{lac}$ プロモーター、 $P_L$ プロモーター、 $P_R$ プロモーター、 $D_R$ プロモーター、 $D_R$ プロモーター、 $D_R$ プロモーター、 $D_R$ プロモーターをあげることができる。また $D_{trp}$ を2つ直列させたプロモーター ( $D_{trp}$  × 2)、 $D_R$  、 $D_R$  できる。また $D_{trp}$  を2つ直列させたプロモーター ( $D_{trp}$  × 2)、 $D_R$  、 $D_R$  できる。 $D_R$  のように人為的に設計改変されたプロモーター等も用いることができる。 リボソーム結合配列である $D_R$  の記録なの間を適当な距離 (例えば 6~18塩基) に調節したプラスミドを用いることが好ましい。

本発明の組換えベクターにおいては、本発明のDNAの発現には転写終結配列は 必ずしも必要ではないが、構造遺伝子の直下に転写終結配列を配置することが 好ましい。

宿主細胞としては、エシェリヒア属、バチルス属、コリネバクテリウム属、ブレビバクテリウム属、シュードモナス属、セラチア属、等に属する微生物、例えば、Escherichia coli XL1-Blue、Escherichia coli XL2-Blue、Escherichia coli DH1、Escherichia coli MC1000、Escherichia coli KY3276、Escherichia coli W1485、Escherichia coli JM109、Escherichia coli HB101、Escherichia

coli No.49、Escherichia coli W3110、Escherichia coli NY49、Serratia ficaria 、Serratia fonticola、Serratia liquefaciens、Serratia marcescens、Bacillus subtilis、Bacillus amyloliquefaciens、Brevibacterium ammoniagenes、Brevibacterium immariophilum ATCC14068、Brevibacterium saccharolyticum ATCC14066、Corynebacterium glutamicum ATCC13032、Corynebacterium glutamicum ATCC13869、Corynebacterium acetoacidophilum ATCC13870、Microbacterium ammoniaphilum ATCC15354、Pseudomonas sp. D-0110等をあげることができる。

組換え体DNAの導入方法としては、前記宿主細胞へDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、塩化カルシウム法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>69</u>, 2110 (1972)]、プロトプラスト法 (特開昭63-248394)、エレクトロポレーション法 [Gene, <u>17</u>, 107 (1982)、Molecular & General Genetics, <u>168</u>, 111 (1979)] 等をあげることができる。

酵母菌株を宿主細胞として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、 YEp13 (ATCC37115)、YEp24 (ATCC37051)、YCp50 (ATCC37419)、pHS19、pHS15 等を用いることができる。

プロモーターとしては、酵母菌株中で発現できるものであればいずれのものを用いてもよく、例えば、PHO5プロモーター、PGKプロモーター、GAPプロモーター、ADHプロモーター、gal 1プロモーター、gal 10プロモーター、ヒートショックポリペプチドプロモーター、MF α1 プロモーター、CUP 1プロモーター等のプロモーターをあげることができる。

宿主細胞としては、サッカロマイセス属、シゾサッカロマイセス属、クルイベロミセス属、トリコスポロン属、シワニオミセス属、ピヒア属等に属する酵母菌株をあげることができる。具体的には、Saccharomyces cerevisiae、Schizosaccharomyces pombe、Kluyveromyces lactis、Trichosporon pullulans、Schwanniomyces alluvius、Pichiapastris等をあげることができる。

組換え体DNAの導入方法としては、酵母にDNAを導入する方法であればいずれ も用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 (Methods in Enzymol., 194, 182 (1990))、スフェロプラスト法 (Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81, 4889 (1984))、酢酸リチウム法 (Journal of Bacteriology, 153, 163 (1983) 〕等をあげることができる。

動物細胞を宿主として用いる場合の発現ベクターとしては、宿主動物細胞で 転写を行なうプロモーター、HD-PTP DNA、転写の終止と転写物のポリアデニル 化のシグナルの配列を含有しているものが用いられる。またベクターの作製や 維持を容易にするため、Escherichia. coli内でも自律複製と遺伝子導入マーカ ーとなる薬剤耐性遺伝子を発現できるものが望ましい。

プロモーターとしては、動物細胞中で転写を行なえるものであればいずれも用いることができるが、SV40の初期プロモーター、ヒトサイトメガロウイルス (CMV) のIE (immediate early) 遺伝子のプロモーター、ラウス肉腫ウイルス (Rous sarcoma virus; RSV) 、ヒト免疫不全ウイルス (human immunodeficiency virus; HIV) 、モロニーマウス白血病ウイルス (Moloney mouse leukemia virus; MMLV) 等レトロウイルスのロング・ターミナル・リピート (long terminal repeat; LTR) などのウイルス由来の配列を有するプロモーター、SV40の初期プロモーターにヒト T細胞白血病ウイルス I のLTRを人為的につなげた SR  $\alpha$  プロモーター、またはメタロチオネイン遺伝子や $\beta$  ーアクチン遺伝子、伸長因子 (Elongation factor) ー 1 遺伝子などの動物細胞由来の遺伝子のプロモーター等をあげることができる。また、ヒトCMVのIE遺伝子のエンハンサーをプロモーターと共に用いてもよい。

動物細胞を宿主として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、pAGE107 [特開平3-22979、Cytotechnology, 3, 133, (1990)]、pAS3-3 (特開平2-227075)、pCDM8 [Nature, 329, 840, (1987)]、pcDNAI/Amp (Invitrogen社製)、pREP4 (Invitrogen社製)、pAGE103 [Journal of Biochemistry, 101, 1307 (1987)

〕、pCDL81等が用いられる。pCDL81は、ハイグロマイシン耐性遺伝子およびEB ウイルス複製起点をもつベクターEBO-pcD [Mol. Cell. Biol.,  $\underline{8}$ , 2837 (1988)  $\underline{1}$  にSR $\alpha$ プロモーターを組み込み、さらにマルチクローニングサイト ( $\underline{X}$ ho I-Not I- $\underline{X}$ ba I- $\underline{K}$ pn I- $\underline{B}$ amHI) およびPoly Aシグナルの塩基配列を有するDNAを挿入して作製したベクターである。

宿主細胞としては、マウス・ミエローマ細胞、ラット・ミエローマ細胞、マウス・ハイブリドーマ細胞、マウス繊維芽細胞であるNIH3T3細胞、ラット繊維芽細胞であるRat-2細胞、ヒトの細胞であるナマルバ (Namalwa) 細胞、ヒト胎児腎臓細胞、ヒト白血病細胞、アフリカミドリザル腎臓細胞、チャイニーズ・ハムスターの細胞であるCHO細胞、HBT5637 (特開昭63-299) 等をあげることができる。

マウス・ミエローマ細胞としては、SP2/0、NSO等、ラット・ミエローマ細胞としてはYB2/0等、ヒトの細胞であるナマルバ (Namalwa) 細胞としてはNamalwa KJM-1細胞、ヒト胎児腎臓細胞としてはHEK293(ATCC:CRL-1573)、ヒト白血病細胞としてはBALL-1、アフリカミドリザル腎臓細胞としてはCOS-1、COS-7等をあげることができる。

組換え体DNAの導入方法としては、動物細胞にDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 [Cytotechnology, 3, 133 (1990)]、リン酸カルシウム法 (特開平2-227075)、リポフェクション法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)] 等をあげることができる

宿主染色体DNAにHD-PTP DNAが組み込まれた恒常的なHD-PTP発現細胞は、G418、ハイグロマイシン等の薬剤に対する耐性遺伝子を発現できる配列を含むHD-PTP発現ベクターを宿主細胞に導入し、薬剤の存在下で培養することにより選択することができる。また、宿主細胞中でのHD-PTPの生産量を上昇させるために、ジヒドロ葉酸レダクターゼ(dihydrofolate reductase; dhfr)遺伝子を発現で

きるような配列を含むHD-PTP恒常的発現ベクターを宿主細胞に導入し、dhfr阻害剤であるメトトレキセート (methotrexate) の濃度を段階的に上げながら培養することにより、dhfr遺伝子とともにHD-PTP DNAのコピー数を増幅させることもできる。このdhfr遺伝子を用いた遺伝子増幅を行なう場合の宿主細胞としては、dhfr遺伝子が機能していない細胞、例えばCHO/dhfr- (ATCC:CRL-9096)などを用いる。

昆虫細胞を宿主として用いる場合には、例えばBaculovirus Expression Vectors, A Laboratory Manual, W. H. Freeman and Company, New York (1992) (以下、バキュロウィルス・イクスプレッション・ペクターズ・ア・ラボラトリー・マニュアルと略す)、Bio/Technology, 6, 47 (1988)、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー等に記載された方法によって、ポリペプチドを発現することができる。

すなわち、組換え遺伝子導入ベクターおよびバキュロウイルスを昆虫細胞に 共導入して昆虫細胞培養上清中に組換えウイルスを得た後、さらに組換えウイ ルスを昆虫細胞に感染させることにより、蛋白質を発現させることができる。 該方法において用いられる遺伝子導入ベクターとしては、例えば、pVL1392、

バキュロウイルスとしては、例えば、夜盗蛾科昆虫に感染するウイルスであるアウトグラファ・カリフォルニカ・ヌクレアー・ポリヘドロシス・ウイルス (Autographa californica nuclear polyhedrosis virus) などを用いることができる。

pVL1393、pBlueBacIII (ともにInvitrogen社製) 等をあげることができる。

昆虫細胞としては、Spodoptera frugiperdaの卵巣細胞であるSf9、Sf21 (バキュロウィルス・イクスプレッション・ベクターズ・ア・ラボラトリー・マニュアル)、Trichoplusia niの卵巣細胞であるHigh 5 (Invitrogen社製) 等を用いることができる。

組換えウイルスを調製するための、昆虫細胞への上記組換え遺伝子導入ベク

ターと上記パキュロウイルスの共導入方法としては、例えば、リン酸カルシウム法 (特開平2-227075)、リボフェクション法 (Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)) 等をあげることができる。

遺伝子の発現方法としては、直接発現以外に、モレキュラー・クローニング 第2版に記載されている方法等に準じて、分泌生産、融合蛋白質発現等を行う ことができる。

酵母、動物細胞、昆虫細胞、植物細胞または植物体で発現させた場合には、 糖あるいは糖鎖が付加された蛋白質を得ることができる。

以上のようにして得られる形質転換体を培地に培養し、培養物中に本発明の 蛋白質を生成蓄積させ、該培養物から採取することにより、本発明の蛋白質を 製造することができる。

また、患者の生体内から採取した細胞に、適切な本発明の蛋白質を発現させるための発現ベクターを導入した後、細胞を生体内に戻すことにより、本発明の蛋白質を患者の生体内に発現させることもできる。

本発明の形質転換体を培地に培養する方法は、宿主の培養に用いられる通常 の方法に従って行うことができる。

大腸菌等の原核生物あるいは酵母等の真核生物を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、該生物が資化し得る炭素源、窒素源、無機塩類等を含有し、形質転換体の培養を効率的に行える培地であれば天然培地、合成培地のいずれを用いてもよい。

炭素源としては、該生物が資化し得るものであればよく、グルコース、フラクトース、スクロース、これらを含有する糖蜜、デンプンあるいはデンプン加水分解物等の炭水化物、酢酸、プロピオン酸等の有機酸、エタノール、プロパノールなどのアルコール類等を用いることができる。

窒素源としては、アンモニア、塩化アンモニウム、硫酸アンモニウム、酢酸 アンモニウム、リン酸アンモニウム等の無機酸もしくは有機酸のアンモニウム

塩、その他の含窒素化合物、並びに、ペプトン、肉エキス、酵母エキス、コーンスチープリカー、カゼイン加水分解物、大豆粕および大豆粕加水分解物、各種発酵菌体、およびその消化物等を用いることができる。

無機物としては、リン酸第一カリウム、リン酸第二カリウム、リン酸マグネシウム、硫酸マグネシウム、塩化ナトリウム、硫酸第一鉄、硫酸マンガン、硫酸銅、炭酸カルシウム等を用いることができる。

培養は、通常振盪培養または深部通気攪拌培養などの好気的条件下で行う。 培養温度は15~40℃がよく、培養時間は、通常16~96時間である。培養中pHは 3.0~9.0に保持する。pHの調整は、無機または有機の酸、アルカリ溶液、尿素、 炭酸カルシウム、アンモニアなどを用いて行う。

また、培養中必要に応じて、アンピシリンやテトラサイクリン等の抗生物質 を培地に添加してもよい。

プロモーターとして誘導性のプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときには、必要に応じてインデューサーを培地に添加してもよい。例えば、lacプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはイソプロビルーβーDーチオガラクトピラノシド等を、 trpプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはインドールアクリル酸等を培地に添加してもよい。

動物細胞を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているRPMI1640培地(The Journal of the American Medical Association, 199, 519 (1967))、EagleのMEM培地 (Science, 122, 501 (1952))、DMEM培地 (Virology, 8, 396 (1959))、199培地 (Proceeding of the Society for the Biological Medicine, 73, 1 (1950)) またはこれら培地に牛胎児血清等を添加した培地等を用いることができる。

培養は、通常 5 % CO₂存在下等の条件下で行う。培養温度は35~37℃がよく、 培養時間は、通常 3~7 日間である。

また、培養中必要に応じて、カナマイシン、ペニシリン等の抗生物質を培地 に添加してもよい。

昆虫細胞を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているTNM-FH培地 (Pharmingen社製)、Sf-900 II SFM培地 (LifeTechnologies社製)、ExCell400、ExCell405 (いずれもJRH Biosciences社製)等を用いることができる。

培養温度は25~30℃がよく、培養時間は、通常1~4日間である。

また、培養中必要に応じて、ゲンタマイシン等の抗生物質を培地に添加してもよい。

上記形質転換体の培養液から、上記方法により発現させた蛋白質を単離精製 するためには、通常の蛋白質の単離、精製法を用いればよい。

例えば、本発明の蛋白質が、細胞内に溶解状態で発現した場合には、培養終了後、細胞を遠心分離により回収し水系緩衝液にけん濁後、超音波破砕機、フレンチプレス、マントンガウリンホモゲナイザー、ダイノミル等により細胞を破砕し、無細胞抽出液を得る。該無細胞抽出液を遠心分離することにより得られた上清から、通常の蛋白質の単離精製法、即ち、溶媒抽出法、硫安等による塩析法、脱塩法、有機溶媒による沈殿法、ジエチルアミノエチル (DEAE) ーセファロース、DIAION HPA-75 (三菱化学社製)等のレジンを用いた陰イオン交換クロマトグラフィー法、S-Sepharose FF (Pharmacia社製)等のレジンを用いた陽イオン交換クロマトグラフィー法、プチルセファロース、フェニルセファロース等のレジンを用いた疎水性クロマトグラフィー法、分子篩を用いたゲルろ過法、アフィニティークロマトグラフィー法、クロマトフォーカシング法、等電点電気泳動等の電気泳動法等の手法を単独あるいは組み合わせて用い、精製標品を得ることができる。

また、該蛋白質が細胞内に不溶体を形成して発現した場合は、同様に細胞を回収後破砕し、遠心分離を行うことにより得られた沈殿画分として該蛋白質の

不溶体を回収後、該蛋白質の不溶体を蛋白質変性剤で可溶化する。該可溶化液 を、蛋白質変性剤を含まないあるいは蛋白質変性剤の濃度が蛋白質が変性しな い程度に希薄な溶液に希釈、あるいは透析し、該蛋白質を正常な立体構造に復 元させた後、上記と同様の単離精製法により精製標品を得ることができる。

本発明の蛋白質あるいはその糖修飾体等の誘導体が細胞外に分泌された場合には、培養上清に該蛋白質あるいはその糖鎖付加体等の誘導体を回収することができる。即ち、該培養物を上記と同様の遠心分離等の手法により処理することにより培養上清を取得し、該培養上清から、上記と同様の単離精製法を用いることにより、精製標品を得ることができる。

また、本発明の蛋白質は、Fmoc法(フルオレニルメチルオキシカルボニル法)、tBoc法(tーブチルオキシカルボニル法)等の化学合成法によっても製造することができる。また、Advanced ChemTech社、Perkin Elmer社、Pharmacia社、Protein Technology Instrument社、Synthecell-Vega社、PerSeptive社、島津製作所等のペプチド合成機を利用し化学合成することもできる。

精製した本発明の蛋白質の構造解析は、蛋白質化学で通常用いられる方法、例えば遺伝子クローニングのためのタンパク質構造解析(平野久著、東京化学同人発行、1993年)に記載の方法により実施可能である。

## [3] HD-PTP蛋白質を認識する抗体の調製

### ・抗体産生株の作製

上記[2]に記載の方法により取得したHD-PTP蛋白質の全長または部分断片の精製標品、あるいはHD-PTP蛋白質の部分ペプチド(ペプチド合成機を利用し化学合成できる)を抗原として免疫する。免疫する方法としては、動物の皮下、静脈内または腹腔内に抗原をそのまま投与してもよいが、抗原性の高いキャリアタンパク質を結合させて投与したり、あるいは適当なアジュバントとともに抗原を投与することが好ましい。

キャリアタンパク質としては、スカシガイヘモシアニン、キーホールリンペ

ットヘモシアニン、牛血清アルブミン、牛チログロブリン等があげられ、アジュバンドとしては、フロインドの完全アジュバント(Complete Freund's Adjuvant)、水酸化アルミニウムゲルと百日咳菌ワクチン等があげられる。

免疫動物としては、ウサギ、ヤギ、3~20週令のマウス、ラット、ハムスターなどの非ヒト哺乳動物があげられる。

抗原の投与は、1回目の投与の後、1~2週間毎に3~10回行う。抗原の投与量は動物1匹当たり50~100μgが好ましい。各投与後、3~7日目に免疫動物の眼底静脈叢あるいは尾静脈より採血し、該血清の抗原との反応性について、酵素免疫測定法〔酵素免疫測定法(ELISA法):医学書院刊(1976年)〕などで確認する。

そして、該血清が十分な抗体価を示した非ヒト哺乳動物を、血清または抗体 産生細胞の供給源とする。

ポリクローナル抗体は、該血清を分離、精製することにより調製することが できる。

モノクローナル抗体は、該抗体産生細胞と非ヒト哺乳動物由来の骨髄腫細胞とを融合させてハイブリドーマを作製し、該ハイブリドーマを培養するか、動物に投与して該細胞を腹水癌化させ、該培養液または腹水を分離、精製することにより調製することができる。

抗体産生細胞は、抗原投与された非ヒト哺乳動物脾細胞、リンパ節、末梢血などから採取する。

骨髄腫細胞としては、マウスから得られた株化細胞である、8-アザグアニン耐性マウス (BALB/c由来) 骨髄腫細胞株P3-X63Ag8-U1(P3-U1) [Europ. J. Immunol., <u>6</u>, 511 (1976)]、SP2/0-Ag14(SP-2) [Nature, <u>276</u>, 269 (1978)]、P3-X63-Ag8653(653) [J. Immunol., <u>123</u>, 1548 (1979)]、P3-X63-Ag8(X63) [Nature, <u>256</u>, 495 (1975)] など、イン・ビトロ (<u>in vitro</u>) で増殖可能な骨髄腫細胞であればいかなるものでもよい。これらの細胞株の培養および継代につ

いてはアンチボディーズ・ア・ラボラトリー・マニュアル (Antibodies -A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Laboratory, (1988)、以下、アンチボディーズ・ア・ラボラトリー・マニュアルと略す)に従い、細胞融合時までに $2\times10^7$ 個以上の細胞数を確保する。

上記で得られた抗体産生細胞と骨髄腫細胞とを洗浄したのち、ポリエチレングライコールー1000(PEG-1000)などの細胞凝集性媒体を加え、細胞を融合させ、培地中に懸濁させる。細胞の洗浄にはMEM培地またはPBS (リン酸二ナトリウム1.83g、リン酸ーカリウム0.21g、食塩7.65g、蒸留水1 リットル、pH7.2) などを用いる。また、融合細胞を懸濁させる培地としては、目的の融合細胞のみを選択的に得られるように、HAT培地 [正常培地 [RPMI-1640 培地に1.5 mmol/Lグルタミン、 $5\times10^{-5}$ mol/L 2-メルカプトエタノール、 $10\mu g/ml$ ジェンタマイシンおよび、10% 牛胎児血清(FCS) (CSL社製)を加えた培地]に $10^{-4}$ mol/L ヒポキサンチン、 $1.5\times10^{-5}$ mol/L チミジンおよび4  $\times10^{-7}$ mol/L アミノブテリンを加えた培地]を用いる。

培養後、培養上清の一部をとり、酵素免疫測定法により、抗原蛋白質に反応し、非抗原蛋白質に反応しないサンプルを選択する。ついで、限界希釈法によりクローニングを行い、酵素免疫測定法により安定して高い抗体価の認められたものをモノクローナル抗体産生ハイブリドーマ株として選択する。

### ・酵素免疫測定法

抗原蛋白質あるいは抗原蛋白質を発現した細胞などを96ウェルブレートに コートし、ハイブリドーマ培養上清もしくは上述の方法で得られる精製抗体を 第一抗体として反応させる。

第一抗体反応後、プレートを洗浄して第二抗体を添加する。

第二抗体とは、第一抗体のイムノグロブリンを認識できる抗体を、ビオチン、 酵素、化学発光物質あるいは放射線化合物等で標識した抗体である。具体的に はハイブリドーマ作製の際にマウスを用いたのであれば、第二抗体としては、

マウスイムノグロブリンを認識できる抗体を用いる。

反応後、第二抗体を標識した物質に応じた反応を行ない、抗原に特異的に反 応するモノクローナル抗体を生産するハイブリドーマとして選択する。

モノクローナル抗体は、ハイブリドーマ細胞を培養して得られる培養液、またはプリスタン処理〔2,6,10,14-テトラメチルペンタデカン(Pristane)0.5mlを腹腔内投与し、2週間飼育する〕した8~10週令のマウスまたはヌードマウスに、モノクローナル抗体産生ハイブリドーマ細胞を腹腔内投与して腹水癌化させた腹水から、分離、精製することにより調製できる。

モノクローナル抗体を分離、精製する方法としては、遠心分離、40~50% 飽和硫酸アンモニウムによる塩析、カプリル酸沈殿法、DEAE-セファロースカラム、陰イオン交換カラム、プロテインAまたはG-カラムあるいはゲル濾過カラム等を用いるクロマトグラフィー等を、単独または組み合わせて行う方法があげられる。この方法により、IgG あるいはIgM 画分を回収し、精製モノクローナル抗体を取得することができる。

精製モノクローナル抗体のサブクラスの決定は、モノクローナル抗体タイピングキットなどを用いて行うことができる。蛋白質量は、ローリー法あるいは280nmでの吸光度より算出することができる。

なお、抗体のサブクラスとは、クラス内のアイソタイプのことで、マウスでは、IgG1、IgG2a 、IgG2b 、IgG3、Lトでは、IgG1、IgG2、IgG3、IgG4があげられる。

- [4] HD-PTP、HD-PTP DNA、HD-PTPを認識する抗体の利用
- (1) [1] に記載したHD-PTP DNAをプローブに用いたノーザンブロット・ハイブリダイゼーション法、HD-PTP DNAの一部の塩基配列を基にしたオリゴヌクレオチドをプライマーに用いたRT-PCR法等を行うことによりHD-PTPのmRNAを検出または定量することができる。該mRNAを検出または定量することにより、HD-PTP遺伝子の発現している組織や細胞を検出すること、HD-PTP遺伝子発現の誘導ま

たは抑制等の情報の取得ができる。したがって、これらのDNAはHD-PTPの発現を 測定し、癌の診断薬、HD-PTPの研究用試薬として用いることができる。

(2) [1]記載のHD-PTP DNAあるいはHD-PTPオリゴヌクレオチドを用いてHD-PTP 遺伝子の欠失、コピー数の変化、染色体転座等の異常および該遺伝子の塩基配列の置換、欠失、付加等の変異を検出することができる。

ID-PTP遺伝子の欠失、コピー数の変化、染色体転座等の異常の検出方法としては、サザン・ハイブリダイゼーション法があげられる。すなわち、HD-PTP DNAをプローブにして、適当な制限酵素で切断した染色体DNAをサザン・ハイブリダイゼーションすることにより、HD-PTP遺伝子の欠失、コピー数の変化、染色体転座等の異常を確認することができる。

HD-PTP遺伝子の塩基配列の置換、欠失、付加等の変異の検出方法としては、サザン・ハイブリダイゼーション法、PCR法、SSCP (single-strand conformation polymoprphism) 法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>86</u>, 2766 (1989)] などを用いた方法があげられる。

癌細胞で共通して見出される変異が存在する場合は、この変異部位とハイブリダイズするオリゴヌクレオチドプローブにより染色体DNAをサザン・ハイブリダイゼーション解析することにより、癌の診断を行なうことができる。

(3) [1]記載のHD-PTPのDNAを用いて、ラジエーション・ハイブリッド法(Science, 250, 245 (1990))やin situハイブリダイゼーション法(Annals of Human Genetics, 45, 135 (1981)、Cell, 52, 51 (1988)) により、HD-PTP遺伝子の染色体上の位置を決定することができる。

ラジエーション・ハイブリッド法とは、Gene-Bridge 4などのヒト染色体断片をもつ多数のパネル(どの部分の染色体断片が含まれているか染色体マーカーにより解析されているもの)DNAに対し、HD-PTP遺伝子を特異的に増幅させるポリメラーゼ・チェイン・リアクション(Polymerase Chain Reaction、以下、PCRと略す)を行い、増幅結果を解析することにより詳細な染色体の位置を特定す

る方法である。

in situハイブリダイゼーション法では、まず、ヒト染色体の標本に対し、HD-PTPのDNAをプローブとしてハイブリダイズしたシグナルを検出し、標本上のシグナルの位置を特定する。これにより、HD-PTP遺伝子の存在する染色体の番号だけでなく、その染色体上での物理的な位置を特定することができる。プローブは、放射性同位体引やビオチンにより標識し、引標識ではオートラジオグラフにより、ビオチン標識では蛍光色素FITC(フルオロセインイソチオシアネー

(4) [1]記載のHD-PTP DNAを用いて、[2]に記載した方法により、HD-PTPを生産

ト)で標識したアビジンを用いてシグナルを検出することができる。

- し取得することができる。
- (5) HD-PTP遺伝子の異常は発癌に関与しており、該異常遺伝子のコードする蛋白質が発癌に起因していると考えられているため、正常なHD-PTPを投与することにより、癌の治療薬として利用することができる。

本発明のID-PTPを含有する医薬は、治療薬として単独で投与することも可能ではあるが、通常は薬理学的に許容される一つあるいはそれ以上の担体と一緒に混合し、製剤学の技術分野においてよく知られる任意の方法により製造した医薬製剤として提供するのが望ましい。

投与経路は、治療に際して最も効果的なものを使用するのが望ましく、経口 投与、または口腔内、気道内、直腸内、皮下、筋肉内および静脈内等の非経口 投与をあげることができ、抗体製剤の場合、望ましくは静脈内投与をあげるこ とができる。

投与形態としては、噴霧剤、カプセル剤、錠剤、顆粒剤、シロップ剤、乳剤、 座剤、注射剤、軟膏、テープ剤等があげられる。

経口投与に適当な製剤としては、乳剤、シロップ剤、カブセル剤、錠剤、散剤、顆粒剤等があげられる。

乳剤およびシロップ剤のような液体調製物は、水、ショ糖、ソルビトール、

果糖等の糖類、ポリエチレングリコール、プロピレングリコール等のグリコール類、ごま油、オリーブ油、大豆油等の油類、pーヒドロキシ安息香酸エステル類等の防腐剤、ストロベリーフレーバー、ペパーミント等のフレーバー類等を添加剤として用いて製造できる。

カプセル剤、錠剤、散剤、顆粒剤等は、乳糖、ブドウ糖、ショ糖、マンニトール等の賦形剤、デンプン、アルギン酸ナトリウム等の崩壊剤、ステアリン酸マグネシウム、タルク等の滑沢剤、ポリビニルアルコール、ヒドロキシプロビルセルロース、ゼラチン等の結合剤、脂肪酸エステル等の界面活性剤、グリセリン等の可塑剤等を添加剤として用いて製造できる。

非経口投与に適当な製剤としては、注射剤、座剤、噴霧剤等があげられる。 注射剤は、塩溶液、ブドウ糖溶液、あるいは両者の混合物からなる担体等を 用いて調製される。

座剤はカカオ脂、水素化脂肪またはカルボン酸等の担体を用いて調製される。 また、噴霧剤は該化合物そのもの、ないしは受容者の口腔および気道粘膜を 刺激せず、かつ該化合物を微細な粒子として分散させ吸収を容易にさせる担体 等を用いて調製される。

担体として具体的には乳糖、グリセリン等が例示される。該化合物および用いる担体の性質により、エアロゾル、ドライバウダー等の製剤が可能である。また、これらの非経口剤においても経口剤で添加剤として例示した成分を添加することもできる。

投与量または投与回数は、目的とする治療効果、投与方法、治療期間、年齢、体重等により異なるが、通常成人1日当たり10μg/kg~8mg/kgである。

(6) (5)においてHD-PTPを外から投与するかわりに、[1]記載のHD-PTP DNAを組み込んだ遺伝子治療用のベクターを患者に投与し、ターゲットとなる細胞内で HD-PTP DNAを発現させることにより、癌の治療を行うことができる。

(7) [2]記載のHD-PTPを抗原として用い、[3]記載の方法によりHD-PTPを認識する抗体を製造することができる。

- (8) [3]記載の抗体を用いてID-PTPを検出することができる。具体的にはマイクロタイタープレートを用いるELISA法・蛍光抗体法、ウェスタンブロット法、免疫組織染色等を用いた検出法をあげることができる。
- (9) [3]記載の抗体を用いてHD-PTPを定量することができる。具体的には、液相中でHD-PTPと反応する抗体のうち、エピトープが異なる2種類のモノクローナル抗体を用いたサンドイッチELISA法、125 I等の放射性同位体で標識したHD-PTPとHD-PTPを認識する抗体を用いるラジオイムノアッセイ法等をあげることができる。

### 図面の簡単な説明

第1図 細胞株KAL1の染色体DNAクローン $\lambda$  SA2-26の挿入DNA断片の制限酵素地図を示す図である。 $A: \underline{Ava}$ I、 $B: \underline{Bam}$ HI、 $E: \underline{Eco}$ RI、 $Rv: \underline{Eco}$ RV、 $S: \underline{Sal}$ I、 $X: \underline{Nho}$ Iの各制限酵素サイトの位置を示す。図の内部の数字は、各 $\underline{Eco}$ RI断片の長さをkbで表わしたものであり、灰色の断片はAluIプローブとNイブリダイズした断片を示す。図の下部の線は、KAL1の $\underline{m}$ RNAのノーザン・ブロット・Nイブリダイゼーションのプローブに用いた、10種類の断片の位置を示す。\*をつけた断片は、KAL1の $\underline{m}$ RNAとNイブリダイズし約6kbのNが、Kを検出した、Kのカンを含むと考えられる断片である。

第2図 MKN45のcDNAライブラリーの作製に用いた入ファージベクター入PSL1の構造およびcDNAの挿入位置を示す図である。 $H:\underline{HindIII}$ 、 $N:\underline{Not}I$ の制限酵素サイト、A-Jは入ファージの遺伝子AからJに位置する遺伝子群を示す。KH54とnin5は入ファージベクターに用いられる遺伝子マーカーである。下に入PSL1の作製に用いたプラスミドベクターpCDL81の構造を示した。 $SR\alpha:SR\alpha$ プロモーター、PolyA:polyAシグナル、hph: ハイグロマイシン耐性遺伝子、Ap: アンピシリン

耐性遺伝子を示す。

第3図 HD-PTPと他の蛋白質チロシンフォスファターゼ(PTP) のチロシンフォスファターゼドメインのアミノ酸配列の比較を示す図である。

HD-PTPのチロシンフォスファターゼドメイン(配列番号2の1212~1331番め に相当)のアミノ酸配列と同じアミノ酸を\*で示した。+は、各PTPで保存され ている活性中心付近のアミノ酸配列の位置を示す。比較した13種類のPTP中12以 上のPTPで保存されているにもかかわらず、HD-PTPでは保存されていないアミノ 酸を#で示した。比較したPTPの蛋白質データベースSWISS-PROTのアクセス番号 (ただしPTP-Hのみは蛋白質データベースPIRのアクセス番号である)を以下に 示す。かっこ内は、各アミノ酸配列中のチロシンフォスファターゼドメインの 位置である。PTP-1B:P18031(35~279)、PTP-H1:P26045(665~903)、MEG1:P29074  $(674 \sim 913)$  , PTP- $\alpha$ :P18433 (260 $\sim$ 503) , PTP- $\beta$ :P23467 (1722 $\sim$ 1965), PTP- $\delta$ : P23468 (1375~1614) \ PTP-\varepsilon: P23469 (154~396) \ LAR: P10586 (1360~ 1599), PTP- $\gamma$ : P23470(869~1121), PTP- $\xi$ : P23471(1744~1993), PTP-2C: Q06124  $(268\sim523)$  、PTP-H:A49724  $(841\sim1083)$  、CD45:P08575  $(670\sim912)$  。 第4図 HD-PTPとラットPTP-TD14のアミノ酸配列の比較を示す図である。 上段がHD-PTPのアミノ酸配列であり、下段がラットPTP-TD14のアミノ酸配列で 一致しているアミノ酸は\*で示し、一致していないアミノ酸は表記した。-は 対応するアミノ酸配列がないことを示す。数字は各蛋白質のN末端からの位置

第5図 HD-PTP蛋白質の構造を示す模式図である。

を示す。

AはHD-PTP蛋白質の一次構造上の特徴を示した図で、NがN末端側、CがC末端側である。下の数字はアミノ酸配列の番号を示す。Yはチロシンキナーゼによりリン酸化を受ける可能性のあるチロシン残基の位置、SはセリンスレオニンキナーゼであるMAPキナーゼによりリン酸化を受ける可能性のあるアミノ酸残基の位置、SHBはSH3と結合する可能性のあるモチーフを示す。ヒスチジンド

.. .

メイン内の線は、Zn-leaf様構造を取るための繰り返し構造を示す。

BはHD-PTP蛋白質のZn-leaf様構造を含む模式図であり、HおよびCはヒスチジンドメイン中で金属イオンが配位しZn-leaf様構造をとるための、ヒスチジンおよびシステイン残基を表わす。Yはチロシンキナーゼによりリン酸化を受ける可能性のあるチロシン残基、SHBはSH3と結合する可能性のあるモチーフを示す。第6図 HD-PTPとBR01のアミノ酸配列の比較を示す図である。上段がHD-PTPのアミノ酸配列で下段がBR01のアミノ酸配列を示し、一致しているアミノ酸は|で、類似のアミノ酸は・で示した。数字は各蛋白質のN末端からの位置を示す。

# 発明を実施するための最良の形態

以下、実施例を示す。

実施例1 HD-PTPのcDNAのクローン化

(1) プローブとなるDNA断片のクローン化

ヒトB細胞リンパ腫セルラインKAL-1 (Cancer Res., 51, 5392 (1991)) から、プロテイナーゼK/フェノールークロロホルム抽出法(モレキュラー・クローニング第 2 版)によりヒト染色体DNAを単離し、該DNAをエタノール沈殿(モレキュラー・クローニング第 2 版)により精製した。

ラット繊維芽細胞系セルラインRat-2 (Virology, <u>113</u>, 408 (1981)、ATCC CRL-1764) を 5 %の仔ウシ血清を含むダルベッコ改変MEM培地で、10cmディッシュ 3 枚に培養した。

培養後、ディッシュ 1 枚あたり、取得されたKAL-1のヒト染色体DNA  $30 \mu g$ およびDNA導入マーカーとなるハイグロマイシン耐性遺伝子をもつプラスミド pHyg [Mol. Cel. Biol.,  $\underline{5}$ , 410 (1985)] のDNA 500ngとを、リン酸カルシウム法により10cmディッシュ内の細胞に共導入させた。

導入後、32時間培養し、得られたディッシュ1枚当りの培養細胞を8枚の培養ディッシュにまきかえた(計24枚)。該細胞を16時間培養した後、培地に終

濃度250μg/mlのハイグロマイシンを添加して培養を続けた。DNAが導入された 細胞はハイグロマイシン耐性となり、ハイグロマイシン含有培地で増殖し、コ ロニーを形成する。該培養の結果、約400個のコロニーが形成された。

上記24枚の培養ディッシュで、コロニーを形成した細胞を各ディッシュごとにまとめて回収した。これら回収した細胞を0.5%軟寒天培地 (0.5%の寒天および10%のウシ胎児血清を含むDMEM培地) の上にさらに寒天濃度0.33%の軟寒天培地を上層した培地の上に載せて3週間培養した。コロニーを形成した細胞について顕微鏡観察を行い、50細胞以上の細胞数のコロニーを形成した細胞を単離した。

単離した細胞について、上述の方法を用いて染色体DNAを抽出した。該DNA 10 μgをEcoRIで切断後、アガロースゲル電気泳動を行った。泳動後、ゲル中のDNA をフィルターに転写し、KAL-1の染色体DNAをランダムプライマー法により<sup>32</sup>Pで標識したものをヒトAlu配列に対応するプローブ (以下、Alu配列プローブという)を用いてサザン・ハイブリダイゼーションを行い、コロニーに含まれるヒトDNAの分析を行った。

その結果、独立した4個のコロニー由来のDNAが、該プローブとハイブリダイズする7kbのDNA断片を有することがわかった。得られた4つのコロニーから2つを選び、該コロニー由来の染色体DNAを単離・精製した。

再度、上記と同様の操作を繰り返した。すなわち、該DNAをプラスミドpHygと Bat-2細胞に共導入し、ハイグロマイシン耐性コロニーを選択した。取得されたコロニーから同様にして染色体DNAを抽出し、抽出したDNA 10μgをEcoRIで切断後、アガロースゲル電気泳動を行い、ゲル中のDNAをフィルターに転写後、ヒトAlu配列プローブを用いてサザン・ハイブリダイゼーションを行い、最初に得られた4個のコロニー由来のDNAと同様にハイブリダイスする、7kbのEcoRI断片を有する6個の独立したコロニーを選択した。

該コロニー由来の染色体DNAを<u>Eco</u>RIで部分的に切断し、該DNA断片と、入ファ

ージベクターである入DASH II (Stratagene社) の<u>Eco</u>RI切断アームとライゲーションし、インビトロパッケージングを行った後、大腸菌株LE392 (モレキュラー・クローニング第2版) に導入し、DNAライブラリーを作製した。

 $6 \times 10^5$ プラークについて、上記と同じヒトAlu配列プローブを用いてプラーク・ハイブリダイゼーションによりスクリーニングし、約20kbの挿入DNAを持つポジティブクローン 2 個を単離した。

これら2つのポジティブクローンの挿入DNAを、<u>EcoR</u>Iで切断後、アガロース ゲル電気泳動を行い、ゲル中のDNAをフィルターに転写後、ヒトAlu配列プロー ブを用いてサザン・ハイブリダイゼーションを行った。

2つのボジティブクローンとも、挿入DNAは、<u>Eco</u>RIで7.2kb、7.0kb、3.1kb、1.5kb、1.0kb、0.2kbの6断片に切断され、3断片 (7.2kb、7.0kb、0.2kb) が Alu配列プローブとハイブリダイズし、残りの3断片 (3.1kb、1.0kb、1.5kb) はAlu配列プローブとハイブリダイズしなかった。

さらに、これらポジティブクローンの1つ (入SA2-26) について、第1図に示す制限酵素地図を作成した。各制限酵素で切断したDNA断片について、Alu配列プローブでサザン・ブロット・ハイブリダイゼーションを行った。その結果、下記10種類の断片はAlu配列プローブとハイブリダイズせず、Alu配列を含んでいないと判断された。

#6:1.0kb EcoRI-EcoRI断片

#7: EcoRI-BamHI断片

#8: BamHI-XbaI断片

#9: Xba I-EcoRV断片

#10: Xba I-Sma I断片

#11: XbaI-EcoRI断片

#12:1.5kb EcoRI-EcoRI断片

#13: EcoRI-ApaI断片

#15: Apa I-BamHI断片

#16: BamHI-EcoRI断片

上記10種類のDNA断片をそれぞれプローブにして、KAL-1のmRNAに対してノーザン・プロット・ハイブリダイゼーションを行い、KAL-1のmRNAとハイブリダイズするDNA断片をスクリーニングした。その結果 6 種類の断片 (#6、#8、#11、#13、#15、#16) が6kbのmRNAとハイブリダイズし、エクソンを含む断片であると推定された。これらのDNA断片のうち、#13 (0.5kb) と#15 (1.0kb) を選択し、下記に述べるcDNAクローニングのプローブとして用いた。

### (2) HD-PTP cDNAのクローン化

ヒト胃癌セルラインMKN45 (Jpn. J. Cancer Res. <u>77</u>, 849 (1986)、理化学研究所細胞開発銀行 RCB1001) のcDNAライブラリーをGublerとHoffmanの方法 (Gene, <u>25</u>, 263 (1983)) に基づいて作製した。

ベクターとして、λPSL1を用いた。λPSL1は以下の方法で構築した。

実施例7に後述したpCDL81を制限酵素<u>Hin</u>dIIIで切断した。得られた約7.9kbのDNA断片2コピーを連結し、該DNAを入DASH II (Stratagene社製)の<u>Hin</u>dIIIサイト間に挿入し、ベクター入PSL1を構築した。

入PSL1の構造を第2図に示した。さらに、第2図にあるように、入PSL1をNotIで切断し、pCDL81を1コピー相当分除いたNotI切断DNA断片にcDNAを挿入し、該プラスミドを宿主大腸菌株LE392に挿入してcDNAライブラリーを作製した。この方法は、ベクターに0.5~13kbのDNAが挿入されない場合には、ほとんどファージの生育がみられないため、短いcDNAのクローンを除くことができる。

(1)で得られたDNA断片#13および#15をプローブにして、上述のcDNAライブラリーについて常法(モレキュラー・クローニング第2版)に従ってプラーク・ハイブリダイゼーションを行った。その結果、2つのポジティブクローン(cKAL11(4kb)およびcKAL16(5.4kb))が得られた。

これら2つのクローンのcDNAの制限酵素地図を作成し、構造が異なることが

推定されたため、両者の塩基配列をdye terminator cycle sequencing法により 決定し、比較した。

cKAL16の塩基配列を配列番号4に示した。該塩基配列の塩基番号1~3759番目に、1253アミノ酸をコードするオープン・リーディング・フレーム (ORF) が存在していた。

cKAL11の塩基配列を配列番号 5 に示した。cKAL11は、cKAL16の塩基配列にイントロンが挿入された構造を有していた。すなわち、配列番号 5 の塩基番号141~529番目、676~960番目、1273~1347番目、1655~1740番目、3680~3773番目、3959~4084番目、4190~4273番目、4413~4504番目、4619~4696番目にイントロンが挿入されていた。

したがってcKAL11はcKAL16と同じ遺伝子由来だが、イントロンが残ったままの不完全なスプライシングのmRNAから合成されたcDNAクローンであると考えられる。

該ckAL16のcDNAの塩基配列の新規性を、塩基配列データベースGenBankに対し解析プログラムBLAST (J. Mol. Biol., 215, 403 (1990)) を用いて検索した結果、新規な塩基配列であることが判明した。また、ラットで最近報告された蛋白質チロシンフォスファターゼ (protein tyrosine phosphatase;以下、PTPと略す)であるPTP-TD14 (J. Biol. Chem., 273, 21077 (1998)) のcDNAと全体にわたって高い相同性を示し、新規なヒトのPTPをコードするcDNAであることが推測された。ckAL16のcDNA中のORFのアミノ酸配列のC末端側829~1071番目の領域には、図3に示すように他のPTPのフォスファターゼ領域と相同性をもつ領域が存在し、新規PTPをコードしているcDNAと考えられた。しかし、ckAL16のORFはcDNAの5'末端から開始しており5'非翻訳領域がないこと、そのアミノ酸配列がPTP-TD14のアミノ酸配列の途中240番目以降と高い相同性を示すことから、ckAL16は完全長のcDNAクローンではなく、完全長のcDNAはさらに5'末端側に延長しているものと考えられた。

そこで、cKAL16の塩基配列をもとにして、5'-RACE法 (Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 85, 8998 (1988)) により、さらに5'末端側に延長したcDNA断片を増幅し、クローン化した。cDNA断片の塩基配列を決定し、cKAL16の塩基配列とつなげたものを完全長のcDNAの塩基配列とし、配列番号1に示した。なお、この配列番号1の塩基配列とcKAL11の塩基配列を比較することにより、cKAL11の塩基配列の1~74番目もイントロン配列であることがわかった。配列番号1の塩基配列の64~4971番目には、1636アミノ酸からなるORFが存在しており、この領域をヒト新規PTPをコードする領域とし、そのアミノ酸配列を配列番号2に示した。このヒト新規PTPのアミノ酸配列を前述したラットPTP-TD14と比較すると、ラットPTP-TD14に比べてN末端が180アミノ酸長いが、図4に示すようにアミノ酸配列の181番目以降は部分的に挿入や欠失があるものの相同性を有していた。181番目以降部分のアミノ酸配列の相同性は83%であった。

該ヒト新規PTPのアミノ酸配列のC末端側1212~1454番目には、他のPTPと相同性をもつフォスファターゼ領域が存在した。ただし、第3図に示すように他のPTPの活性中心領域では保存されているアミノ酸配列(Val His Cys Ser Ala Gly (Val/Ile) Gly Arg (Thr/Ser) Gly、J. Biol. Chem., 267, 140 (1992)〕内のアラニンがセリンに変換していた。また他のPTPでは保存されているが、該新規PTPでは保存されていないアミノ酸が14ヶ所存在した。また、770~1128番目には、ヒスチジンあるいはシステインを先頭に、プロリンに富んだ20~50アミノ酸からなる構造が15回繰り返す領域が存在した。該領域のヒスチジンおよびシステインに亜鉛などの金属イオンが配位するため、第5図に示すようなユニークな構造(Zn-leaf様構造)をとると考えられる。本発明では、該繰り返し領域をヒスチジンドメイン(His Domain; HD)と名付け、新規PTPをHD-PTPとした。

また、N末端の778アミノ酸は、第6図に示すように、酵母のMAPキナーゼ情報伝達経路に関与する蛋白質であるBR01 (Mol. Cell. Biol., <u>16</u>, 2585 (1996)] とも相同性を有する。さらに、BR01、BR01と相同性を有するラットPTP-TD14、

および線虫C.elegansの第3染色体の塩基配列解析からR10E12.1遺伝子(GenBankアクセス番号; Z29561) にコードされていると推定される98kDa蛋白質 (Nature, 368, 32 (1994)) で共に保存されているアミノ酸配列モチーフLys Asp Asn Asp Phe Ile Tyr His Glu Xaa Val (Ser/Pro)が314~325番目に存在した。また、配列番号2の719~730番目、745~750番目、898~905番目、950~957番目、1051~1058番目、1093~1102番目、1139~1145番目のHD付近には、SH3結

また、配列番号 2 の414、665、679、922、924、998、990、1243番目のチロシン残基は、チロシンキナーゼによりリン酸化を受ける可能性のあるチロシン残基が存在する。

また、膜結合部位と考えられるような疎水性の高い領域がないため、細胞質に存在するタイプのフォスファターゼと考えられた。

以上の特徴を考え合わせると、HD-PTPは他の蛋白質と相互作用を行い、細胞内の情報伝達に関与しているPTPの可能性を有する。

また、C末端側には代謝回転の速い蛋白質に特異的に見出される配列である、 プロリン、グルタミン酸、セリン、スレオニンからなるクラスターであるPEST 配列 (Science, 234, 364 (1986)) が存在する。

## 実施例 2 ID-PTP遺伝子の染色体位置の決定

合ドメインと考えられる配列が存在する。

配列番号 3 記載のHD-PTP遺伝子の584~604番目および2167~2186番目に相当する配列番号 6 および 7 に示すDNAをプライマーとして、ヒトゲノムDNAを鋳型にしてPCRを行ない、1.6kbのDNA断片が増幅することを確認した。PCRの温度条件は、94℃で4分間加熱後、1サイクルが94℃で1分間-64℃で4分間からなる反応を35サイクル繰り返し、最後に72℃で7分間加熱した。

Research Genetics社製のラディエーション・ハイブリッド・パネル(radiation hybrid panel) Gene-Bridge 4を購入し、93個のラディエーション・ハイブリッドクローンのDNA各25ngを鋳型にして、上記のPCRを行い、その結果をWhitehead

Institute/MIT Center for Genome ResearchのインターネットWebサイト (URL: http://www-genome.wi.mit.edu/cgi-bin/contig/rhmapper.pl) を利用して解析することにより、詳細な染色体マッピングを行った。

その結果、ID-PTP遺伝子はWhitehead 研究所の染色体上の位置を示すマーカーWI-11814とWI-16174の間にあることが判明した。この位置は、第3染色体短腕(3p)の3p21.3に存在するマーカーD3S3888(テロメア側)とD3S3334(セントロメア側)の間であった。3p21.3という染色体位置は、肺癌をはじめ、頚部癌や大腸癌で高頻度にLOHがみられる位置と一致していた。またこの位置は、SCIDマウスで腫瘍性を示すような、ヒト第3染色体およびマウスA9細胞の雑種融合細胞で共通して欠失している、ヒト第3染色体上の1.6cM(センチモルガン)の領域 [Genes, Chromosome & Cancer, 20, 329 (1997)]内にあり、まだ見出されていない3p21.3に存在する癌抑制遺伝子と考えられた。

## 実施例3 HD-PTP遺伝子のゲノムDNAの塩基配列

実施例1で得られたcKAL11は、イントロンが残存しているcDNAクローンであるので、大部分はゲノムDNAの塩基配列と一致すると考えられたが、一部のイントロンがスプライスされている可能性もある。そこで、ヒトゲノムDNAを鋳型にして、cKAL11の各エクソンと考えられた領域を含む断片をPCRによって増幅し、その塩基配列をcKAL11の塩基配列と比較することにより、そのエクソン内にイントロンが存在しないかどうかを確認した。ただし、配列番号5の塩基配列1741~3679番目に相当するエクソンは長いので、6分割して増幅することにした。

配列番号8~37に記載した塩基配列を有する15組のプライマーセット(配列番号8と9、配列番号10と11、配列番号12と13、配列番号14と15、配列番号16と17、配列番号18と19、配列番号20と21、配列番号22と23、配列番号24と25、配列番号26と27、配列番号28と29、配列番号30と31、配列番号32と33、配列番号34と35、配列番号36と37)を用いてPCRを行った結果、配列番号4の塩基配列1348~1654番目に相当するエクソン中に99bpからなる1イントロン、塩基配列

1741~3679番目に相当するエクソン中に93bpからなる1イントロンがさらに存 在することがわかった。また、上述の方法により得られたHD-PTPゲノムDNAより もさらに5'側のHD-PTPゲノムDNAの塩基配列を、実施例1で得られたHD-PTPの cDNAの塩基配列を利用したプライマー・ウォーキングにより解析した。その結 果、配列番号1の塩基配列を有するcDNAは25エクソンからなり、エクソン間に 24イントロンが挿入されていることが明らかとなった。第1エクソンと第2エ クソンの間の第1イントロンは約5.5kb、また第2エクソンと第3エクソンの間 の第2イントロンは約8kbと長大なものであり、第1エクソンから第25エクソン まで約22kbに渡っていた。この2つの長いイントロンについては、エクソンと 隣接する領域の塩基配列のみ決定した。HD-PTP遺伝子のゲノムDNAのうち、配列 番号40に第1エクソンおよび隣接する第1イントロンの5'端の領域、配列番号 41に第2エクソンおよび隣接する第1イントロンの3'端と第2イントロンの5' 端の領域、配列番号3に第2イントロンの3'端とそれに隣接する第3エクソン から第25エクソンまでの領域の塩基配列をそれぞれ示した。配列番号40の1~ 131 (エクソン1)、配列番号41の404~478 (エクソン2)、配列番号42の529~ 656 (エクソン3)、881~957 (エクソン4)、1625~1674 (エクソン5)、1791 ~1922 (エクソン6)、2201~2281 (エクソン7)、2357~2488 (エクソン8)、 2579~2626 (エクソン9)、3006~3062 (エクソン10)、3185~3243 (エクソン 11)、3381~3460 (エクソン12)、3573~3687 (エクソン13)、3766~3831 ( エクソン14)、4221~4366 (エクソン15)、4652~4963 (エクソン16)、5039 ~5193 (エクソン17) 、5293~5444 (エクソン18) 、5531~5710 (エクソン19 )、5804~7562 (エクソン20)、7657~7841 (エクソン21)、7968~8072 (エ クソン22)、8157~8295 (エクソン23)、8388~8501 (エクソン24) および8580 ~9307番目 (エクソン25) がエクソンに当たる領域である。

実施例4 肺癌細胞でのHD-PTP遺伝子の変異の検出

(1)肺癌患者における染色体3p21.3のLOH

文献 [Cancer Res., <u>57</u>, 1344 (1997)] の方法に基づいて、PCRによりヒト染色体の3p21.3に存在するマイクロサテライトマーカーであるD3S3564、D3S3559、D3S3582、D3S1568についてマイクロサテライト多型を解析することにより、3p21.3付近のLOHの有無について、肺癌患者の癌組織と正常組織30組を調べた。その結果、調べた癌組織の約40%において1つ以上のマーカーの欠失がみられた。

# (2)肺小細胞癌セルラインにおけるID-PTP遺伝子の変異の検出

SSCP (single strand conformational polymorphism) 法 [Proc. Natl. Acad. Sci., <u>86</u>, 2766 (1989)] により、肺小細胞癌のゲノムDNA中のHD-PTP遺伝子の塩基配列の変異の検出を試みた。

実施例3で用いたエクソン増幅用のPCRプライマーを用いて、肺小細胞癌系セルライン (Lu-130 (理化学研究所細胞銀行 RCB0465)、Lu-135 (理化学研究所細胞銀行 RCB0468)、NCI-H69 (ATCC HTB-119)、NCI-H82 (ATCC HTB-175)、NCI-N417 (ATCC CRL-5809)、RERF-LC-MA (JCRB/HSRRB細胞バンク JCRB0812)、SBC-5 (JCRB/HSRRB細胞バンク JCRB0819)、NCI-H526 (ATCC CRL-5811)、NCI-H209 (ATCC HTB-172)、NCI-H841 (ATCC CRL-5845)、NCI-H774 (ATCC CRL-5842)、MS-18)のゲノムDNAを鋳型として用い、PCRを行った。PCR後、得られた反応サンプルを用い、非変性条件下でポリアクリルアミドゲル電気泳動を行った。泳動後、ゲルを銀染色した。

正常なHD-PTP遺伝子を用いた場合と比較し、移動度の変化したPCR増幅DNA断片をゲルから抽出した。該DNAを鋳型として用い、再度、上記操作を繰り返し、増幅DNA断片を精製した。

該DNA断片を鋳型として用い、PCRプライマーを利用した塩基配列の決定を行った。

その結果、RERF-LC-MAにおいては、配列番号3の塩基番号6969番目、配列番号1の塩基番号3358番目に相当する塩基がCからTに変異していた。この変異に

より、コードするアミノ酸残基がプロリンからセリンに置換される。該プロリン残基は、SH3結合モチーフ部位中に存在するため、セリンへの変異により、ID-PTPが正常に機能しない可能性がある。

また、癌細胞系セルラインあるいは患者癌組織のサンブル (合計総数325) について、さらに同様の解析を行なったところ、6個のサンブル (全体の1.8%に相当)において、配列番号3の塩基番号7724番目、配列番号1の塩基番号4019番目に相当する塩基がCからTに変異していた。この変異により、コードするアミノ酸残基がアラニンからバリンに置換される。

## 実施例5 癌細胞におけるHD-PTP遺伝子の発現量の変動

9種類のヒト癌細胞系セルライン〔胃癌;MKN1 (RCB1003)、MKN28 (RCB1000)、MKN45、MKN74 (RCB1002)、KATO III (ATCC HTB-103)、腎癌;KPK1 (Journal of Urology, 128, 1117 (1982)〕、KPK13 (Journal of Urology, 128, 1117 (1982)〕、口腔癌;KB (ATCC CCL-17)、リンパ種;KAL-1〕および正常繊維芽細胞セルラインWI-38 (ATCC CCL-75)から全RNAあるいはpoly A RNAを常法により抽出した。全RNAを 20μgまたはpoly A RNAを2μg用いて、実施例 1 で得られたcKAL16をプローブにしてノーザンブロットを行なった。2種類の胃癌細胞系セルラインMKN74およびKATO IIIでは、全くバンドがみられず、HD-PTP遺伝子が発現してないと考えられた。

### 実施例 6 各組織でのHD-PTP遺伝子の発現

オス成体ラットの脳、肺、心臓、耳下腺、胃、小腸、大腸、肝臓、膵臓、腎臓、膀胱、精巣、精巣上体、精嚢、脾臓、胸腺、リンパ球、甲状腺および副腎からそれぞれ全RNAを常法により抽出し、実施例5に記載の方法に準じて、実施例1で得られたcKAL16をプローブとして用い、ノーザン・ブロット・ハイブリダイゼーションを行なった。

ハイブリダイゼーションの結果、RNAの分解が激しかった膵臓と脾臓を除く全ての臓器で、ラットHD-PTP mRNAと考えられるバンドが検出されたため、HD-PTP

遺伝子は全ての臓器で普遍的に発現していると考えられた。

ID-PTPは細胞内フォスファターゼであり、全ての臓器に普遍的に存在すると考えられるため、ID-PTPは細胞内での情報伝達に重要な役割を果たしている分子である可能性が高い。

実施例7 遺伝子組換え法による動物細胞でのHD-PTPの発現

ハイグロマイシン耐性遺伝子およびEBウイルス複製起点を有するベクター EBO-pcD (Mol. Cell. Biol., 8, 2837 (1988)) に、ヒトT細胞白血病ウイルス I のLTR由来のプロモーターであるSR αプロモーター (Mol. Cell. Biol., 8, 466 (1988)) を組み込んだプラスミドpCD-EB (九州大学 早川浩博士より供与) の SR αプロモーターの直後のXho I / BamHI サイト間にマルチクローニングサイト (Xho I-Not I-Xba I-Kpn I-BamHI) を挿入し、動物細胞発現用ベクターpCDL81を作製した。マルチクローニングサイトは、配列番号38および39に示した塩基配列をDNA合成機で合成し、作製した。pCDL81に実施例1でクローン化したCKAL16のHD-PTP cDNAを挿入し、HD-PTP発現プラスミドpDKL4fを作製した。なお、HD-PTP 発現プラスミドpDKL4fを含有する形質転換体Escherichia coli DH5 α/pDKL4fは、平成10年9月11日付けで工業技術院生命工学工業技術研究所(日本国茨城県つくば市東1丁目1番3号 郵便番号305-8556)にFERM BP-6499として寄託されている。

リン酸カルシウム法を用いて、マウス細胞株NIH3T3あるいはラット細胞株 Rat-2に発現プラスミドDNAを導入し、ハイグロマイシン耐性により形質転換細胞を選択した。選択された形質転換細胞から常法によりDNAを抽出し、アガロースゲル電気泳動を行い、ゲルをフィルターに転写後、cKAL16 cDNAをプローブとしてサザン・ブロット・ハイブリダイゼーションを行い、形質転換細胞に導入したヒトHD-PTP cDNAが保持されていることを確認した。また形質転換細胞から常法によりRNAを抽出し、実施例4と同様にしてノーザン・ブロット・ハイブリダイゼーションを行い、導入したヒトHD-PTP遺伝子の発現を検出した。

ヒトID-PTP遺伝子の発現の認められた形質転換細胞は、実施例1でみられたような軟寒天中でのコロニー形成を示すようになった。このコロニー形成能はノーザンブロットによってID-PTP遺伝子の発現量が高いものほど強い傾向にあった。この形質転換細胞2×10<sup>7</sup>個を、放射線照射した胸腺欠損ヌードマウスの皮下に注入し、腫瘍形成するかどうか60日間観察したが、注入後腫瘍を形成したマウスはいなかった。したがってこのコロニー形成能は腫瘍形成能とは無関係の性質であると考えられた。

これらの形質転換細胞の細胞抽出液を用いて、文献〔J. Biol. Chem., <u>269</u>, 13614 (1994)〕の方法に基づいた、pーニトロフェノールリン酸を基質としてフォスファターゼ活性の測定を行った。形質転換していない細胞の細胞抽出液と比較してID-PTP遺伝子で形質転換した細胞のフォスファターゼ活性は約2倍に上昇していた。

## 実施例8 HD-PTPの細胞内の局在

GFP (Green fluorescent protein) との融合蛋白発現用ベクターpEGFP-N1 (Clonetech社)のAccIサイトにHD-PTP cDNAを挿入し、HD-PTPのC末端側にGFPを融合させた蛋白質 (HD-PTP/GFP融合蛋白質)を発現させるプラスミドを作製した。該プラスミドをヒト細胞株293tsA1609neo [Mol. Cell. Biol., 7, 379 (1987)]に導入し、HD-PTP/GFP融合蛋白質を発現させた。形質転換細胞を蛍光顕微鏡で観察し、GFPの蛍光を検出することにより、HD-PTP/GFP融合蛋白質の細胞内の局在を調べた。

該検出の結果、ID-PTP/GFP融合蛋白質は、細胞膜、特に核近傍の細胞質に複数の塊状になって存在しており、細胞膜や核には存在しないことがわかった。このことは特定の細胞内器官に局在する可能性を示唆した。

HD-PTPのアミノ酸配列から推定した分子量は約150kDaであり、SDS-PAGEによる分子量測定でも、HD-PTP/GFP融合蛋白質は、予想される分子量に近い150kDaの位置に検出された。該融合蛋白質は、非変性条件のPAGEでは70kDaの位置に検

出されたことより、HD-PTPは天然の非変性状態では非常にコンパクトな球状の 構造を有すると推察された。

#### 産業上の利用可能性

本発明の新規チロシンフォスファターゼおよびその遺伝子を用いることにより、癌の診断および治療が可能となる。

「配列表フリーテキスト」

配列番号6-人工配列の説明:HD-PTP遺伝子増幅のためのセンスプライマー 配列番号7-人工配列の説明:HD-PTP遺伝子増幅のためのアンチセンスプライ

マー

配列番号8-人工配列の説明:エクソン14を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における3692-3939位増幅のためのセンスプライマー

配列番号9-人工配列の説明:エクソン14を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における3692-3939位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号10-人工配列の説明:エクソン15を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における4159-4421位増幅のためのセンスプライマー

配列番号11-人工配列の説明:エクソン15を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における4159-4421位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号12-人工配列の説明:エクソン16を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における4625-5002位増幅のためのセンスプライマー

配列番号13-人工配列の説明:エクソン16を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における4625-5002位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号14-人工配列の説明:エクソン17および18を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における5014-5473位増幅のためのセンスプライマー

配列番号15-人工配列の説明:エクソン17および18を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における5014-5473位位増幅のためのアンチセンスプライマー。

配列番号16-人工配列の説明:エクソン19および20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における5499-5984位増幅のためのセンスプライマー

配列番号17-人工配列の説明:エクソン19および20の一部を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における5499-5984位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号18-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における5943-6281位増幅のためのセンスプライマー

配列番号19-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における5943-6281位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号20-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における6191-6579位増幅のためのセンスプライマー

配列番号21-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における6191-6579位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号22-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における6478-6908位増幅のためのセンスプライマー

配列番号23-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における6478-6908位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号24-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における6866-7290位増幅のためのセンスプライマー

配列番号25-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における6866-7290位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号26-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における7244-7639位増幅のためのセンスプライマー

配列番号27-人工配列の説明:エクソン20の一部を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における7244-7639位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号28-人工配列の説明:エクソン21を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における7628-7888位増幅のためのセンスプライマー

配列番号29-人工配列の説明:エクソン21を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における7628-7888位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号30-人工配列の説明:エクソン22を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における7897-8131位増幅のためのセンスプライマー

配列番号31-人工配列の説明:エクソン22を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における7897-8131位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号32-人工配列の説明:エクソン23を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における8091-8379位増幅のためのセンスプライマー

配列番号33-人工配列の説明:エクソン23を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における8091-8379位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号34-人工配列の説明:エクソン24を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における8317-8562位増幅のためのセンスプライマー

配列番号35-人工配列の説明:エクソン24を含むHD-PTP遺伝子の配列番号3における8317-8562位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号36-人工配列の説明:エクソン25の一部を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における8492-8905位増幅のためのセンスプライマー

配列番号37-人工配列の説明:エクソン25の一部を含むID-PTP遺伝子の配列番号3における8492-8905位増幅のためのアンチセンスプライマー

配列番号38-人工配列の説明:マルチクローニングサイト (<u>Xho</u>I <u>Not I Xba</u>I <u>Kpn</u>I <u>Bam</u>HI) リンカーのための合成DNA

配列番号39-人工配列の説明:マルチクローニングサイト (Xho I Not I Xba I Kpn I BamHI) リンカーのための合成DNA

#### 請求の範囲

- 1. 配列番号2記載のアミノ酸配列からなる蛋白質。
- 2. 配列番号 2 記載の蛋白質の有するアミノ酸配列において 1 もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつチロシンフォスファターゼ活性を有する蛋白質。
  - 3. 請求項1または2記載の蛋白質をコードするDNA。
  - 4. 配列番号1、3、40または41記載の塩基配列を有するDNA。
- 5. 請求項3または4記載のDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズし、かつチロシンフォスファターゼ活性を有する蛋白質をコードするDNA。
- 6. 請求項  $3 \sim 5$  のいずれか 1 項に記載のDNAとベクターDNAとを含有する組換え体DNA。
  - 7. 請求項6記載の組換え体DNAを宿主細胞に導入して得られる形質転換体。
- 8. 請求項7記載の形質転換体を培地に培養し、培養物中に請求項1または2記載の蛋白質を生成蓄積させ、該培養物から該蛋白質を採取することを特徴とする請求項1または2記載の蛋白質の製造方法。
  - 9. 請求項1または2記載の蛋白質を有効成分として含む、癌の治療薬。
  - 10. 請求項3~5のいずれか1項に記載のDNAを有効成分とする癌の治療薬
- 11. 請求項3~5のいずれか1項に記載のDNAを含有する、癌の遺伝子治療用ベクター。
- 12. 請求項3~5のいずれか1項に記載のDNAの塩基配列のうち、連続した10~60残基の塩基配列を有するオリゴヌクレオチド、または該オリゴヌクレオチドと相補的な配列を有するオリゴヌクレオチド、およびこれらオリゴヌクレオチドの誘導体であるオリゴヌクレオチド誘導体。
- 13. 配列番号 2 4 、 2 5 、 2 8 または 2 9 で表される塩基配列を有する請求項 1 2 記載のオリゴヌクレオチド。

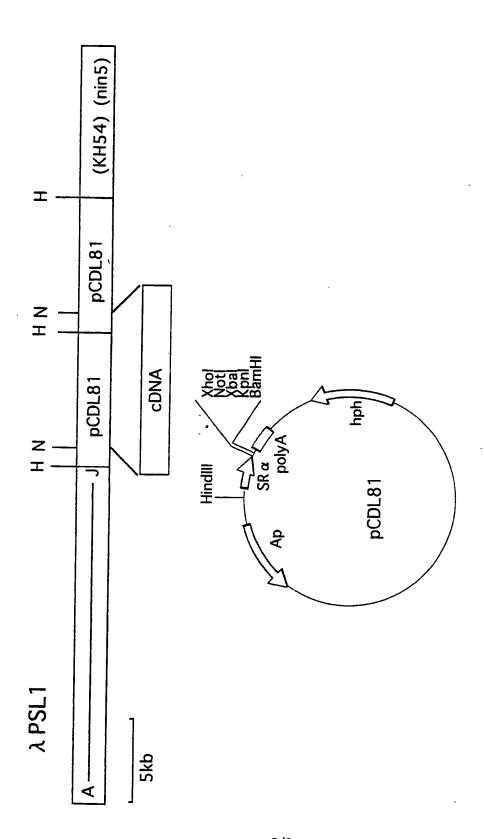
14. 請求項12または13記載のオリゴヌクレオチドを用いた、癌の診断方法。

- 15. 請求項12または13記載のオリゴヌクレオチドを含有する、癌の診断薬。
  - 16. 請求項1または2記載の蛋白質を認識する抗体。
- 17. 請求項16記載の抗体を用いて、請求項1または2記載の蛋白質を免疫学的に検出する方法。
- 18. 請求項16記載の抗体を用いて、請求項1または2記載の蛋白質を免疫学的に定量する方法。
  - 19. 請求項16記載の抗体を用いる、癌の判定方法。
  - 20. 請求項16記載の抗体を有効成分とする、癌の診断薬。

第1図



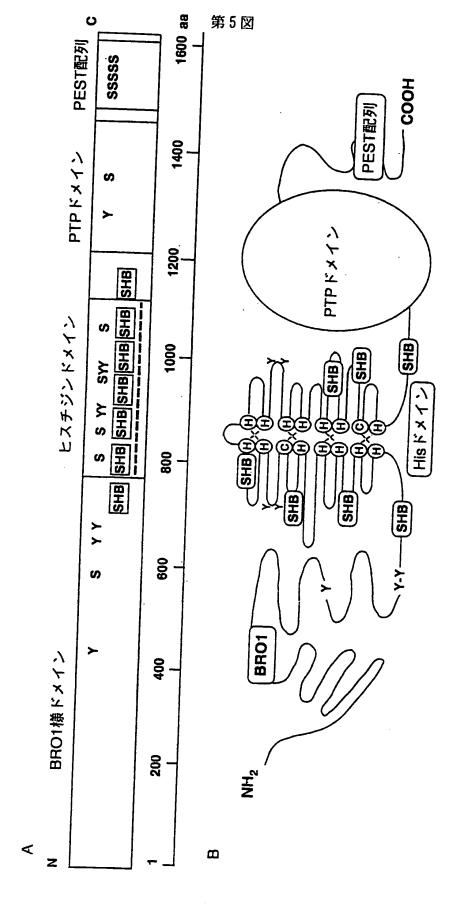
第2図



第3図 HD-PTP AIARCYSLKNRHQDVMPYDSNRVVLRS--GKD-----DYINASCVEG-L-----SPYCPPLVATQAPLPGTAADFWLMVHEQKVSVIVMLVSEAEMEKQKVARYFPTERGQPMVH--GALSLAL-S-SVRSTETHVE \*KLPKNKNR\*\*YR\*\*S\*F\*HS\*IK\*HQED-----N\*\*\*\*\*LIKME-----EAQRSYIL\*\*G\*\*\*N\*CGH\*\*E\*\*#\*\*SRGV\*\*\*NRVM\*KGSL\*C\*Q\*W\*QKEEKE\*IFEDTN\*K\*T\*I\*EDIK\*YY\*VRQ ---\*\*\*\*\*/\*NMEIPAA----NLVNKYI\*\*\*G\*\*\*H\*C\*Q\*\*QV\*WD\*\*L\*L\*\*\*\*TTLT\*RGRT\*CHQ\*W\*DP-PDV\*N\*--\*GFHIQCQ\*EDCTIAYVSR\* \*LLPENRG\*\*\*YNNIL\*\*\*AT\*\*K\*SNVDDDPC--S\*\*\*\*\*\*YIP\*-N-----NFRREYIV\*\*G\*\*\*\*\*K\*\*W\*\*N\*HN\*\*\*VTQCV\*KGRV\*CDH\*W\*ADQ-DSLYY--\*D\*I\*QML\*E\*\*LPEW\*IR\* \*KLPQNIS\*\*\*YR\*IS\*\*\*AT\*\*I\*KGNE-----\*\*\*\*\*NYINMEIPSS----SIINQYI\*C\*G\*\*\*H\*CT\*\*\*Q\*TW\*\*GS\*MV\*\*\*TTQV\*RGRV\*CHQ\*W\*EPT\*SS-SY--\*CYQVTCH\*EEGNTAYIFRK \*SKEENKE\*\*\*YVNIL\*\*\*HXTPVE\*VPD--S\*\*\*\*\*FIN\*-Y-----QEKNKFI\*A\*G\*KEE\*VN\*\*\*R\*IW\*\*NTAT\*\*\*VTNLK\*RKEC\*C\*Q\*W\*DQ-\*C-WTY--\*NIRVSVEDVT\*LVDY\*VRK SNLEVNKP\*\*\*YAN\*IA\*\*HS\*\*L\*SAIE\*IPG--S\*\*V\*\*NYID\*-Y-----RKQNAYI\*\*\*GS\*\*E\*FG\*\*\*R\*IW\*\*RSATV\*\*MTKLE\*RSRV\*CDQ\*W\*S-\*\*TE-T\*--\*LVQVT\*LDTVELA\*YCVRT \*NKEENRE\*\*\*YPNIL\*N\*HS\*\*I\*SQLD\*IPC--S\*\*\*\*\*\*YID\*-Y-----KEKNKFI\*A\*G\*KQE\*VN\*\*\*R\*\*#\*\*SAT\*\*\*\*TNLK\*RKEE\*CHQ\*W\*DQ-\*C-WTY--\*NIRVCVEDCV\*LVDY\*IRK SNLEVNKP\*\*\*YAN\*IA\*\*HS\*\*I\*T\*ID\*VPG--S\*\*\*\*\*NYIO\*-Y-----RKQNAYI\*\*\*G\*\*\*E\*MG\*\*\*RP\*W\*\*MTRLE\*KSRV\*CDQ\*W\*A-\*\*TE-TC--\*LIQVT\*LDTVELA\*Y\*VRT SNHPENKH\*\*\*YINILA\*\*HS\*\*K\*\*PLP\*\*\*SKHS\*\*\*\*\*NY\*D\*~Y-----NKAKAYI\*\*\*G\*\*KS\*FE\*\*\*R\*IM\*\*NTGI\*\*\*ITNLV\*KGRR\*CDQ\*H\*\*\*-NSE-EY--\*NIIVT\*K\*TKIHACY\*VRR GQRQENKN\*\*\*YKNIL\*F\*HT\*\*\*\*HDGDPNEP-VS\*\*\*\*NIIMPEFETKCNN\*KPKKSYI\*\*\*GC\*QN\*VN\*\*\*R\*\*FQENSR\*\*\*\*TTK\*V\*RG\*S\*CVK\*H\*D\*YALK-EY--\*VMRVRNVKE\*AAHDY\*LR\* ----NRPKAYI\*A\*G\*\*KS\*\*E\*\*\*R\*IW\*HN\*E\*\*\*\*ITNLV\*KGRR\*CDQ\*W\*AD-\*SE-EY--\*NFLVTQK\*VQ\*LAYY\*VRN \*S\*SENNA\*\*\*YRN\*L\*\*\*WS\*\*P\*KPIHEEPG--S\*\*\*\*\*FMP\*-\*----WSPQEFI\*\*\*G\*\*\*Q\*VG\*\*\*RL\*W\*QSHTL\*\*\*TNCM\*AGRV\*CEH\*W\*LD-S\*\*CT\*--\*H\*RVT\*VGEE\*MENW\*VR\* \*RKPFNQN\*\*\*YV\*IL\*\*\*Y\*\*E\*SEIN\*DAG--SN\*\*\*\*\*YID\*-F-----KEPRKY1\*A\*G\*RDE\*VD\*\*\*R\*1W\*\*\*AT\*\*\*\*VTRCE\*GNRN\*C\*E\*W\*SMEEGTRAF--\*DVVVKINQHKRCPDYIIQK RVL------SLQFRDQSLKRSLVHLHFPTWPELGLPDSPSNLLRFIQEVHAHYLHQRPLH-TPIIVHCSSGVGRTGAFALLYAAVQEVEAGNGIPELPQLVRR--MRQQRKHMLQEKLHLRFCYEAVVRHVE -----FNGEKNES\*P\*TQIQYIA\*\*DH\*V\*\*DS\*DF\*D\*VCH\*R-NKRAGK-E-E-\*VV\*\*\*\*A\*I\*\*\*VLITMET\*MCLI\*CNQPVYP\*-DI\*\*T--\*\*D\*\*AM\*I\*TPSQY\*\*VC\*\*ILKVY\* LE\*------ENLTTGET\*EIL\*F\*YT\*\*\*DF\*V\*E\*\*ASF\*N\*LFK\*RESGSLS-\*E\*-G\*VV\*\*\*\*A\*I\*\*S\*T\*C\*ADTCLLLMDKRKDPSSVDIKKVLLE\*\*KF\*MGLI\*TADQ\*\*\*S\*L\*\*IEGAK ----TNTQTGEEHTVT\*\*QYVA\*\*DH\*]\*\*DS\*DF\*E\*VNY\*R-SLRV----DSE-\*VL\*\*\*\*A\*]\*\*\*\*VLVTMET\*MCLT\*RNLP\*YP\*-D]\*\*K---\*D\*\*AM\*V\*TSSQYK\*VC\*\*IL\*VY\* FSIRNTKVKKGGKGNPKGRQNE\*VVIQY\*YTQ\*\*DM\*V\*EYALPV\*T\*VRR--SSAARM-\*ET-G\*VL\*\*\*\*A\*\*\*\*\*\*TYIVIDSML\*QIKDKSTVNV\*GF\*KH---I\*T\*\*NYLV\*TEGYI\*IHD\*LLEAIL FA\*-----YKN---GS\*E\*\*EVRQFQ\*TA\*\*DH\*V\*EH\*TPF\*A\*LRR\*K-T---CN\*PDAG\*MV\*\*\*\*A\*\*\*\*\*C\*IVID\*MLERIKHEKTVDIYGHVTL---\*\*A\*\*NY\*V\*TEDQYI\*IHD\*LLEA\*T PTP-~ FT\*RNTKIKKG---SQKGRPSG\*VVTQY\*YTQ\*\*DM\*V\*EYSLPV\*T\*VR--K\*A\*AK-\*-HAVG\*VV\*\*\*\*A\*\*\*\*\*TYIV\*DSML\*QIQHEGTVNIFGF\*KH---I\*S\*\*NYLV\*TEEQYV\*IHDTL\*EAIL LK\*--SKV--GQ------GNTE\*TVWQY\*\*R\*\*\*DH\*V\*SD\*GGV\*D\*LE\*\*\*-\*KQESI-MDAG\*VV\*\*\*\*A\*I\*\*\*T\*IVIDILIDIIREKGVDCDIDVPKTIOMV\*S\*\*SG\*V\*TEAQY\*\*I\*M\*\*QHYI\* LNI----VNKKEKAT-----G\*EVT\*IQ\*TS\*\*DH\*V\*ED\*HL\*\*KLRRR\*N\*-FS--N-FFSG\*\*V\*\*\*\*\*\*\*\*\*TYIGID\*MLEGL\*\*E\*KVDVYGYV\*K---L\*R\*\*CL\*V\*VEAQYILIHQ\*L\*EYNQ FA\*-----HKS---GS\*E\*\*E\*RQFQ\*MA\*\*DH\*V\*EY\*TPI\*A\*LRR\*K\*----CN\*\*DAG\*MV\*\*\*\*A\*\*\*\*\*C\*IVID\*MLERMKHEKTVDIYGHVTC---\*\*S\*\*NY\*V\*TEDQYV\*IH\*\*LLEAAT \*\*\*\*\* SNHPDNKH\*\*\*YINIVA\*\*HS\*\*K\*AQLAE\*\*GKLT\*\*\*\*\*NY\*D\*-Y---\*KLPQNLD\*\*\*YK\*\*L\*\*\*TT\*\*L\*QGNE---MLV----PTP-B PTP-ト PTP- & PTP-10 PTP- w PIP-t HD-PTP PTP-QT9 PTP- & PTP-40 PTP- w PIP-1 PTP-H

## 第4図

DTVQDALRF ******	LDAYSHIPPQ ****N***	LSGPLDQVRA	QKWNSTLQTL *******	PLHFPPSPFP ****S*G***	QAPIPSHTAP ***S**M*L	FGPQPPQQPL	SPAPSPGPGP ********	RGRSIAIARC	ETHVERVLSL D*******	EAVVRHVEQV KVI P*GTGAT	PVPEAPSSGP	
NEAIKLAKGQ PDTVQDALRF *********	MQLDPETVDN   *****D****		AVRRVLSDLD G			HPQPHPSQA FI ***Q*QRPV *:	QSTPSPHLVP SI *PA***** *: QPAPSPHI VP SI		SLALSSVRST ET *V*****T* D4		PEAPQPKEEP PVPEAPSSGP	
EEQQKFGERV AYFQSALDKP NEAIKLAKGQ PDTVQDALRF ******** *** ******** *********	NEVLDQFMDS *******	SFTNSELHRA 1	ALTEANVQYA / ********	AGDPPEELRS LPPDMVAGPR LPDTFLGSAT ***Q***** ****  **** ****T*A	FSGPELAMAV R **********			DVGALDTVWR E	RGQPMVHGAL SI ********	RMRQQRKHML QEKLHLRFCY ********* *****		
VAHLHMGKQA EEQQKFGERV AYFQSALDKP *************	VTGPDIFAKL	GAISITSK AELAEVRREW AKYMEVHEKA SFTNSELHRA MNLHVGNLRL **GPGP*VT* ***G***** ***T***** ******** ********	SLVTTDHSEM KKLFEEQLKK YDQLKVYLEQ NLAAQDRVLC ALTEANVQYA AVRRVLSDLD ********* ******** ******** **********	AGDPPEELRS ***Q*****	SPQHGVVSSP YVGVGPAPPV AGLPSAPPPQ *****I*** *A****PQ*I V*******	#####DdDdD dDddddDdDdD dDdDdDTDdd DdDd	TRPMGPQAAP P**L***T* PRPLGPQATP	ELEAFRGQLG DVGALDTVWR ***S***** *A****A***		GIPELPQLVR R R*******		
MLGQAQECLL EKSMLDNRKS FLVARISAQV VDYYKEACRA LENPDTASLL GRIQKDWKKL VQMKIYYFAA VAHLHMGKQA ********* ******* ******* ******* ******	PLPVNPTDPA VTGPDIFAKL VPMAAHEASS LYSEEKAKLL ******* ****************************	( AELAEVRREW : ***G*****	: ********	PRREESEAVE S****G**A*	SPGHGVVSSP YVGVGPAPPV AGLPSAPPPQ *****!*** *A****PQ*! V********			HPERLROLGO *****QK***	PGTAADFWLM VHECKVSVIV MLVSEAEMEK CKVARYFPTE ******* ***********	PIIVHCSSGV GRTGAFALLY AAVQEVEAGN GIPELPQLVR **V****** ******* ******** R**********	PAEPPGLPPA SLPESTPIPS LV******** ****P**A*P	
VQMKIYYFA/ * ******	. VPMAAHEAS		KKLFEEQLKK *********	PRPTAPKPLL *******	SPQHGVVSSP ****!	FPAPRIG	HdH-dd5dSd **H-***** Hdd5d5dSd	LRLIERDPYE ****@****	VHEQKVSVIV *******	GRTGAFALLY *******	LESPVASLPG *D**A***S	LNKT 1636 **** 1495
LENPDTASLL GRIGKDWKKL VGMKIYYFAA ******** ***************************	. VTGPDIFAKL	QKFQEAVGQA **L**TL***		DRELKKK-PP ******A**	TPELGLVPRS *S*****	HHFSSGIPAG ***PP***TS	LPAHSGALPF **P****** LPPHSGALPF	DAÁEGRRPGA ****RPTA**	PGTAADFWLM *******	PIIVHCSSGV **V*****	AKLSIRPPGG CQAR***L**	PLSLLDPLWT
LENPDTASLL : *******	PLPVNPTDPA ******	*********	ELIGKDDITA *******	AREAARQQLL *Q******	PGPHAMPVAP GPALYPAPAY TPELGLVPRS *V*M** **V*****V* *S******	TPYTYPAGAK QPIPAQ HHFSSGIPAG *****SI*T* *HLTG*L*-* ***PP***TS	QL YPGPAQDP *****PP* QL YPGPPPDT	GQPLLQPTKV *******		HYLHQRPLHT   *******	SSIQATI ARAH*LHSGYH (	
1V VDYYKEACRA ** ******	QPVKGAPLVK *******	DVEASLKDIR *******	QRVSLEQQLR *******	LLERTQSTCQ ****A**L*R	PGPHAMPVAP *V*M**	TPYTYPAGAK QPIPAQ *****SI*T* *HLTG*L*-*	LGQPPPLHT *****TR** LGQPPPTRHT	GHGGTGSPGG GQPLLQPTKV DAÁEGRRPQA ******P*** ***************************	SCVEGLSPYC PPLVATQAPL **********	LLRFIGEVHA HYLHGRPLHT *********	DLVLGGDVPI (G*PGS*PWWR )	HNFLQAHNGQ GLRATRPSDD Q******* ***AQ*T**
FLVARISAQV : *******	HEAVPALDTL *******	SMQVLSGVFT ********	ILAKVQEMRD *******	YADLESKVAA *******	GPTQL IQPRA *****M***	VPPPQPLP QS**Q****	PYPYAPQPGV ***FT**** PYPFTPQPGV		RSGKDDYINA ******	ELGLPDSPSN   ******G* >		_
**************************************	TMDVIGGKYN SAKKDNDFIY HEAVPALDTL A******* *****************************	LMEKCAALSV RPDTVRNLVQ SMQVLSGVFT ******** ****K*** *******	ALPTPALSPE DKAVLQNLKR ILAKVQEMRD ************	VASYEAYEDL MKKSGEGRDF YADLESKVAA LLERTQSTCQ AREAARQQLL ******* ****** ********************	SSTGPGPHYL SGPLPPGTYS GPTQLIQPRA G****AT*** *****************************	PCFP	PLGHPHLFPP QAPGLLPPQS PYPYAPQPGV *F******\$ ***I*T*PP ***FT***** PFGHPHLFPS QAPGILTPPP PYPFTPQPGV	PPCLRRGAAA ADLLSSSPES *********			KPLASASISQ   AASWQ*CGGH	LTPEAFSLDS ( *********
MLGQAQECLL *******	TMDVIGGKYA A********	LMEKCAAL SV *******	ALPTPALSPE ******T**	VASYEAYEDL *******	SSTGPGPHYL G****AT***	RPNPTPAPPP PCFP	PLQHPHLFPP *F*****\$ PFQHPHLFPS	VPPRPPAAEP **S***T***	YSLKNRHQDV MPYDSNRVVL *********	1337 QFRDQSLKRS LVHLHFPTWP 1195 ******* *******	1457 LGRHGVPPPC KPLASASISQ KNHL-PQDSQ 1311 CGAGPAA*RR AASWQ*CGGH ERQ*EEPP*S	1573 PSSSLELLAS LTPEAFSLDS SLRGKQRMSK 1431 ******** ******* *******
181	301	421 241	539 361	659 481	778 601	898 717	977	1097 955	1217 1075	1337	1457	1573
						_						



			第 6	図		
1 MEAVPRMPVIWLDLKEAGDFHFQPAVKKFVLKNYGENPEAYNE-ELKKLELLRQNAVRVPRDFEGCSV-LRKYLGQLHY-LQSRVPMGSGQEAAVPVTWTEIFSGKSVAHEDIKYE	114 GACILYNLGALHSMLGAMDKRVSEGMKVSCTHFQCAAGAFAYLREHFPQAYSVDMSRQILTLNVNLMLGQAQECLLEKSMLDNRKSF-LVARISAQVVDYYKEACRALENPDTASLL  . . . . . . . . . . . . . . . .	231 GRIQKDWKKLVQMKIYYFAAVAHLHMGKQAEEQQKFGERVAYFQSALDKPNEAIKLAKGQPDTVQ-DALRFTMDVIGGKYNSAKKDNDFIYHEAVPALDTL-PVKGAPLVKPLP  -	343 VNPTDPAVTGPDIFAKLVPMAAHEASSLYSEEKAKLLREMMAKIEDKNEVLDQFMDSMQLDPETVDNLDAYSHIPPQLMEKCAALSVRPDTVRNLVQSMQVLSGVFTDVEASLKDIRDLL     \cdots \cdots \cdots \cdot \cdots \cdot \cdots \cdot \cdots \cdot \cdots \cdot \c	463 EEDELLEGKFGEAVGGAGAISITSKAELAEVRREWAKYMEVHEKASFTNSELHRAMNLHVGNLRLLSGPLDGVRAALPTPALSPEDK-AVLQNLKRILAKVQEMRDGRVSLEGGLRELIG	582 KDDITASL-VTTDHSEMKKLFEEQLKKYDQLKVYLEQNLAAQDRVLCALTEANVQYAAVRRVLSDLDQKWNSTLQTLVASYEAYEDLMKKSQEGRDFYADLESKVAALLERT 	693 OSTCQAREAARQQLLDRELKKKPPPRPTAPKPLLPRREES-EAVEAGDPPEELRSLPPDMVAGPRLPDTFLGSATPLHFPPSPFPSS 778 •   • •   • • • •               • • • •

205

			3	5				4	)				4	5		
cts Lei	g gaq 1 Glu	g tt u Le 5	u Le	c ag u Ar	a cag g Gl	g aa n Asi	t gc n Ala 5	a Val	cg l Ar	t gt g Va	c cca l Pro	a cga Arg 60	g As	c tt p Ph	t gag e Glu	252
ggo Gly	tgt Cys 65	s Se	t gt r Va	c cto l Lei	c cgo u Arg	aag Lys 7(	s Tyl	cto Leu	ggo Gly	c cae y Gli	g ctt n Leu 75	ı His	t ta	c cta r Le	g cag u Gln	300
agt Ser 80	Arg	g gto g Val	c cco l Pro	c atg o Met	g ggo t Gly 85	Ser	g ggo Gly	cag Gln	gag Glu	gcc Ala 90	ı Ala	gto Val	cci Pro	t gte o Val	e acc l Thr 95	348
tgg Trp	aca Thr	gag Glu	ato Ille	tto Phe 100	Ser	ggo	aag Lys	tct Ser	gtg Val 105	Ala	cat His	gag Glu	gad	ato   Ile	aag Lys	396
tac Tyr	gag Glu	cag Gln	gco Ala 115	Cys	att Ile	ctc Leu	tac Tyr	aac Asn 120	ctt Leu	gga Gly	gcg Ala	ctg Leu	cac His	Ser	atg Met	444
ctg Leu	ggg Gly	gcc Ala 130	Met	gac Asp	aag Lys	cgg Arg	gtg Val 135	tct Ser	gag Glu	gag Glu	ggc Gly	atg Met 140	aag Lys	gtc Val	tcc Ser	. 492
tgt Cys	acc Thr 145	cat His	ttc Phe	cag Gln	tgc Cys	gca Ala 150	gcc Ala	ggc Gly	gcc Ala	ttc Phe	gcc Ala 155	tac Tyr	cta Leu	cgg Arg	gag Glu	540
cac His 160	ttc Phe	cct Pro	caa Gln	gcc Ala	tac Tyr 165	agc Ser	gtc Val	gac Asp	atg Met	agc Ser 170	cgc Arg	cag Gln	atc Ile	ctt Leu	acg Thr 175	588
ctc Leu	aac Asn	gtc Val	aac Asn	ctc Leu 180	atg Met	ctg Leu	ggc Gly	Gln	gct Ala 185	cag Gln	gag Glu	tgc Cys	ctc Leu	ctg Leu 190	gag Glu	636
aag	tcg	atg	ttg	gac	aac	agg	aag	agc	ttt	ctg	gtg	gcc	cgc	atc	agt	684

Lys Ser Met Leu Asp Asn Arg Lys Ser Phe Leu Val Ala Arg Ile Ser

200

195

### 配列表

### SEQUENCE LISTING

<110> KYOWA HAKKO KOGYO CO., LTD

<120> Novel tyrosine phosphatase

<130> 11201W01

<140>

<141>

<150> JP 99/108842

<151> 1999-4-16

<160> 39

<170> PatentIn Ver. 2.0

<210> 1

<211> 5234

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (64)..(4971)

<400> 1

tggctgagcc agcagctgca gcagctgcgg gagtggccgg gtggccggcg ggtgccaccc 60

gcc atg gag gcc gtg ccc cgc atg ccc gtg atc tgg ctg gac ctg aag
Met Glu Ala Val Pro Arg Met Pro Val Ile Trp Leu Asp Leu Lys
1 5 10 15

gag gcc ggt gac ttt cac ttc cag cca gct gtg aag aag ttt gtc ctg Glu Ala Gly Asp Phe His Phe Gln Pro Ala Val Lys Lys Phe Val Leu 20 25 30

aag aat tat gga gag aac cca gaa gcc tac aat gaa gaa ctg aag aag 204 Lys Asn Tyr Gly Glu Asn Pro Glu Ala Tyr Asn Glu Glu Leu Lys Lys

			3	5				4	0				4	5		
cts Lei	g ga ı Gli	g tt u Le 5	u Le	c ag u Ar	a ca g Gl	g aa n As	t gc n Ala	a Va	c cg l Ar	t gt g Va	c cca l Pro	a cga o Ara 60	g Ası	c tt p Ph	t gag e Glu	252
ggo Gly	tg Cy:	s Se	t gte r Va	c cto l Leo	c cgo u Arg	c aaq Z Ly: 7(	s Ty	c cte	c gg u Gl	c caq y Gli	g cti n Lei 75	ı His	tao Tyr	ct; Lei	g cag 1 Gln	300
agt Ser 80	. Are	g gte g Val	c cco l Pro	ate Met	ggg Gly 85	Ser	g ggo Gly	cae Gli	g gag n Glu	g gco 1 Ala 90	a Ala	t gtc ı Val	ect Pro	gto Val	acc Thr	348
tgg Trp	aca Thr	gag Glu	ato Ille	tto Phe	Ser	ggo Gly	aag Lys	tct Ser	gtg Val	Ala	cat His	gag Glu	gac Asp	ato Ile	aag Lys	396
tac Tyr	gag Glu	cag Gln	gcc Ala 115	Cys	att Ile	ctc Leu	tac Tyr	aac Asn 120	Leu	gga Gly	gcg Ala	ctg Leu	cac His 125	tcc Ser	atg Met	444
ctg Leu	ggg Gly	gcc Ala 130	Met	gac Asp	aag Lys	cgg Arg	gtg Val 135	tct Ser	gag Glu	gag Glu	ggc Gly	atg Met 140	aag Lys	gtc Val	tcc Ser	492
tgt Cys	acc Thr 145	cat His	ttc Phe	cag Gln	tgc Cys	gca Ala 150	gcc Ala	ggc Gly	gcc Ala	ttc Phe	gcc Ala 155	tac Tyr	cta Leu	cgg Arg	gag Glu	540
cac His 160	ttc Phe	cct Pro	caa Gln	gcc Ala	tac Tyr 165	agc Ser	gtc Val	gac Asp	atg Met	agc Ser 170	cgc Arg	cag Gln	atc Ile	ctt Leu	acg Thr 175	588
ctc Leu	aac Asn	gtc Val	aac Asn	ctc Leu 180	atg Met	ctg Leu	ggc Gly	cag Gln	gct Ala 185	cag Gln	gag Glu	tgc Cys	ctc Leu	ctg Leu 190	gag Glu	636
aag Lys	tcg Ser	atg Met	ttg Leu 195	gac Asp	aac Asn	agg Arg	Lys	agc Ser 200	ttt Phe	ctg Leu	gtg Val	Ala.	cgc Årg 205	atc Ile	agt Ser	684

gca cag gtg gta gat tac tac aag gag gca tgc cgg gcc ttg and Ala Gln Val Val Asp Tyr Tyr Lys Glu Ala Cys Arg Ala Leu (210 215 220	gag aac 732 Glu Asn
ccc gac act gcc tca ctg ctg ggc cgg atc cag aag gac tgg a Pro Asp Thr Ala Ser Leu Leu Gly Arg Ile Gln Lys Asp Trp I 225 230 235	aag aaa 780 Lys Lys
ctt gtg cag atg aag atc tac tac ttc gca gcc gtg gct cat c Leu Val Gln Met Lys lle Tyr Tyr Phe Ala Ala Val Ala His L 240 245 250	etg cac 828 eu His 255
atg gga aag cag gcc gag gag cag cag aag ttc ggg gag cgg g Met Gly Lys Gln Ala Glu Glu Gln Gln Lys Phe Gly Glu Arg V 260 265 2	tt gca 876 al Ala 70
tac ttc cag agc gcc ctg gac aag ccc aat gaa gcc atc aag t Tyr Phe Gln Ser Ala Leu Asp Lys Pro Asn Glu Ala Ile Lys Le 275 280 285	tg gcc 924 eu Ala
aag ggc cag cct gac act gtg caa gac gcg ctt cgc ttc act at Lys Gly Gln Pro Asp Thr Val Gln Asp Ala Leu Arg Phe Thr Me 290 295 300	ng gat 972 et Asp
gtc att ggg gga aag tac aat tct gcc aag aag gac aac gac tt Val Ile Gly Gly Lys Tyr Asn Ser Ala Lys Lys Asp Asn Asp Ph 305 310 315	c att 1020 e Ile
tac cat gag gct gtc cca gca ttg gac acc ctt cag cct gta aar Tyr His Glu Ala Val Pro Ala Leu Asp Thr Leu Gln Pro Val Lys 320 325 330	a gga 1068 s Gly 335
gcc ccc ttg gtg aag ccc ttg cca gtg aac ccc aca gac cca gct Ala Pro Leu Val Lys Pro Leu Pro Val Asn Pro Thr Asp Pro Ala 340 345 350	a Val
aca ggc cct gac atc ttt gcc aaa ctg gta ccc atg gct gcc cac Thr Gly Pro Asp Ile Phe Ala Lys Leu Val Pro Met Ala Ala His 355 360 365	gag 1164 Glu
gcc tcg tca ctg tac agt gag gag aag gcc aag ctg ctc cgg gag Ala Ser Ser Leu Tyr Ser Glu Glu Lys Ala Lys Leu Leu Arg Glu	atg 1212 Met

370	375	380	
atg gcc aag att gag g Met Ala Lys Ile Glu A 385	ac aag aat gag gto sp Lys Asn Glu Val 390	c ctg gac cag ttc atg ga Leu Asp Gln Phe Met As 395	t 1260 p
tca atg cag ttg gat co Ser Met Gln Leu Asp Pi 400 40	to did int val Asp	aac ctt gat gcc tac ago Asn Leu Asp Ala Tyr Ser 410 415	,
cac atc cca ccc cag ct	cc atg gag aag tgc	gcg gct ctc agc gtc cgg	1356
His Ile Pro Pro Gln Le	eu Met Glu Lys Cys	Ala Ala Leu Ser Val Arg	
420	425	430	
ccc gac act gtc agg aa	c ctt gta cag tcc	atg caa gtg ctg tca ggt	1404
Pro Asp Thr Val Arg As	n Leu Val Gln Ser	Met Gln Val Leu Ser Gly	
435	440	445	
gtg ttc acg gat gtg gag	g gct tcc ctg aag	gac atc aga gat ctg ttg	1452
Val Phe Thr Asp Val Glu	1 Ala Ser Leu Lys	Asp Ile Arg Asp Leu Leu	
450	455	460	
gag gag gat gag ctg cta	gag cag aag ttt d	cag gag gcg gtg ggc cag	1500
Glu Glu Asp Glu Leu Leu	Glu Gln Lys Phe (	Gln Glu Ala Val Gly Gln	
465	470	475	
gca ggg gcc atc tcc atc Ala Gly Ala Ile Ser Ile 480 485	im Ser Lys Ala G	ag ctg gca gag gtg agg lu Leu Ala Glu Val Arg 90 495	1548
cga gaa tgg gcc aag tac	atg gaa gtc cat g	ag aag gcc tcc ttc acc	1596
Arg Glu Trp Ala Lys Tyr	Met Glu Val His G	lu Lys Ala Ser Phe Thr	
500	505	510	
aac agt gag ctg cac cgt	gcc atg aac ctg ca	ac gtc ggc aac ctg cgc	1644
Asn Ser Glu Leu His Arg	Ala Met Asn Leu Hi	is Val Gly Asn Leu Arg	
515	520	525	
ctg ctc agc ggg ccg ctt Leu Leu Ser Gly Pro Leu 530	gac cag gtc cgg gc Asp Gln Val Arg Al 535	t gcc ctg ccc aca ccg a Ala Leu Pro Thr Pro	1692

Al	a Le 54	u o	cc c er P	ca g ro G	ag g llu A	sp i	aag Lys 550	Ala	gt, Va	g ct l Le	g ca eu G	ln A	ac c sn L 55	ta eu :	aag Lys	cg Ar	c atc g Ile	1740
ct; Le: 560	u AI	t aa a Ly	eg g vs V	tg c al G	in G	ag a lu N 65	itg let	cgg Arg	gao Asi	c ca	g cg n Ar 57	rg Va	tg t al S	cc ( er ]	ctg Leu	gag Glu	cag Gln 575	1788
cag Glr	g ct; n Lei	g cg u Ar	gt ga	IU L	tt a eu I 80	tc c le G	ag ln	aaa Lys	gat Asp	ga As 58	p Il	c ac	et go nr A	cc t la S	tcg Ser	ctg Leu 590	gtc Val	1836
acc Thr	aca Thi	a ga r As	с са р Ні 59	IS 26	ca g er G	ag a lu M	tg a	aag Lys	aag Lys 600	Lei	g tt ı Ph	c ga e Gl	ug ga u G]	lu G	ag In 05	ctg Leu	aaa Lys	1884
aag Lys	tat Tyr	ga As 61	p 61	g ct n Le	g aa eu Ly	ng g vs Va	al I	tac Tyr 315	ctg Leu	gag Glu	ca; Gli	g aa n As	c ct n Le 62	u A	cc la	gcc Ala	cag Gln	1932
gac Asp	cgt Arg 625	Va.	c ct l Le	c tg u Cy	t go s Al	a ct a Le 63	eu T	ica 'hr	gag Glu	gcc Ala	aac Asr	gt; 1 Va. 63	1 G1:	g ta n Ty	ac į	gca Ala	gcc Ala	1980
gtg Val 640	cgg Arg	cgg Arg	g gta	a ct l Le	c ag u Se 64	r As	c t p L	tg ; eu ,	gac Asp	caa Gln	aag Lys 650	Trp	g aa O Asi	c to n Se	ec a er 1	hr	ctg Leu 655	2028
cag Gln	acc Thr	ctg Leu	gt <sub>(</sub> Val	g gco l Ala 660	3 Se	g ta r Ty	t ga r G	aa g lu A	lla	tat Tyr 665	gag Glu	gac Asp	ctg Let	g at 1 Me	t L	ag ; ys ] 70	aag Lys	2076
tcg Ser	cag Gln	gag Glu	ggo Gly 675	Arg	gao Asp	tto Pho	c ta	r A	ca i la i 80	gat Asp	ctg Leu	gag Glu	ago Ser	aa; Ly:	s V	tg g al A	gct Nla	2124
gct Ala	Leu	ctg Leu 690	gag Glu	cgc Arg	acg Thr	cag Glr	to Se 69	r T	cc t hr (	tgc Cys	cag Gln	gcc Ala	cgc Arg 700	gag Glu	g go 1 Al	ct g la A	cc la	2172
cgc (	cag Gln	cag Gln	ctc Leu	ctg Leu	gac Asp	agg Arg	ga Gl	g c' u L	tg a eu L	ag ys l	aag Lys	aag Lys	ccg Pro	ccg	CC Pr	a c	gg rø	2220

	70	b				71	0				71	5				
ecc Pro 720	o Thi	a gc	c cca a Pr	a aaq o Ly:	g cc; s Pro 725	) Lei	g ctį u Lei	g cco ı Pro	c cg o Ar	c ag g Ar 73	g Gl	g ga u Gl	g ag u Se	t ga r Gl	g gca u Ala 735	2268
gtg Val	g gaz l Glu	a gca 1 Ala	a gga a Gly	a gad y Ası 74(	Pro	e cet Pro	t gag o Glu	g gag ı Glu	cta Lei 74	ı Ar	c ago	c cto	c cci 1 Pro	c cc Pr 75	t gac o Asp O	2316
atg Met	gtg Val	get Ala	ggo Gly 755	Pro	cga Arg	ctg Leu	cct Pro	gao Asp 760	Thr	tto Phe	c cta e Lei	g gga 1 Gly	a agt 7 Ser 765	· Ala	c acc a Thr	2364
ccg Pro	cto Leu	His	Phe	cct Pro	ccc Pro	ago Ser	ccc Pro 775	Phe	ccc Pro	ago Ser	tco Ser	aca Thr 780	Gly	cca Pro	a gga O Gly	2412
ccc Pro	cac His 785	tat Tyr	ctc Leu	tca Ser	ggc Gly	ccc Pro 790	Leu	ccc Pro	cct Pro	ggt	acc Thr 795	Tyr	tcg Ser	ggo Gly	ccc Pro	2460
acc Thr 800	cag Gln	ctg Leu	ata Ile	cag Gln	ccc Pro 805	agg Arg	gcc Ala	cca Pro	ggg Gly	ccc Pro 810	His	gca Ala	atg Met	ccc Pro	gta Val 815	2508
gca Ala	cct Pro	ggg Gly	cct Pro	gcc Ala 820	ctc Leu	tac Tyr	cca Pro	gcc Ala	cct Pro 825	gca Ala	tac Tyr	aca Thr	ccg Pro	gag Glu 830	ctg Leu	2556
ggc Gly	ctt Leu	gtg Val	ccc Pro 835	cga Arg	tcc Ser	tcc Ser	cca Pro	cag Gln 840	cat His	ggc Gly	gtg Val	gtg Val	agc Ser 845	agt Ser	ccc Pro	2604
tat Tyr	gtg Val	ggg Gly 850	gta Val	ggg Gly	ccg Pro	gcc Ala	cca Pro 855	cca Pro	gtt Val	gca Ala	ggt Gly	ctc Leu 860	ccc Pro	tcg Ser	gcc Ala	2652
Pro	cct Pro 865	cct Pro	caa Gln	ttc Phe	Ser	ggc Gly 870	ccc Pro	gag Glu	ttg Leu	Ala	atg Met 875	gcg Ala	gtt Val	cgg Arg	cca Pro	2700

Ala 880	1 111	c a	cc a hr T	ica g 'hr V	aı.	gat Asp 885	agc Ser	ato Ile	caį Gli	g gcg n Ala	cco Pro 890	) Ile	c ccc e Pro	ago Ser	ca His	c aca s Thr 895	2748
gcc Ala	cc Pr	a cg o Ar	gg c ng P	ro A	ac d Isn 1	ccc Pro	acc Thr	cct Pro	gct Ala	cct Pro 905	Pro	ccg Pro	ccc Pro	tgc Cys	tto Phe 910	cct Pro	2796
gtg Val	Pro	o ec o Pr	o Pi	cg c ro G 15	ag o	ca Pro	ctg Leu	ccc Pro	acg Thr 920	Pro	tac Tyr	acc Thr	tac Tyr	cct Pro 925	gca Ala	ggg	2844
gct Ala	aag Lys	g ca s Gl 93	n Pr	e a ro I	tc c le P	ca į	Ala	cag Gln 935	cac His	cac His	ttc Phe	tct Ser	tct Ser 940	ggg Gly	atc Ile	ccc Pro	2892
gca Ala	ggt Gly 945	LIII	t cc e Pr	a go	ec c la P	ro A	igg Arg 150	att Ile	ggg Gly	ccc Pro	cag Gln	ccc Pro 955	cag Gln	ccc Pro	cat His	cct Pro	2940
cag Gln 960	ccc Pro	cat His	cc Pr	t to o Se	a ca er G] 96	ln A	cg t la I	ttt Phe	ggg Gly	Pro	cag Gln 970	ccc Pro	cca ( Pro (	cag Gln	cag Gln	ccc Pro 975	2988
ctt Leu	cca Pro	ctc Leu	cag Glr	g ca n Hi 98	s Pr	a c o H	at d is L	etc i	Phe	cca Pro 985	ccc Pro (	cag Gln	gcc d Ala F	ro (	gga Gly 990	ctc Leu	3036
cta ( Leu 1	ecc Pro	cca Pro	Gln 995	1 261	c cc r Pr	c ta o Ty	ac c yr P	ro 1	at a Syr 1	gcc ( Ala 1	ect o Pro (	cag ( Gln H	cct g Pro G 10	gg g ly V 05	stc (	ctg Leu	3084
ggg ( Gly (	1111	ccg Pro 010	cca Pro	. ccc	c cc Pr	c ct o Le	a ca eu H	is T	.cc (	eag d Sln I	tc t eu T	yr P	cca g Pro G 020	gt c ly P	cc g ro A	gct Ala	3132
TII V	ac sp 25	cct Pro	ctg Leu	cca Pro	gco Ala	c ca Hi 103	s Se	ea g	gg g ly A	ct c la L	tg c eu P 10	ro P	tc co he Pi	cc apro Si	gc c er P	ct ro	3180
gg c lly P	cc ( ro l	cct Pro	cag Gln	cct Pro	ccc Pro	ca His	t co s Pr	c co	ca c	tg g eu A	ca ta la Ti	at g	gt co lv Pr	et go	CC C	ct	3228

1040	1045	1050	1055
tct acc aga Ser Thr Arg	ccc atg ggc ccc o Pro Met Gly Pro ( 1060	cag gca gcc cct ctt acc Gln Ala Ala Pro Leu Thr 1065	att cga ggg 3276 Ile Arg Gly 1070
rro ser ser	gct ggc cag tcc a Ala Gly Gln Ser 1 075	acc cct agt ccc cac ctg Thr Pro Ser Pro His Leu 1080	gtg cct tca 3324 Val Pro Ser 1085
cct gcc cca Pro Ala Pro 1090	ser Pro Gly Pro G	gt ccg gta ccc cct cgc Bly Pro Val Pro Pro Arg 95 1100	ccc cca gca 3372 Pro Pro Ala
gca gaa cca c Ala Glu Pro F 1105	ccc cct tgc ctg c Pro Pro Cys Leu A 1110	gc cga ggc gcc gca gct rg Arg Gly Ala Ala Ala 1115	gca gac ctg 3420 Ala Asp Leu
ctc tcc tcc a Leu Ser Ser S 1120	gc ccg gag agc ca er Pro Glu Ser G 1125	ag cat ggc ggc act cag In His Gly Gly Thr Gln 1130	tct cct ggg 3468 Ser Pro Gly 1135
ggt ggg cag c Gly Gly Gln P	cc ctg ctg cag co ro Leu Leu Gln Pr 1140	cc acc aag gtg gat gca ro Thr Lys Val Asp Ala 1145	gct gag ggt 3516 Ala Glu Gly 1150
cgt cgg ccg ca Arg Arg Pro G	in Ala Leu Arg Le	g att gag cgg gac ccc i u lle Glu Arg Asp Pro 1 1160	tat gag cat 3564 Tyr Glu His 165
cct gag agg ct Pro Glu Arg Le 1170	eg egg eag ttg ea eu Arg Gln Leu Gl 117	g cag gag ctg gag gcc t n Gln Glu Leu Glu Ala F 5 1180	ctt cgg ggt 3612 Phe Arg Gly
cag ctg ggg ga Gln Leu Gly As 1185	t gtg gga gct ctg p Val Gly Ala Let 1190	g gac act gtc tgg cga g u Asp Thr Val Trp Arg G 1195	ag ctg caa 3660 lu Leu Gln
gat gcg cag ga Asp Ala Gln Gl 1200	a cat gat gcc cga u His Asp Ala Arg 1205	a ggc cgt tcc atc gcc a g Gly Arg Ser Ile Ala I 1210	tt gcc cgc 3708 le Ala Arg 1215

tgc tac tca ctg aag aac cgg cac cag gat gtc atg ccc tat gac agt Cys Tyr Ser Leu Lys Asn Arg His Gln Asp Val Met Pro Tyr Asp Ser 1220 1225 1230	3756
aac cgt gtg gtg ctg cgc tca ggc aag gat gac tac atc aat gcc agc Asn Arg Val Val Leu Arg Ser Gly Lys Asp Asp Tyr Ile Asn Ala Ser 1235 1240 1245	3804
tgc gtg gag ggg ctc tcc cca tac tgc ccc ccg cta gtg gca acc cag Cys Val Glu Gly Leu Ser Pro Tyr Cys Pro Pro Leu Val Ala Thr Gln 1250 1255 1260	3852
gcc cca ctg cct ggc aca gct gct gac ttc tgg ctc atg gtc cat gag Ala Pro Leu Pro Gly Thr Ala Ala Asp Phe Trp Leu Met Val His Glu 1265 1270 1275	3900
cag aaa gtg tca gtc att gtc atg ctg gtt tct gag gct gag atg gag Gln Lys Val Ser Val Ile Val Met Leu Val Ser Glu Ala Glu Met Glu 1280 1285 1290 1295	3948
aag caa aaa gtg gca cgc tac ttc ccc acc gag agg ggc cag ccc atg Lys Gln Lys Val Ala Arg Tyr Phe Pro Thr Glu Arg Gly Gln Pro Met 1300 1305 1310	3996
gtg cac ggt gcc ctg agc ctg gca ttg agc agc gtc cgc agc acc gaa Val His Gly Ala Leu Ser Leu Ala Leu Ser Ser Val Arg Ser Thr Glu 1315 1320 1325	4044
acc cat gtg gag cgc gtg ctg agc ctg cag ttc cga gac cag agc ctc Thr His Val Glu Arg Val Leu Ser Leu Gln Phe Arg Asp Gln Ser Leu 1330 1340	4092
aag cgc tct ctt gtg cac ctg cac ttc ccc act tgg cct gag tta ggc 4 Lys Arg Ser Leu Val His Leu His Phe Pro Thr Trp Pro Glu Leu Gly 1345 1350 1355	1140
ctg ccc gac agc ccc agc aac ttg ctg cgc ttc atc cag gag gtg cac 4 Leu Pro Asp Ser Pro Ser Asn Leu Leu Arg Phe Ile Gln Glu Val His 1360 1365 1370 1375	188
gca cat tac ctg cat cag cgg ccg ctg cac acg ccc atc att gtg cac 42 Ala His Tyr Leu His Gln Arg Pro Leu His Thr Pro lle lle Val His	236

1380	1385	1390
tgc agc tct ggt gtg ggc c	egc acg gga gcc ttt g	ca ctg ctc tat gca 4284
Cys Ser Ser Gly Val Gly A	arg Thr Gly Ala Phe A	la Leu Leu Tyr Ala
1395	1400	1405
gct gtg cag gag gtg gag g	ct ggg aac gga atc co	et gag ctg cct cag 4332
Ala Val Gln Glu Val Glu A	la Gly Asn Gly Ile Pr	ro Glu Leu Pro Gln
1410	1415	1420
ctg gtg cgg cgc atg cgg cg Leu Val Arg Arg Met Arg G 1425	ln Gln Arg Lys His Me	t Leu Gln Glu Lys
ctg cac ctc agg ttc tgc ta	at gag gca gtg gtg ag	a cac gtg gag cag 4428
Leu His Leu Arg Phe Cys Ty	yr Glu Ala Val Val Ar	g His Val Glu Gln
1440 1445	1450	1455
gtc ctg cag cgc cat ggt gt	tg cct cct cca tgc aa	a ccc ttg gcc agt 4476
Val Leu Gln Arg His Gly Va	al Pro Pro Pro Cys Ly:	s Pro Leu Ala Ser
1460	1465	1470
gca agc atc agc cag aag aa	nc cac ctt cct cag gad	c tcc cag gac ctg 4524
Ala Ser Ile Ser Gln Lys As	n His Leu Pro Gln Asp	Ser Gln Asp Leu
1475	1480	1485
gtc ctc ggt ggg gat gtg cc	c atc agc tcc atc cag	gcc acc att gcc 4572
Val Leu Gly Gly Asp Val Pro	o Ile Ser Ser Ile Gln	Ala Thr Ile Ala
1490	1495	1500
aag ctc agc att cgg cct cct Lys Leu Ser Ile Arg Pro Pro 1505 1510	o Gly Gly Leu Glu Ser	Pro Val Ala Ser
ttg cca ggc cct gca gag ccc	c cca ggc ctc ccg cca	gcc agc ctc cca 4668
Leu Pro Gly Pro Ala Glu Pro	o Pro Gly Leu Pro Pro	Ala Ser Leu Pro
1520 1525	1530	1535
gag tot acc cca atc cca tot	tcc tcc cca ccc ccc	ctt tcc tcc cca 4716
Glu Ser Thr Pro Ile Pro Ser	Ser Ser Pro Pro Pro	Leu Ser Ser Pro
1540	1545	1550

Leu Pro Glu Ala Pro Gln Pro Lys Glu Glu Pro Pro Val Pro Glu Ala  1555 1560 1565	4764											
ccc agc tcg ggg ccc ccc tcc tcc tcc ctg gaa ttg ctg gcc tcc ttg Pro Ser Ser Gly Pro Pro Ser Ser Ser Leu Glu Leu Leu Ala Ser Leu 1570 1575 1580	4812											
acc cca gag gcc ttc tcc ctg gac agc tcc ctg cgg ggc aaa cag cgg Thr Pro Glu Ala Phe Ser Leu Asp Ser Ser Leu Arg Gly Lys Gln Arg 1585 1590 1595	4860											
atg agc aag cat aac ttt ctg cag gcc cat aac ggg caa ggg ctg cgg Met Ser Lys His Asn Phe Leu Gln Ala His Asn Gly Gln Gly Leu Arg 1600 1605 1610 1615	4908											
gcc acc cgg ccc tct gac gac ccc ctc agc ctt ctg gat cca ctc tgg Ala Thr Arg Pro Ser Asp Asp Pro Leu Ser Leu Leu Asp Pro Leu Trp 1620 1625 1630	4956											
aca ctc aac aag acc tgaacaggtt ttgcctacct ggtccttaca ctacatcatc Thr Leu Asn Lys Thr 1635	5011											
atcatctcat geceacetge ceacacecag cagagettet cagtgggeac agtetettae	5071											
teccattlet getgeetttg geeetgeetg geeeageetg caeccetgtg gggtggaaat 513												
gtactgcagg ctctgggtca ggttctgctc ctttatggga cccgacattt ttcagctctt	5191											
tgctattgaa ataataaacc accctgttct gtgaaaaaaa aaa	5234											
<210> 2 <211> 1636 <212> PRT <213> Homo sapiens												
<pre>&lt;400&gt; 2 Met Glu Ala Val Pro Arg Met Pro Val Ile Trp Leu Asp Leu Lys Glu 1</pre>												

Ala Gly Asp Phe His Phe Gln Pro Ala Val Lys Lys Phe Val Leu Lys 20 25 30

- Asn Tyr Gly Glu Asn Pro Glu Ala Tyr Asn Glu Glu Leu Lys Lys Leu 35 40 45
- Glu Leu Leu Arg Gln Asn Ala Val Arg Val Pro Arg Asp Phe Glu Gly 50 55 60
- Cys Ser Val Leu Arg Lys Tyr Leu Gly Gln Leu His Tyr Leu Gln Ser 65 70 75 80
- Arg Val Pro Met Gly Ser Gly Gln Glu Ala Ala Val Pro Val Thr Trp 85 90 95
- Thr Glu Ile Phe Ser Gly Lys Ser Val Ala His Glu Asp Ile Lys Tyr 100 105 110
- Glu Gln Ala Cys Ile Leu Tyr Asn Leu Gly Ala Leu His Ser Met Leu 115 120 125
- Gly Ala Met Asp Lys Arg Val Ser Glu Glu Gly Met Lys Val Ser Cys 130 135 140
- Thr His Phe Gln Cys Ala Ala Gly Ala Phe Ala Tyr Leu Arg Glu His 145 150 155 160
- Phe Pro Gln Ala Tyr Ser Val Asp Met Ser Arg Gln Ile Leu Thr Leu 165 170 175
- Asn Val Asn Leu Met Leu Gly Gln Ala Gln Glu Cys Leu Leu Glu Lys 180 185 190
- Ser Met Leu Asp Asn Arg Lys Ser Phe Leu Val Ala Arg Ile Ser Ala 195 200 205
- Gln Val Val Asp Tyr Tyr Lys Glu Ala Cys Arg Ala Leu Glu Asn Pro 210 215 220
- Asp Thr Ala Ser Leu Leu Gly Arg Ile Gln Lys Asp Trp Lys Lys Leu 225 230 235 240

Val Gln Met Lys Ile Tyr Tyr Phe Ala Ala Val Ala His Leu His Met 245 250 255

- Gly Lys Gln Ala Glu Glu Gln Gln Lys Phe Gly Glu Arg Val Ala Tyr 260 265 270
- Phe Gln Ser Ala Leu Asp Lys Pro Asn Glu Ala Ile Lys Leu Ala Lys 275 280 285
- Gly Gln Pro Asp Thr Val Gln Asp Ala Leu Arg Phe Thr Met Asp Val 290 295 300
- Ile Gly Gfy Lys Tyr Asn Ser Ala Lys Lys Asp Asn Asp Phe Ile Tyr 305 310 315 320
- His Glu Ala Val Pro Ala Leu Asp Thr Leu Gln Pro Val Lys Gly Ala 325 330 335
- Pro Leu Val Lys Pro Leu Pro Val Asn Pro Thr Asp Pro Ala Val Thr 340 345 350
- Gly Pro Asp Ile Phe Ala Lys Leu Val Pro Met Ala Ala His Glu Ala 355 360 365
- Ser Ser Leu Tyr Ser Glu Glu Lys Ala Lys Leu Leu Arg Glu Met Met 370 380
- Ala Lys Ile Glu Asp Lys Asn Glu Val Leu Asp Gln Phe Met Asp Ser 385 390 395 400
- Met Gln Leu Asp Pro Glu Thr Val Asp Asn Leu Asp Ala Tyr Ser His
  405 410 415
- Ile Pro Pro Gln Leu Met Glu Lys Cys Ala Ala Leu Ser Val Arg Pro 420 425 430
- Asp Thr Val Arg Asn Leu Val Gln Ser Met Gln Val Leu Ser Gly Val 435 440 445
- Phe Thr Asp Val Glu Ala Ser Leu Lys Asp Ile Arg Asp Leu Leu Glu 450 455 460

G1 46	u As 5	sp G	lu L	eu i	Leu	G1 47	u G1 0	n Ly	s Ph	e Gl	n Gl 47	u Ala 5	a Va	l Gl	y Gl	n Ala 480
G1	у А]	a I	le S	er :	Ile 485	Th	r Se	r Ly	s Al	a Gl 49		u Ala	a Gli	ı Val	l Ara 49	g Arg
Gl	u Tr	p A	la L; 50	ys 1 00	ſyr	Met	t Gl	u Va	1 Hi 50	s Gl	u Lys	s Ala	a Sei	Phe 510		r Asn
Se	r Gl	u Le 51	eu H: .5	is A	lrg	Ala	a Me	t Ası 520	n Lei )	u His	s Val	Gly	7 Asr 525		Arg	Leu
Lei	1 Se 53	r Gl O	y Pi	ro L	eu	Asp	Gl <sub>1</sub> 539	n Val	l Arg	g Ala	ı Ala	Leu 540		Thr	Pro	Ala
Leu 545	Se.	r Pr	o Gl	lu A	sp	Lys 550	Ala	a Val	Leu	ıGlr	1 Asn 555		Lys	Arg	Ile	Leu 560
Ala	Ly:	s Va	1 G1	n G 5	lu 65	Met	Arg	Asp	Gln	Arg 570	Val	Ser	Leu	Glu	Gln 575	Gln
Leu	Arg	g Gli	u Le 58	u I: 0	le	Gln	Lys	Asp	Asp 585	Ile	Thr	Ala	Ser	Leu 590	Val	Thr
Thr	Asp	His 598	s Se	r G]	lu I	Met	Lys	Lys 600	Leu	Phe	Glu	Glu	Gln 605	Leu	Lys	Lys
Tyr	Asp 610	Glr	Lei	u Ly	rs 1	Val	Tyr 615	Leu	Glu	Gln	Asn	Leu 620	Ala	Ala	Gln	Asp
Arg 625	Val	Leu	Су	s Al	a I	Leu 330	Thr	Glu	Ala	Asn	Val 635	Gln	Tyr	Ala		Val 640
Arg	Arg	Val	Leu	1 Se 64	r A 5	lsp	Leu	Asp	Gln	Lys 650	Trp	Asn	Ser		Leu 655	Gln
Thr	Leu	Val	Ala 660	Se	r T	'yr	Glu	Ala	Tyr 665	Glu	Asp	Leu 1		Lys 1 670	Lys	Ser
Gln	Glu	Gly 675	Arg	As	p P	he '	Tyr	Ala	Asp	Leu	Glu :	Ser 1	Lys '	/al /	Ala ,	Ala

685

680

675

Leu Leu Glu Arg Thr Gln Ser Thr Cys Gln Ala Arg Glu Ala Ala Arg 690 695 700

- Gln Gln Leu Leu Asp Arg Glu Leu Lys Lys Pro Pro Pro Arg Pro 705 710 715 720
- Thr Ala Pro Lys Pro Leu Leu Pro Arg Arg Glu Glu Ser Glu Ala Val 725 730 735
- Glu Ala Gly Asp Pro Pro Glu Glu Leu Arg Ser Leu Pro Pro Asp Met 740 745 750
- Val Ala Gly Pro Arg Leu Pro Asp Thr Phe Leu Gly Ser Ala Thr Pro
  755 760 765
- Leu His Phe Pro Pro Ser Pro Phe Pro Ser Ser Thr Gly Pro Gly Pro 770 775 780
- His Tyr Leu Ser Gly Pro Leu Pro Pro Gly Thr Tyr Ser Gly Pro Thr 785 790 795 800
- Gln Leu Ile Gln Pro Arg Ala Pro Gly Pro His Ala Met Pro Val Ala 805 810 815
- Pro Gly Pro Ala Leu Tyr Pro Ala Pro Ala Tyr Thr Pro Glu Leu Gly 820 825 830
- Leu Val Pro Arg Ser Ser Pro Gln His Gly Val Val Ser Ser Pro Tyr 835 840 845
- Val Gly Val Gly Pro Ala Pro Pro Val Ala Gly Leu Pro Ser Ala Pro 850 855 860
- Pro Pro Gln Phe Ser Gly Pro Glu Leu Ala Met Ala Val Arg Pro Ala 865 870 875 880
- Thr Thr Val Asp Ser Ile Gln Ala Pro Ile Pro Ser His Thr Ala 885 890 895
- Pro Arg Pro Asn Pro Thr Pro Ala Pro Pro Pro Pro Cys Phe Pro Val 900 905 910

Pro	Pro	Pro 915	Gln	Pro	Leu	Pro	Thr 920		Tyr	Thr	Tyr	Pro 925	Ala	Gly	/ Ala
Lys	Gln 930	Pro	Ile	Pro	Ala	Gln 935	His	His	Phe	Ser	Ser 940	Gly	Ile	Pro	Ala
Gly 945	Phe	Pro	Ala	Pro	Arg 950	lle	Gly	Pro	Gln	Pro 955	Gln	Pro	His	Pro	Gln 960
Pro	His	Pro	Ser	Gln 965	Ala	Phe	Gly	Pro	Gln 970	Pro	Pro	Gln	Gln	Pro 975	Leu
Pro	Leu	Gln	His 980	Pro	His	Leu	Phe	Pro 985	Pro	Gln	Ala	Pro	Gly 990	Leu	Leu
Pro	Pro	Gln 995	Ser	Pro	Tyr	Pro 1	Tyr 000	Ala	Pro	Gln		Gly 005	Val	Leu	Gly
Gln 1	Pro 010	Pro	Pro	Pro		His 015	Thr	Gln	Leu		Pro 020	Gly	Pro	Ala	Gln
Asp 1 025	Pro	Leu	Pro	Ala 1	His 030	Ser	Gly	Ala <sub>.</sub>		Pro .035	Phe	Pro	Ser	Pro	Gly 104
Pro 1	Pro	Gln	Pro 1	Pro .045	His	Pro	Pro :		Ala 050	Tyr	Gly 1	Pro .		Pro 055	Ser
Thr A	Arg :	Pro 1	Met 060	Gly	Pro	Gln A	Ala 1	Ala 065	Pro	Leu '	Thr :		Arg (	Gly	Pro
Ser S	Ser 1	Ala 075	Gly	Gln	Ser	Thr 1	Pro \$ 080	Ser :	Pro :	His 1		/al I 085	Pro l	Ser	Pro
Ala F	ro :	Ser 1	Pro	Gly 1	Pro (	Gly F 095	Pro V	/al l	Pro 1		Arg F 100	Pro F	ro A	Ala .	Ala
Glu P 105	ro I	ro l	Pro (	Cys 1	Leu 1 110	Arg A	Arg G	ly /		Ala <i>A</i> 115	la A	la A	sp I		Leu 112

1130

1135

Ser Ser Ser Pro Glu Ser Gln His Gly Gly Thr Gln Ser Pro Gly Gly

1125

Gly Gln Pro Leu Leu Gln Pro Thr Lys Val Asp Ala Ala Glu Gly Arg 1140 1145 1150

- Arg Pro Gln Ala Leu Arg Leu Ile Glu Arg Asp Pro Tyr Glu His Pro 1155 1160 1165
- Glu Arg Leu Arg Gln Leu Gln Gln Glu Leu Glu Ala Phe Arg Gly Gln 1170 1175 1180
- Leu Gly Asp Val Gly Ala Leu Asp Thr Val Trp Arg Glu Leu Gln Asp 185 1190 1195 120
- Ala Gln Glu His Asp Ala Arg Gly Arg Ser Ile Ala Ile Ala Arg Cys 1205 1210 1215
- Tyr Ser Leu Lys Asn Arg His Gln Asp Val Met Pro Tyr Asp Ser Asn 1220 1225 1230
- Arg Val Val Leu Arg Ser Gly Lys Asp Asp Tyr Ile Asn Ala Ser Cys 1235 1240 1245
- Val Glu Gly Leu Ser Pro Tyr Cys Pro Pro Leu Val Ala Thr Gln Ala 1250 1255 1260
- Pro Leu Pro Gly Thr Ala Ala Asp Phe Trp Leu Met Val His Glu Gln 265 1270 1275 128
- Lys Val Ser Val Ile Val Met Leu Val Ser Glu Ala Glu Met Glu Lys 1285 1290 1295
- Gln Lys Val Ala Arg Tyr Phe Pro Thr Glu Arg Gly Gln Pro Met Val 1300 1305 1310
- His Gly Ala Leu Ser Leu Ala Leu Ser Ser Val Arg Ser Thr Glu Thr 1315 1320 1325
- His Val Glu Arg Val Leu Ser Leu Gln Phe Arg Asp Gln Ser Leu Lys 1330 1335 1340
- Arg Ser Leu Val His Leu His Phe Pro Thr Trp Pro Glu Leu Gly Leu 345 1350 1355 136

Pro Asp Ser Pro Ser Asn Leu Leu Arg Phe Ile Gln Glu Val His Ala 1365 1370 1375

- His Tyr Leu His Gln Arg Pro Leu His Thr Pro Ile Ile Val His Cys 1380 1385 1390
- Ser Ser Gly Val Gly Arg Thr Gly Ala Phe Ala Leu Leu Tyr Ala Ala 1395 1400 1405
- Val Gln Glu Val Glu Ala Gly Asn Gly Ile Pro Glu Leu Pro Gln Leu 1410 1415 1420
- Val Arg Arg Met Arg Gln Gln Arg Lys His Met Leu Gln Glu Lys Leu 425 1430 1435 144
- His Leu Arg Phe Cys Tyr Glu Ala Val Val Arg His Val Glu Gln Val 1445 1450 1455
- Leu Gln Arg His Gly Val Pro Pro Pro Cys Lys Pro Leu Ala Ser Ala 1460 1465 1470
- Ser Ile Ser Gln Lys Asn His Leu Pro Gln Asp Ser Gln Asp Leu Val 1475 1480 1485
- Leu Gly Gly Asp Val Pro Ile Ser Ser Ile Gln Ala Thr Ile Ala Lys 1490 1495 1500
- Leu Ser Ile Arg Pro Pro Gly Gly Leu Glu Ser Pro Val Ala Ser Leu 505 1510 1515 152
- Pro Gly Pro Ala Glu Pro Pro Gly Leu Pro Pro Ala Ser Leu Pro Glu 1525 1530 1535
- Ser Thr Pro Ile Pro Ser Ser Ser Pro Pro Pro Leu Ser Ser Pro Leu 1540 1545 1550
- Pro Glu Ala Pro Gln Pro Lys Glu Glu Pro Pro Val Pro Glu Ala Pro 1555 1560 1565
- Ser Ser Gly Pro Pro Ser Ser Ser Leu Glu Leu Leu Ala Ser Leu Thr 1570 1575 1580

```
Pro Glu Ala Phe Ser Leu Asp Ser Ser Leu Arg Gly Lys Gln Arg Met
585
                    1590
                                         1595
                                                              160
Ser Lys His Asn Phe Leu Gln Ala His Asn Gly Gln Gly Leu Arg Ala
                1605
                                    1610
                                                         1615
Thr Arg Pro Ser Asp Asp Pro Leu Ser Leu Leu Asp Pro Leu Trp Thr
           1620
                                1625
                                                     1630
Leu Asn Lys Thr
       1635
<210> 3
<211> 9309
<212> DNA
<213> Homo sapiens
<220>
<221> exon
<222> (529)..(656)
```

<220>

<221> exon

<221> exon

<222> (1625)..(1674)

<222> (881)..(959)

<220>

<221> exon

<222> (1791)..(1922)

<220>

<221> exon

<222> (2201)..(2281)

```
<220>
<221> exon
<222> (2357)..(2488)
<220>
<221> exon
<222> (2579)..(2626)
<220>
<221> exon
<222> (3006)..(3062)
<220>
<221> exon
<222> (3185)..(3243)
<220>
<221> exon
<222> (3381)..(3460)
<220>
<221> exon
<222> (3573)..(3687)
<220>
<221> exon
<222> (3766)..(3831)
<220>
<221> exon
<222> (4221)..(4366)
<220>
<221> exon
<222> (4652)..(4963)
<220>
```

```
<221> exon
  <222> (5039)..(5193)
  <220>
 <221> exon
 <222> (5293)..(5444)
 <220>
 <221> exon
 <222> (5531)..(5710)
 <220>
 <221> exon
 <222> (5804)..(7562)
 <220>
 <221> exon
 <222> (7657)..(7841)
 <220>
<221> exon
<222> (7968)..(8072)
<220>
<221> exon
<222> (8157)..(8295)
<220>
<221> exon
<222> (8388)..(8501)
<220>
<221> exon
<222> (8580)..(9309)
<220>
<221> intron
```

```
<222> (1)..(528)
```

- <220>
- <221> intron
- <222> (657)..(880)
- <220>
- <221> intron
- <222> (958)..(1624)
- <220>
- <221> intron
- <222> (1675)..(1790)
- <220>
- <221> intron
- <222> (1923)..(2200)
- <220>
- <221> intron
- <222> (2282)..(2356)
- <220>
- <221> intron
- <222> (2488)..(2578)
- <220>
- <221> intron
- <222> (2627)..(3005)
- <220>
- <221> intron
- <222> (3063)..(3184)
- <220>
- <221> intron
- <222> (3244)..(3380)

```
<220>
  <221> intron
 <222> (3461)..(3572)
 <220>
 <221> intron
 <222> (3688)..(3765)
 <220>
 <221> intron
 <222> (3832)..(4220)
 <220>
 <221> intron
 <222> (4367)..(4651)
 <220>
 <221> intron
 <222> (4964)..(5038)
 <220>
<221> intron
<222> (5194)..(5292)
<220>
<221> intron
<222> (5445)..(5530)
<220>
<221> intron
<222> (5711)..(5803)
<220>
<221> intron
<222> (7563)..(7656)
```

<220>
<221> intron
<222> (7842)..(7967)

<220>
<221> intron
<222> (8073)..(8156)

<220>
<221> intron
<222> (8296)..(8387)

<220>
<221> intron
<222> (8296)..(8387)

<220>
<221> intron
<222> (8502)..(8579)

<400> 42
gttgcaaatg ttttcagatg tcttgag
cccagcactt cgagaggctg aggcggg

gttgcaaatg ttttcagatg tcttgagatg gggctgggca cagtggttca tgcctgtaat 60

cccagcactt cgagaggctg aggcgggtgg atcacaagtt caagtgttcg agaccagcct 120

ggccaaaatg ggaaacccgc cttctactaa aaatacaaaa ttagccaggc atggtggcgt 180

gtgcctgtag tctcagctaa ttgggaggct gaggcaggag aattgcttga acccaggagg 240

ttgcagtgaa tactgcattc cagcctgggt gacagaatga gactctttt tttttttt 300

tttaaaaaaag gaaaaactat gtgggataga ttcagtcggc cagctgccag cctggcttgt 360

ggaatgtttt gttgaacgac tataggtata gccatggact ttttgggatc ccttggtgtg 420

tgcagtcggc cagctgtgat gcatttcct ggcatttgtg agttagctgg cctgcgtgt 480

cactgcccca tatgacaaca ggcctgcttc tcccatcctg cccccag aat gct gtc 537

Asn Ala Val

1

cgt gtc cca cga gac ttt gag ggc tgt agt gtc ctc cgc aag tac ctc 585 Arg Val Pro Arg Asp Phe Glu Gly Cys Ser Val Leu Arg Lys Tyr Leu 5 10 15

ggc cag ctt cat tac ctg cag agt cgg gtc ccc atg ggc tcg ggc cag
Gly Gln Leu His Tyr Leu Gln Ser Arg Val Pro Met Gly Ser Gly Gln
20 25 30 35

gag gcc gct gtc cct gtc acc tg gtgagagccg caggcagggc tggaggatcc 686 Glu Ala Ala Val Pro Val Thr Trp

40

cacggggagt ctgggtggtg ggggtgctcc tcccctcct tccccttct ccttgctgca 746
taggatgga atggcctcat atggtcccc caggcctccc cacatccca caatggggtg 806
tttagtcccc ttacctaatc tcagggccct ggctagctcc tgcccttgag ataagtgggg 866
tgccatgtct gcag g aca gag atc ttc tca ggc aag tct gtg gcc cat gag 917
Thr Glu Ile Phe Ser Gly Lys Ser Val Ala His Glu
45 50 55

gac atc aag tac gag cag gcc tgt att ctc tac aac ctt g gtgagctgcc 967 Asp Ile Lys Tyr Glu Gln Ala Cys Ile Leu Tyr Asn Leu 60 65

tgatccette ceceggeet actececagt cetgecage tagetteag etetteagat 1027 ggecacaaag geagtgget gataaaggga ggacteeagg attecegeee etecactgae 1087 ctececacag eeetgecage teeteeactg ttttetggge tgggecegtg gggageetet 1147 getgggega ggetetactg ggetggetge eacacagagt tgeeactgtg tgetetgtet 1207 gggagagagg geetttette tttgaetgga eageeeetee eeactgtggt tttgggetge 1267 tteaggeagg aggagagtgt ggetggeete agettaeeet getagteage ettageetgg 1327

ctcaagggag aagcttgggg agccccagag ttctgtgcaa acatccctga agcttcaaga 1387

ttggacccct tggacaggag cccttccatc ctctgccaaa tgcagagcag gagactgagg 1447

gctgggcagg acttctgagt ttccctgttc cctccagctt gggtgtcctt ggactcgttg 1507

ccctggttct cagagccatg ttgtcctgat tgtggataac agcagtgccc cctctgtctc 1567

accttcacat gggtgtgagc agccccaggc ccctaacact gtcccctccc tccccag ga 1626

Gly

gcg ctg cac tcc atg ctg ggg gcc atg gac aag cgg gtg tct gag gag 1674
Ala Leu His Ser Met Leu Gly Ala Met Asp Lys Arg Val Ser Glu Glu
70 75 80 85

gtgaggagag gggcagtagt ggaacatgtg gacataccag ggaggggcag cctcccaagt 1734

atggatgaat cctgacccat ggagtggaca caggccatcc tcccactccc tcccag ggc 1793

Gly

atg aag gtc tcc tgt acc cat ttc cag tgc gca gcc ggc gcc ttc gcc Met Lys Val Ser Cys Thr His Phe Gln Cys Ala Ala Gly Ala Phe Ala 90 95 100

tac cta cgg gag cac ttc cct caa gcc tac agc gtc gac atg agc cgc
Tyr Leu Arg Glu His Phe Pro Gln Ala Tyr Ser Val Asp Met Ser Arg
105
110
115

cag atc ctt acg ctc aac gtc aac ctc atg ctg gtgaggaggc gccctggttg 1942 Gln Ile Leu Thr Leu Asn Val Asn Leu Met Leu 120 125

gagtggagtt gaatccaggg aaggggatgg ccagggaggg ggcagttggg cctggatcct 2002 ggaccaaggc agtgagggac aagcaagggg ccttggcttt gttgaatcag gagcacggtg 2062

8 08C 08C	tug gagt	egggg c	rgcigggg	ga gagggo	eagig aag	agggatc	cctcagtct	2122
cccctgg	gga agga	itaaagg g	aaggggaa	ig cgggae	gcct tgg	gtgagcg	agggagtgca	2182
cctcacg	tgt cgcc		Gln Ala		tgc ctc Cys Leu 135		aag tcg Lys Ser 140	2233
					gcc cgc Ala Arg			2281
gtaggga	cgg ggct	gagggg a	ggccttca	c tttact	gctg act	ccccac	tcattgggcc	2341
ccaccctg	gtt ctcag			r Tyr Ly			g gcc ttg g Ala Leu	2392
gag aac Glu Asn 170	ccc gac Pro Asp	act gcc Thr Ala	tca ctg Ser Leu 175	ctg ggc Leu Gly	cgg atc Arg Ile 180	cag aag Gln Lys	gac tgg Asp Trp	2440
					ttc gca Phe Ala 195			2488
gtgagggc	ct ggggc	cccag gg	cggggcag	ggcgggg	ctg agtg	gccaca g	ctcaggaag	2548
caagtcgt.	gg cgtct	ettet te	tttcccag		atg gga Met Gly		gcc gag Ala Glu	2602
gag cag (Glu Gln (	cag aag Gln Lys 1	Phe Gly	gag cgg Glu Arg 215	gtgagcta	ca gcgag	gaggg ga	ctggggac	2656

caatggcagc cttcagtgag atgccggtgt gctcccgctc cttacacacc atggggtggc	2716
cttctctgtc tcaccctggc catcaccctg ctggaggcct ggtgtcttaa gtgttgtccc	2776
atetgtgcag ccctcgtccc teggggtctg aggaggtggg gcaggetcca tacagagcag	2836
gtggctgggg cagggtgtgg cgccaccttg ctgctgttgg ctggggtggt gcccggctgc	2896
ctcctgagct gcttgtcatc tgatggacag gcagggccgg gtgggaggca ggaggagaaa	2956
gggtccaagc agaggaggac agagcaggct ttcctgccac cctccacag gtt gca tac Val Ala Tyr	3014
ttc cag agc gcc ctg gac aag ccc aat gaa gcc atc aag ttg gcc aag Phe Gln Ser Ala Leu Asp Lys Pro Asn Glu Ala Ile Lys Leu Ala Lys 220 225 230 235	3062
gtaaagctga ggaaggcctg gctgccctga gggtatagga gcaagcccgg taggactgag	3122
ggggtgtcct ggtgccagcc ttggttagtg ctaaggcccc acccctgtcc ctaacccac	3182
ag ggc cag cct gac act gtg caa gac gcg ctt cgc ttc act atg gat Gly Gln Pro Asp Thr Val Gln Asp Ala Leu Arg Phe Thr Met Asp 240 245 250	3229
gtc att ggg gga aa gtgagtctgt gggggtggcc ctggttccct ctttttgtga Val Ile Gly Gly Lys 255	3283
agggtcttgt ccctctgctg gcatctacat gggaagtagg ttctggatcc ccacggacac	3343
cccgtgactg cccactcccc ctgctcctga tccccag g tac aat tct gcc aag  Tyr Asn Ser Ala Lys	3396

aag gac aac gac ttc att tac cat gag gct gtc cca gca ttg gac acc 3444 Lys Asp Asn Asp Phe Ile Tyr His Glu Ala Val Pro Ala Leu Asp Thr

260

WO 00/63392

265	270	275
	<i>L</i> 10	410

ctt cag cct gta aaa g gtcggggagc tgagaggtgg gggcagaggt gacggtgggg 3500 Leu Gln Pro Val Lys

280

340

tggggacagg acacaggagg ctgcctcaag gactctgcgt gggcctgatc tccacaattc 3560

Gly Ala Pro Leu Val Lys Pro Leu Pro Val Asn Pro Thr
285 290

gac cca gct gtt aca ggc cct gac atc ttt gcc aaa ctg gta ccc atg
Asp Pro Ala Val Thr Gly Pro Asp Ile Phe Ala Lys Leu Val Pro Met
295 300 305 310

gct gcc cac gag gcc tcg tca ctg tac ag gtgggtggag ggtggcacag
Ala Ala His Glu Ala Ser Ser Leu Tyr Ser
315 320

agggaggtgg ggtgtcttga gatgtgggtc ttcagcaaat gctctgtcgc ttctgcag t 3766

gag gag aag gcc aag ctg ctc cgg gag atg atg gcc aag att gag gac 3814 Glu Glu Lys Ala Lys Leu Leu Arg Glu Met Met Ala Lys Ile Glu Asp 325 330 335

aag aat gag gtc ctg ga gtgagtgtgg gacttgggca gggaggcgga 3861 Lys Asn Glu Val Leu Glu

gaaatgtcca ttccaaacag gtttccaat gctgccttcc cgcccgggt ggtggggcta 3981 gtgtgtaagg caggagtcat gtcttgggag gaggaggtgc cttctgttcc actgtttcca 4041 gcagtgccct gggcatgttc tgtgagacca ggccagacct ggtagtaggg gtccgaggtc 4101

acaatttgct ctctgctgag acctcagatt gagtggtgag gcttgcccta gcggctcctt 4161
tgacatggtc agagttggat cagcacccag cacccacctg gccctgttgc tccccacag 4220
c cag ttc atg gat tca atg cag ttg gat ccc gag acg gtg gac aac ctt 4269 Gln Phe Met Asp Ser Met Gln Leu Asp Pro Glu Thr Val Asp Asn Leu 345 350 355
gat gcc tac agc cac atc cca ccc cag ctc atg gag aag tgc gcg gct Asp Ala Tyr Ser His Ile Pro Pro Gln Leu Met Glu Lys Cys Ala Ala 360 365 370
ctc agc gtc cgg ccc gac act gtc agg aac ctt gta cag tcc atg caa g 4366 Leu Ser Val Arg Pro Asp Thr Val Arg Asn Leu Val Gln Ser Met Gln 375 380 385 390
gtgagtaagg ggcagagcaa gcaggtggaa gggagtgtgg aggtcatcta ctgtggcctc 4426
ctccgtgtcc ctggtcactg aggatggaga ctgcacccct ctaggccctg gcttgggcat 4486
ccacacccac tectetgaat cageatacet ettgeaceet geteagtgtg egetgggeet 4546
cacttaagcc ctgacctgag ggggggttc tgtctcttgg gggaggggcc catgggtgcc 4606
cggtcagcct gcctcagggg ctgcctgtac aatccacaac cccag tg ctg tca ggt 4662 Val Leu Ser Gly
gtg ttc acg gat gtg gag gct tcc ctg aag gac atc aga gat ctg ttg Val Phe Thr Asp Val Glu Ala Ser Leu Lys Asp Ile Arg Asp Leu Leu 395 400 405 410
gag gag gat gag ctg cta gag cag aag ttt cag gag gcg gtg ggc cag Glu Glu Asp Glu Leu Leu Glu Gln Lys Phe Gln Glu Ala Val Gly Gln 415 420 425
gca ggg gcc atc tcc atc acc tcc aag gct gag ctg gca gag gtg agg 4806

Ala Gly Ala Ile Ser Ile Thr Ser Lys Ala Glu Leu Ala Glu Val Arg

			430					435					440			
						atg Met	-	_		_	_	_				4854
					Arg	gcc Ala 165									_	4902
						gac Asp										4950
	ctc Leu			g gt	tgago	eccca	a cca	agaco	ecca	ttgg	ggaga	act o	gago	ctggg	gg	5003
gttt	ctct	.gg (	ectea	accga	ic ca	actgo	etged	cac		u As					tg caa eu Gln 00	5058
						gct Ala										5106
Asn gtg	Leu tcc	Lys ctg	Arg 505 gag Glu	Ile cag Gln	Leu cag Gln		Lys cgt Arg	Val 510 gag Glu	Gln ctt	Glu atc	Met cag Gln	Arg aaa	Asp 515 gat	Gln gac	Arg	5106 5154
etg Val	tcc Ser	ctg Leu 520	Arg 505 gag Glu ctg	lle cag Gln gtc	Leu cag Gln	Ala ctg Leu	Cgt Arg 525 gac	Val 510 gag Glu cac	Gln ctt Leu tca	Glu atc Ile	Met cag Gln atg	aaa Lys 530	Asp 515 gat Asp	Gln gac Asp	Arg atc Ile	
Asn gtg Val act Thr	tcc Ser gcc Ala 535	ctg Leu 520 tcg Ser	Arg 505 gag Glu ctg Leu	cag Gln gtc Val	cag Gln acc Thr	ctg Leu aca Thr 540	cgt Arg 525 gac Asp	Val 510 gag Glu cac His	Gln ctt Leu tca Ser	Glu atc Ile gag Glu	Met cag Gln atg Met 545	aaa Lys 530 aag Lys	Asp 515 gat Asp gtgg	Gln gac Asp	Arg atc Ile	5154 5203
gtg Val act Thr	tcc Ser gcc Ala 535	ctg Leu 520 tcg Ser	Arg 505 gag Glu ctg Leu	cag Gln gtc Val	cag Gln acc Thr	ctg Leu aca Thr 540	cgt Arg 525 gac Asp	Val 510 gag Glu cac His	Gln ctt Leu tca Ser	atc Ile gag Glu	cag Gln atg Met 545	aaa Lys 530 aag Lys	Asp 515 gat Asp gtgg	gac Asp gctg	atc Ile	5154 5203

Lys Leu Phe Glu Glu Gln Leu Lys 550

aag tat gac cag ctg aag gtg tac ctg gag cag aac ctg gcc gcc cag Lys Tyr Asp Gln Leu Lys Val Tyr Leu Glu Gln Asn Leu Ala Ala Gln 555 560 565 570	5364
gac cgt gtc ctc tgt gca ctg aca gag gcc aac gtg cag tac gca gcc Asp Arg Val Leu Cys Ala Leu Thr Glu Ala Asn Val Gln Tyr Ala Ala 575 580 585	5412
gtg cgg cgg gta ctc agc gac ttg gac caa aa gtcagtgccc agtcctctgt Val Arg Arg Val Leu Ser Asp Leu Asp Gln Lys 590 595	5464
cetttecegg agecacetgg ageceagece catggtteae etggagetgg ceettetgee	5524
Trp Asn Ser Thr Leu Gln Thr Leu Val Ala Ser Tyr Glu Ala 600 605 610	5573
tat gag gac ctg atg aag aag tcg cag gag ggc agg gac ttc tac gca Tyr Glu Asp Leu Met Lys Lys Ser Gln Glu Gly Arg Asp Phe Tyr Ala 615 620 625	5621
Asp Leu Glu Ser Lys Val Ala Ala Leu Leu Glu Arg Thr Gln Ser Thr 630 635 640	5669
tgc cag gcc cgc gag gct gcc cgc cag cag ctc ctg gac ag gtttgtgtgg Cys Gln Ala Arg Glu Ala Ala Arg Gln Gln Leu Leu Asp Arg 645 650 655	5720
cctggggct gtggtgcggt tcgggtccag acaggctggg gtgatgggag cctggccca	5780
etttttcctt gcctgttgca cag g gag ctg aag aag aag ccg ccg cca cgg Glu Leu Lys Lys Pro Pro Pro Arg	5831

																*
									660	)				66	5	
				o Lys					Arg					Gl	g gca u Ala	5879
			a Gly					ı Glu					Pro		t gac Asp	5927
		Ala					Pro					ı Gly			acc Thr	5975
	Leu					Ser					Ser				gga Gly 730	6023
					Gly							tac Tyr			Pro	6071
												gca Ala			gta Val	6119
gca Ala	cct Pro	ggg Gly 765	cct Pro	gcc Ala	ctc Leu	tac Tyr	cca Pro 770	gcc Ala	cct Pro	gca Ala	tac Tyr	aca Thr 775	ccg Pro	gag Glu	ctg Leu	6167
												gtg Val				6215
												ctc Leu				6263

				tca Ser									6311
				gat Asp									6359
				ccc Pro									6407
Val				cca Pro									6455
				cca Pro 880									6503
				cca Pro									6551
			Ser	caa Gln			Pro				Gln		6599
		Gln		cca Pro		Phe				Pro		ctc Leu	6647
	Pro				Pro				Pro			ctg Leu	6695

	Gln					Leu					Tyr				gct Ala 970	6743
					Ala					Leu					cct Pro	6791
									Leu			Gly		Ala	cct Pro	6839
	Thr					Pro		Ala			Leu				ggg	6887
Pro					Gln					Pro		ctg Leu			tca Ser	6935
	Ala			Pro					Val			cgc Arg		Pro		6983
			Pro					Arg				gct Ala	Ala			7031
		Ser					Gln					cag Gln 10				7079
	Gly					Gln					Asp	gca Ala 095				7127
gt	cgg	ccg	cag	gcc	ctg	cgg	ctg	att	gag	cgg	gac	ССС	tat	gag	cat	7175

		Pro	Gln	Ala		-	Leu	Ile	Glu	_	_		Туг	Glu	His	
	1100				•	1105					1110					
cct	gag	agg	ctg	cgg	cag	ttg	cag	cag	gag	ctg	gag	gcc	ttt	cgg	ggt	7223
Pro	Glu	Arg	Leu	Arg	Gln	Leu	Gln	Gln	Glu	Leu	Glu	Ala	Phe	Arg	Gly	
1118	5			]	1120					1125					1130	
cag	ctg	ggg	gat	gtg	gga	gct	ctg	gac	act	gtc	tgg	cga	gag	ctg	caa	7271
Gln	Leu	Gly	Asp	Val	Gly	Ala	Leu	Asp	Thr	Val	Trp	Arg	Glu	Leu	Gln	
				1135					1140					1145		
gat	gcg	cag	gaa	cat	gat	gcc	cga	ggc	cgt	tcc	atc	gcc	att	gcc	cgc	7319
Asp	Ala	Gln	Glu	His	Asp	Ala	Arg	Gly	Arg	Ser	He	Ala	He	Ala	Arg	
		1	1150				]	1155					1160			
tgc	tac	tca	ctg	aag	aac	cgg	cac	cag	gat	gtc	atg	ccc	tat	gac	agt	7367
Cys	Tyr	Ser	Leu	Lys	Asn	Arg	His	Gln	Asp	Val	Met	Pro	Tyr	Asp	Ser	
	1	165				1	170				]	1175				
aac	cgt	gtg	gtg	ctg	cgc	tca	ggc	aag	gat	gac	tac	atc	aat	gcc	agc	7415
Asn	Arg	Val	Val	Leu	Arg	Ser	Gly	Lys	Asp	Asp	Tyr	Ile	Asn	Ala	Ser	
1	180				1	185				1	190					
tgc	gtg	gag	ggg	ctc	tcc	cca	tac	tgc	ccc	ccg	cta	gtg	gca	acc	cag	7463
Cys	Val	Glu	Gly	Leu	Ser	Pro	Tyr	Cys	Pro	Pro	Leu	Val	Ala	Thr	Gln	
1195	5			1	200				1	205				•	1210	
				ggc												7511
Ala	Pro	Leu	Pro	Gly	Thr	Ala	Ala	Asp	Phe	Trp	Leu	Met	Val	His	Glu	
			1	215				1	1220				]	1225		
cag	aaa	gtg	tca	gtc	att	gtc	atg	ctg	gtt	tct	gag	gct	gag	atg	gag	7559
Gln	Lys	Val	Ser	Val	lle	Val	Met	Leu	Val	Ser	Glu	Ala	Glu	Met	Glu	
		1	230				1	235				1	240			
aag	gtga	gaag	ag g	ggtg	ggtg	c cc	ccga	ggca	gtg	tggg	gtg	gcag	ggca	ıgg		7612
Lvs																

ggateetgga aaaceaggte tgtettgget tatetgteee teag caa aaa gtg gea Gln Lys Val Ala 1245	7668
cgc tac ttc ccc acc gag agg ggc cag ccc atg gtg cac ggt gcc ctg Arg Tyr Phe Pro Thr Glu Arg Gly Gln Pro Met Val His Gly Ala Leu 1250 1255 1260	7716
agc ctg gca ttg agc agc gtc cgc agc acc gaa acc cat gtg gag cgc Ser Leu Ala Leu Ser Ser Val Arg Ser Thr Glu Thr His Val Glu Arg 1265 1270 1275	7764
gtg ctg agc ctg cag ttc cga gac cag agc ctc aag cgc tct ctt gtg Val Leu Ser Leu Gln Phe Arg Asp Gln Ser Leu Lys Arg Ser Leu Val 1280 1285 1290 1295	7812
cac ctg cac ttc ccc act tgg cct gag tt gtgagtccac tgctctggat His Leu His Phe Pro Thr Trp Pro Glu Leu 1300 1305	7861
ggtggttggg ggtctaagtg ctgtccagtc cttggtgctg ggagggatga gagcctcagg	7921
tcaggcctgg ctcataggct cttcctggcc ccatcctgtc ccacag a ggc ctg ccc Gly Leu Pro	7977
gac agc ccc agc aac ttg ctg cgc ttc atc cag gag gtg cac gca cat Asp Ser Pro Ser Asn Leu Leu Arg Phe Ile Gln Glu Val His Ala His 1310 1315 1320	8025
tac ctg cat cag cgg ccg ctg cac acg ccc atc att gtg cac tgc ag Tyr Leu His Gln Arg Pro Leu His Thr Pro Ile Ile Val His Cys Ser 1325 1330 1335 1340	8072
gtagagggtg ggcctgaggg tctctcctct atgggctctt ggcctagcct catacccgg	8132
cctcataacc ccttcttggc acag c tct ggt gtg ggc cgc acg gga gcc ttt	8184

## Ser Gly Val Gly Arg Thr Gly Ala Phe 1345

gca ctg ctc tat gca gct gtg cag gag gtg gag gct ggg aac gg Ala Leu Leu Tyr Ala Ala Val Glu Val Glu Ala Gly Asn Gl 1350 1355 1360	
cct gag ctg cct cag ctg gtg cgg cgc atg cgg cag cag aga aa Pro Glu Leu Pro Gln Leu Val Arg Arg Met Arg Gln Gln Arg Ly 1370 1375 138	s His
atg ctg cag gag aag gtgatgatct gggcatatgg ggctgggatg ggcct Met Leu Gln Glu Lys 1385	tctgt 8335
cccagggtga cgggccctg cccagctgac ctggccaaat gcacctgtgc ag	ctg cac 8393 Leu His
ctc agg ttc tgc tat gag gca gtg gtg aga cac gtg gag cag gtc Leu Arg Phe Cys Tyr Glu Ala Val Val Arg His Val Glu Gln Va 1390 1395 1400	
cag cgc cat ggt gtg cct cct cca tgc aaa ccc ttg gcc agt gcc Gln Arg His Gly Val Pro Pro Pro Cys Lys Pro Leu Ala Ser Ala 1405 1410 1415	_
atc agc cag aag gtgaggaagg ttccgtggaa gctgctggga gagccacag Ile Ser Gln Lys	c 8541
cttgggaatc cctctcctca ctcactctgt cttctcag aac cac ctt cct c Asn His Leu Pro (	
tcc cag gac ctg gtc ctc ggt ggg gat gtg ccc atc agc tcc atc Ser Gln Asp Leu Val Leu Gly Gly Asp Val Pro Ile Ser Ser Ile 1435 1440 1445	e Gln

1440

1445

												ggg				8693
Ala	Thr	Ile	Ala	Lys	Leu	Ser	Ile	Arg	Pro	Pro	Gly	Gly	Leu	Glu	Ser	
			1450					1455					1460			
		_										ggc				8741
P1 0			Ser	Leu	Pro	-		Ala	Glu	Pro		Gly	Leu	Pro	Pro	
		1465				•	1470				•	1475				
gcc	agc	ctc	cca	gag	tct	acc	cca	atc	cca	tct	tcc	tcc	cca	ccc	ccc	8789
_												Ser				- "
	480					1485					1490					
•																
ctt	tcc	tcc	cca	cta	cct	gag	gct	ccc	cag	cct	aag	gag	gag	ccg	cca	8837
Leu	Ser	Ser	Pro	Leu	Pro	Glu	Ala	Pro	Gln	Pro	Lys	Glu	Glu	Pro	Pro	
1498	5			1	1500					1505					1510	
gtg	$\operatorname{cct}$	gaa	gcc	ccc	agc	tcg	ggg	ccc	ccc	tcc	tcc	tcc	ctg	gaa	ttg	8885
Val	Pro	Glu	Ala	Pro	Ser	Ser	Gly	Pro	Pro	Ser	Ser	Ser	Leu	Glu	Leu	
			1	1515					1520				:	1525		
ctg	gcc	tcc	ttg	acc	cca	gag	gcc	ttc	tcc	$\operatorname{ctg}$	gac	agc	tcc	ctg	cgg	8933
Leu	Ala	Ser	Leu	Thr	Pro	Glu	Ala	Phe	Ser	Leu	Asp	Ser	Ser	Leu	Arg	
		1	1530					1535				1	540			
ggc	aaa	cag	cgg	atg	agc	aag	cat	aac	ttt	ctg	cag	gcc	cat	aac	ggg	8981
Gly	Lys	Gln	Arg	Met	Ser	Lys	His	Asn	Phe	Leu	Gln	Ala	His	Asn	Gly	
	1	1545				1	1550				1	1555				
caa	ggg	ctg	cgg	gcc	acc	cgg	ccc	tct	gac	gac	ccc	ctc	agc	ctt	ctg	9029
Gln	Gly	Leu	Arg	Ala	Thr	Arg	Pro	Ser	Asp	Asp	Pro	Leu	Ser	Leu	Leu	
1	1560				1	1565				1	1570					
σo+	000	at a	+~~	000	at a	000	00-	000	+		-++ <u>-</u>	. <b>.</b>	+	. 4		0070
							_		ıgaa	icagg	sii T	ttgcc	: Lac	: L		9076
		ր <sub>Բ</sub> ը	пр			Asn	гàг	ınr								
1575	,			1	580											

ggtccttaca ctacatcatc atcatctcat gcccacctgc ccacacccag cagagcttct 9136

cagtgggcac agtetettac teccatttet getgeetttg geeetgeetg geeeageetg 9196
cacceetgtg gggtggaaat gtactgeagg etetgggtea ggttetgete etttatggga 9256
ceegacattt tteagetett tgetattgaa ataataaace accetgttet gtg 9309

<210> 4 <211> 4022 <212> DNA <213> Homo sapiens <220> <221> CDS <222> (1)..(3759) <400> 4 atg gcc aag att gag gac aag aat gag gtc ctg gac cag ttc atg gat 48 Met Ala Lys Ile Glu Asp Lys Asn Glu Val Leu Asp Gln Phe Met Asp 1 10 15 tca atg cag ttg gat ccc gag acg gtg gac aac ctt gat gcc tac agc 96 Ser Met Gln Leu Asp Pro Glu Thr Val Asp Asn Leu Asp Ala Tyr Ser 20 30 25 cac atc cca ccc cag ctc atg gag aag tgc gcg gct ctc agc gtc cgg 144 His Ile Pro Pro Gln Leu Met Glu Lys Cys Ala Ala Leu Ser Val Arg 35 40 ccc gac act gtc agg aac ctt gta cag tcc atg caa gtg ctg tca ggt 192 Pro Asp Thr Val Arg Asn Leu Val Gln Ser Met Gln Val Leu Ser Gly 50 55 60 gtg ttc acg gat gtg gag gct tcc ctg aag gac atc aga gat ctg ttg 240 Val Phe Thr Asp Val Glu Ala Ser Leu Lys Asp Ile Arg Asp Leu Leu 65 70 75 80 gag gag gat gag ctg cta gag cag aag ttt cag gag gcg gtg ggc cag 288 Glu Glu Asp Glu Leu Leu Glu Gln Lys Phe Gln Glu Ala Val Gly Gln 85 95 90

								_	_	gag Glu	_	-				336
				_		_	_	_		gag Glu	_	-				384
										cac His						432
										gct Ala 155						480
										caa Gln						528
										cgc Arg						576
						-		_	_	atc Ile		_	_	_	_	624
										ttc Phe						672
										cag Gln 235						720
										aac Asn						768
gtg	cgg	cgg	gta	ctc	agc	gac	ttg	gac	caa	aag	tgg	aac	tcc	acg	ctgʻ	816

Val	Arg	Arg	Val 260	Leu	Ser	Asp	Leu	Asp 265	Gln	Lys	Trp	Asn	Ser 270	Thr	Leu	
						tat Tyr	-	_			_	-	_	_	_	864
						ttc Phe 295										912
					_	cag Gln			_	_	-	_		_	-	960
						agg Arg										1008
						ctg Leu										1056
						cct Pro			_	_	_				_	1104
						ctg Leu 375										1152
						agc Ser										1200
						ccc Pro							_			1248
						agg Arg										1296

			Pro										Pro		ctg Leu	1344
					tcc Ser							Val				1392
					ccg Pro 470											1440
cca Pro	cct Pro	cct Pro	caa Gln	ttc Phe 485	tca Ser	ggc Gly	ccc Pro	gag Glu	ttg Leu 490	gcc Ala	atg Met	gcg Ala	gtt Val	cgg Arg 495	cca Pro	1488
					gat Asp											1536
					ccc Pro											1584
					cca Pro											1632
					çca Pro 550											1680
gca Ala	ggt Gly	ttt Phe	Pro	gcc Ala 565	cca Pro	agg Arg	att Ile	Gly	ccc Pro 570	cag Gln	ccc Pro	cag Gln	ccc Pro	cat His 575	cct Pro	1728
cag Gln	ccc Pro	His	cct Pro 580	tca Ser	caa Gln	gcg Ala	Phe	ggg Gly 585	cct Pro	cag Gln	ccc Pro	Pro	cag Gln 590	cag Gln	ccc Pro	1776
ett	cca	ctc	cag	cat	cca	cat	ctc	ttc	cca	ccc	cag	gcc	cca	gga	ctc	1824

Leu	Pro	Leu 595		His	Pro	His	Leu 600		Pro	Pro	Gln	Ala 605		Gly	Leu	
							Pro				cag Gln 620	Pro			ctg Leu	1872
											tac Tyr					1920
											cct Pro					1968
											tat Tyr					2016
											ctt Leu					2064
											cac His 700					2112
											cct Pro					2160
gca Ala	gaa Glu	cca Pro	ccc Pro	cct Pro 725	tgc Cys	ctg Leu	cgc Arg	cga Arg	ggc Gly 730	gcc Ala	gca Ala	gct Ala	gca Ala	gac Asp 735	ctg Leu	2208
ctc Leu	tcc Ser	tcc Ser	agc Ser 740	ccg Pro	gag Glu	agc Ser	cag Gln	cat His 745	ggc Gly	ggc Gly	act Thr	cag Gln	tct Ser 750	cct Pro	ggg Gly	2256
	Gly					Gln					gat Asp					2304

					ctg Leu											2352
					cag Gln 790											2400
					gga Gly								-			2448
					gat Asp							_		_	_	2496
_					aac Asn					_	_			-	_	2544
					cgc Arg			_	_	-				_	_	2592
					tcc Ser 870					-			-		_	2640
					aca Thr							-				2688
					att Ile	-	_	_	_			-		-		2736
					cgc Arg								_		_	2784
gtg	cac	ggt	gcc	ctg	agc	ctg	gca	ttg	agc	agc	gtc	cgc	agc	acc	gaa	2832

Val	His 930		Ala	Leu	Ser	Leu 935		Leu	Ser	Ser	Val 940		Ser	Thr	Glu	
											Arg				ctc Leu 960	2880
					cac His					Thr						2928
					agc Ser											2976
gca Ala	cat His	tac Tyr 995	ctg Leu	cat His	cag Gln	Arg	ccg Pro 1000	ctg Leu	cac His	acg Thr	Pro	atc Ile 1005	att Ile	gtg Val	cac His	3024
Cys					ggc Gly					Phe						3072
	Val			Val	gag Glu 1030				Gly					Pro		3120
ctg Leu	gtg Val	cgg Arg	Arg	atg Met 045	cgg Arg	cag Gln	cag Gln	Arg	aag Lys 1050	cac His	atg Met	ctg Leu	Gln	gag Glu 055	aag Lys	3168
ctg Leu	cac His	Leu	agg Arg 060	ttc Phe	tgc Cys	tat Tyr	Glu	gca Ala 065	gtg Val	gtg Val	aga Arg	His	gtg Val 070	gag Glu	cag Gln	3216
gtc Val	Leu	cag Gln 075	cgc Arg	cat His	ggt Gly	Val	cct Pro 080	cct Pro	cca Pro	tgc Cys	Lys	ccc Pro 085	ttg Leu	gcc Ala	agt Ser	3264
Ala	agc Ser 090	atc Ile	agc Ser	cag Gln	aag Lys 1	aac Asn 095	cac His	ctt Leu	cct Pro	Gln	gac Asp 100	tcc Ser	cag Gln	gac Asp	ctg Leu	3312

		at gtg cco sp Val Pro 1110				Thr Ile	
	er Ile A	egg cct cct arg Pro Pro 25	Gly Gly				
		ca gag cco la Glu Pro		Leu Pro	Pro Ala		
Glu Ser T		tc cca tct le Pro Ser					
		cc cag cct ro Gln Pro 1175	Lys Glu	Glu Pro			
		cc ccc tcc ro Pro Ser 1190				Ala Ser	
		tc tcc ctg he Ser Leu 05	Asp Ser				
		ac ttt ctg sn Phe Leu			Gly Gln		
	rg Pro S	ct gac gac er Asp Asp					
aca ctc a Thr Leu A 1250		cc tgaacag hr	gtt ttgc	ctacct gg	teettaca	ctacate	atc 3799

atcatctcat gcccacctgc ccacacccag cagagettet cagtgggcac agtetettac 3859

tcccatttct gctgccttg gccctgcctg gcccagcctg cacccctgtg gggtggaaat 3919
gtactgcagg ctctgggtca ggttctgctc ctttatggga cccgacattt ttcagctctt 3979
tgctattgaa ataataaacc accctgttct gtgaaaaaaa aaa 4022

```
<210> 5
<211> 5434
<212> DNA
<213> Homo sapiens
<220>
<221> exon
<222> (75)..(140)
<220>
<221> exon
<222> (530)..(675)
<220>
<221> exon
<222> (961)..(1272)
<220>
<221> exon
<222> (1348)..(1654)
<220>
<221> exon
<222> (1741)..(3679)
<220>
<221> exon
<222> (3774)..(3958)
<220>
<221> exon
<222> (4085)..(4189)
<220>
```

```
<221> exon
<222> (4274)..(4412)
<220>
<221> exon
<222> (4505)..(4618)
<220>
<221> exon
<222> (4697)..(5436)
<220>
<221> intron
<222> (1)..(74)
<220>
<221> intron
<222> (141)..(529)
<220>
<221> intron
<222> (676)..(960)
<220>
<221> intron
<222> (1273)..(1347)
<220>
<221> intron
<222> (1655)..(1740)
<220>
<221> intron
<222> (3680)..(3773)
<220>
<221> intron
<222> (3959)..(4084)
<220>
<221> intron
<222> (4190)..(4273)
```

<220> <221> intron <222> (4413)..(4504) <220> <221> intron <222> (4619)..(4696) <400> 5 gtggaggtg gcacagaggg aggtggggtg tcttgagatg tgggtcttca gcaaatgctc 60 tgtcgcttct gcag t gag gag aag gcc aag ctg ctc cgg gag atg atg 108 Ser Glu Glu Lys Ala Lys Leu Leu Arg Glu Met Met 10 gcc aag att gag gac aag aat gag gtc ctg ga gtgagtgtgg gacttgggca 160 Ala Lys Ile Glu Asp Lys Asn Glu Val Leu Asp 15 gggaggegga ggeaggeage aetteeeggg cetetggggg ceceaggget geetatgetg 220 ggagaggaat gaaatgteea tteeaaacag gttteecaat getgeettee egeeeggggt 280 ggtggggcta gtgtgtaagg caggagtcat gtcttgggag gaggaggtgc cttctgttcc 340 actgtttcca gcagtgccct gggcatgttc tgtgagacca ggccagacct ggtagtaggg 400 gtccgaggtc acaatttgct ctctgctgag acctcagatt gagtggtgag gcttgcccta 460 geggeteett tgacatggte agagttggat cageacceag cacceacctg gecetgttge 520 tecceacag e cag tte atg gat tea atg cag ttg gat eee gag acg gtg 569 Gln Phe Met Asp Ser Met Gln Leu Asp Pro Glu Thr Val 25 30 35 gac aac ctt gat gcc tac agc cac atc cca ccc cag ctc atg gag aag 617 Asp Asn Leu Asp Ala Tyr Ser His Ile Pro Pro Gln Leu Met Glu Lys 40 45 50 tgc gcg gct ctc agc gtc cgg ccc gac act gtc agg aac ctt gta cag 665 Cys Ala Ala Leu Ser Val Arg Pro Asp Thr Val Arg Asn Leu Val Gln 55 60 65

tcc atg caa g gtgagtaagg ggcagagcaa gcaggtggaa gggagtgtgg Ser Met Gln 70	715
aggicateta etgtggeete etecgtgtee etggteactg aggatggaga etgeaceeet	775
ctaggccctg gcttgggcat ccacacccac tcctctgaat cagcatacct cttgcaccct	835
gctcagtgtg cgctgggcct cacttaagcc ctgacctgag ggggcggttc tgtctcttgg	895
gggagggcc catgggtgcc cggtcagcct gcctcagggg ctgcctgtac aatccacaac	955
cccag tg ctg tca ggt gtg ttc acg gat gtg gag gct tcc ctg aag gac Val Leu Ser Gly Val Phe Thr Asp Val Glu Ala Ser Leu Lys Asp 75 80 85	1004
atc aga gat ctg ttg gag gag gat gag ctg cta gag cag aag ttt cag Ile Arg Asp Leu Leu Glu Glu Asp Glu Leu Leu Glu Gln Lys Phe Gln 90 95 100	1052
gag gcg gtg ggc cag gca ggg gcc atc tcc atc acc tcc aag gct gag Glu Ala Val Gly Gln Ala Gly Ala Ile Ser Ile Thr Ser Lys Ala Glu 105 110 115	1100
ctg gca gag gtg agg cga gaa tgg gcc aag tac atg gaa gtc cat gag Leu Ala Glu Val Arg Arg Glu Trp Ala Lys Tyr Met Glu Val His Glu 120 125 130	1148
aag gcc tcc ttc acc aac agt gag ctg cac cgt gcc atg aac ctg cac Lys Ala Ser Phe Thr Asn Ser Glu Leu His Arg Ala Met Asn Leu His 135 140 145 150	1196
gtc ggc aac ctg cgc ctg ctc agc ggg ccg ctt gac cag gtc cgg gct Val Gly Asn Leu Arg Leu Leu Ser Gly Pro Leu Asp Gln Val Arg Ala 155 160 165	1244
gcc ctg ccc aca ccg gcc ctc tcc cca g gtgagcccca ccagacccca Ala Leu Pro Thr Pro Ala Leu Ser Pro 170 175	1292
ttgggagact cgagctgggg gtttctctgg cctcaccgac cactgctgcc cacag ag	1349

														Glu	
							_	_		ctg Leu	_	_		_	1397
										cag Gln					1445
										acc Thr 220					1493
										aag Lys					1541
										gac Asp					1589
										gtg Val					1637
		gac Asp			tcag	gtgco	c ag	tcct	ctgt	cct	ttcc	cgg			1684
agco	acct	 gccc	agco	c ca	tggt	tcac	ctg	gago	tgg	ccct	tctg	cc c	acca	g g	1741
										tat Tyr 290					1789

gac ctg atg aag aag tcg cag gag ggc agg gac ttc tac gca gat ctg
Asp Leu Met Lys Lys Ser Gln Glu Gly Arg Asp Phe Tyr Ala Asp Leu
295 300 300 305 310

gag agc aag gtg gct gct ctg ctg gag cgc acg cag tcc acc tgc cag 1885

Glu	Ser	Lys	Val	Ala 315	Ala	Leu	Leu	Glu	Arg 320	Thr	Gln	Ser	Thr	Cys 325	Gln	
_	-	_	_	_	_	_	cag Gln		_	_			_	_	_	1933
_	_	_					gcc Ala 350		_	_	_	_		_		1981
				_		_	gca Ala	-	-						_	2029
							gct Ala									2077
_		_	-		_		cac His				_				_	2125
						•	tat Tyr					_				2173
		_				_	ctg Leu 430		_			-				2221
							ggg Gly		_							2269
				_			gtg Val		-				_			2317
			_				ggg Gly			_	_					2365

					cca Pro											2413
		_			gcc Ala											2461
	_	_			gcc Ala								-			2509
					gtg Val 540											2557
_			_		gct Ala	_					_	_				2605
					gca Ala				_						_	2653
					cag Gln										_	2701
_	_				ctt Leu											2749
					cta Leu 620									_		2797
				-	ggg Gly	_	_							_		2845
tac	cca	ggt	ccc	gct	caa	gac	cct	ctg	cca	gcc	cac	tca	ggg	gct	ctg	2893

Tyr Pro	Gly Pro 650	Ala Gln	Asp Pro	Leu 655	Pro A	Ala H	is Ser	Gly 660	Ala	Leu	
	ccc agc Pro Ser 665			Gln						<b>-</b>	2941
	cct gcc Pro Ala		_			Gly P					2989
	att cga Ile Arg		Ser Ser		Gly (						3037
	gtg cct Val Pro			Ser						_	3085
_	ccc cca Pro Pro 730	Ala Ala									3133
	gca gac Ala Asp 745	_		Ser							3181
	tct cct Ser Pro					Leu G					3229
	gct gag Ala Glu		Arg Pro	_	Ala I						3277
_	tat gag Tyr Glu			Leu						_	3325
	ttt cgg Phe Arg 810	Gly Gln									3373

	cga Arg		_		-		_	_		-	_		-			3421
	gcc Ala 840							_								3469
_	ccc Pro		-	_		_			_	_			_	_	-	3517
	atc Ile				-	-										3565
	gtg Val															3613
	atg Met				_				_		_	_	_	_		3661
	gct Ala 920					gtga	igaag	gag g	ggtg	ggtg	ge ec	ccga	iggca	ı		3709
gtgi	gggg	gtg g	cage	gcae	g ge	gated	tgga	a aaa	ccae	ggtc	tgto	ttgg	get t	atct	gtccc	3769
tcae		Lys					Phe					Gly			atg Met	3818
	cac His					-	-		-		-	-				3866
	cat His															3914

aag cgc tct ctt gtg cac ctg cac ttc ccc act tgg cct gag tt Lys Arg Ser Leu Val His Leu His Phe Pro Thr Trp Pro Glu Leu 975 980 985	3958
gtgagtccac tgctctggat ggtggttggg ggtctaagtg ctgtccagtc cttggtgctg	4018
ggagggatga gagcctcagg tcaggcctgg ctcataggct cttcctggcc ccatcctgtc	4078
ccacag a ggc ctg ccc gac agc ccc agc aac ttg ctg cgc ttc atc cag Gly Leu Pro Asp Ser Pro Ser Asn Leu Leu Arg Phe Ile Gln 990 995 1000	4127
gag gtg cac gca cat tac ctg cat cag cgg ccg ctg cac acg ccc atc Glu Val His Ala His Tyr Leu His Gln Arg Pro Leu His Thr Pro Ile 1005 1010 1015	4175
att gtg cac tgc ag gtagagggtg ggcctgaggg tctctcctct atgggctctt Ile Val His Cys Ser 1020	4229
ggcctagcct cataccccgg cctcataacc ccttcttggc acag c tct ggt gtg Ser Gly Val	4283
ggc cgc acg gga gcc ttt gca ctg ctc tat gca gct gtg cag gag gtg Gly Arg Thr Gly Ala Phe Ala Leu Leu Tyr Ala Ala Val Gln Glu Val 1025 1030 1035 1040	4331
gag gct ggg aac gga atc cct gag ctg cct cag ctg gtg cgg cgc atg Glu Ala Gly Asn Gly Ile Pro Glu Leu Pro Gln Leu Val Arg Arg Met 1045 1050 1055	4379
cgg cag cag aga aag cac atg ctg cag gag aag gtgatgatct gggcatatgg Arg Gln Gln Arg Lys His Met Leu Gln Glu Lys 1060 1065	4432
ggctgggatg ggccttctgt cccagggtga cgggcccctg cccagctgac ctggccaaat	4492
gcacctgtgc ag ctg cac ctc agg ttc tgc tat gag gca gtg gtg aga cac Leu His Leu Arg Phe Cys Tyr Glu Ala Val Val Arg His 1070 1075 1080	4543

gtg Val	gag Glu	cag Gln	Val	ctg Leu 1085	Gln	cgc Arg	cat	ggt	gtg Val 1090	Pro	cct Pro	cca Pro	tgo Cys	aaa Lys 1095	ccc Pro	459
		Ser		agc Ser			Gln			agga	agg	ttcc	egtgg	gaa.		4638
gct	gctg	gga	gagc	caca	gc c	ttgg	gaat	c cc	tctc	ctca	ctc	acto	tgt	cttc	tcag	4696
			Pro					Asp		Val				gat Asp 1120		4744
		Ser					Thr					Ser		Arg	cct Pro	4792
cct Pro	Gly	ggg Gly 1140	ttg Leu	gag Glu	tcc Ser	Pro	gtt Val 1145	gcc Ala	agc Ser	ttg Leu	Pro	ggc Gly 1150	Pro	gca Ala	gag Glu	4840
Pro	cca Pro 1155	ggc Gly	ctc Leu	ccg Pro	Pro	gcc Ala 160	agc Ser	ctc Leu	cca Pro	Glu	tct Ser 1165	acc Thr	cca Pro	atc Ile	cca Pro	4888
	Ser			Pro					Pro					ccc Pro		4936
cct Pro	aag Lys	gag Glu	Glu	ccg Pro 190	cca Pro	gtg Val	cct Pro	Glu	gcc Ala 195	ccc Pro	agc Ser	tcg Ser	Gly	ccc Pro 1200	ccc Pro	4984
tcc Ser	tcc Ser	Ser	ctg Leu 205	gaa Glu	ttg Leu	ctg Leu	Ala	tcc Ser 210	ttg Leu	acc Thr	cca Pro	Glu	gcc Ala 1215	ttc Phe	tcc Ser	5032
	Asp					Gly					Ser			aac Asn		5080

Leu Gln Ala His Asn Gly Gln Gly Leu Arg Ala Thr Arg Pro Ser Asp  1235 1240 1245	5128
gac ccc ctc agc ctt ctg gat cca ctc tgg aca ctc aac aag acc Asp Pro Leu Ser Leu Leu Asp Pro Leu Trp Thr Leu Asn Lys Thr 1250 1255 1260	5173
tgaacaggtt ttgcctacct ggtccttaca ctacatcatc atcatctcat gcccacctgc	5233
ccacacccag cagagettet cagtgggcac agtetettae teccatttet getgeetttg	5293
gccctgcctg gcccagcctg cacccctgtg gggtggaaat gtactgcagg ctctgggtca	5353
ggttctgctc ctttatggga cccgacattt ttcagctctt tgctattgaa ataataaacc	5413
accctgttct gtgaaaaaaa aaa	5436
<pre>&lt;210&gt; 6 &lt;211&gt; 21 &lt;212&gt; DNA &lt;213&gt; Artificial Sequence &lt;220&gt; &lt;223&gt; sense primer for amplification of HD-PTP gene &lt;400&gt; 6 etacagccac atcccaccc a</pre>	21
<210> 7 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; antisense primer for amplification of HD-PTP gene</pre>	
<pre>&lt;400&gt; 7 cetcactctc ctccctgcgg</pre>	20

```
<210> 8
<211> 20
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position
1-248 containing exon 1.
<400> 8
gtggaggtg gcacagaggg
                                                                        20
<210> 9
<211> 24
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position
1-248 containing exon 1.
<400> 9
gtttggaatg gacatttcat tcct
                                                                        24 .
<210> 10
<211> 23
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position
468-730 containing exon 2.
<400> 10
ctttgacatg gtcagagttg gat
                                                                       23
<210> 11
```

<211> 22 <212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 468-730 containing exon 2.	
<400> 11	
cacagtagat gacctccaca ct	22
<210> 12	
<211> 22	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position	
934-1311 containing exon 3.	
<400> 12	
ggctgcctgt acaatccaca ac	22
<210> 13	
<211> 21	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position	
934-1311 containing exon 3.	
<400> 13	
cccagctcga gtctcccaat g	21
<210> 14	
<211> 20	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	

```
<220>
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position
1323-1782 containing exon 4 and exon 5.
<400> 14
cctcaccgac cactgctgcc
                                                                       20
<210> 15
<211> 21
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position
1323-1782 containing exon 4 and exon 5.
<400> 15
cgggaaagga cagaggactg g
                                                                       21
<210> 16
<211> 21
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position
1808-2293 containing exon 6 and part of exon 7.
<400> 16
gttcacctgg agctggccct t
                                                                       21
<210> 17
<211> 20
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position
```

1808-2293 containing exon 6 and part of exon 7. <400> 17 gtggagcggg gtggcacttc 20 <210> 18 <211> 21 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position 2252-2590 containing part of exon 7. <400> 18 cgactgcctg acaccttcct g 21 <210> 19 <211> 21 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 2252-2590 containing part of exon 7. <400> 19 tgagaattga ggaggtgggg c 21 <210> 20 <211> 21 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position

63/72

2500-2888 containing part of exon 7.

<400> 20

acagcatggc gtggtgagca g	21
<210> 21 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 2500-2888 containing part of exon 7.	
<400> 21 gcccaaacgc ttgtgaagga tg	22
<210> 22 <211> 22 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<220> <223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position 2787-3217 containing part of exon 7.	
<400> 22 agcaccactt ctcttctggg at	22
<210> 23 <211> 20 <212> DNA <213> Artificial Sequence	
<pre>&lt;220&gt; &lt;223&gt; antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 2787-3217 containing part of exon 7.</pre>	
<400> 23	_
ggactggcca gcagacgagg	20

```
<210> 24
<211> 21
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position
3175-3599 containing part of exon 7.
<400> 24
agcccctctt accattcgag g
                                                                        21
<210> 25
<211> 22
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position
3175-3599 containing part of exon 7.
<400> 25
catcatgttc ctgcgcatct tg.
                                                                       22
<210> 26
<211> 21
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position
3553-3948 containing part of exon 7.
<400> 26
tctggacact gtctggcgag a
                                                                       21
<210> 27
<211> 22
<212> DNA
```

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 3553-3948 containing part of exon 7.

<400> 27

caagacagac ctggttttcc ag

22

<210> 28

<211> 22

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position 3937-4179 containing exon 8.

<400> 28

aggtctgtct tggcttatct gt

22

<210> 29

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 3937-4179 containing exon 8.

<400> 29

ccaaccacca tccagagcag t

21

<210> 30

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position 4206-4440 containing exon 9.

<400> 30

tgctgggagg gatgagagcc

20

<210> 31

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 4206-4440 containing exon 9.

<400> 31

cggggtatga ggctaggcca

20

<210> 32

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position 4400-4688 containing exon 10.

<400> 32

ggtctctcct ctatgggctc t

21

<210> 33

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position 4400-4688 containing exon 10.

<400> 33	
gtgcatttgg ccaggtcagc t	21
<210> 34	
<211> 20	
<211> 20 <212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position	
4626-4878 containing exon 11.	
<400> 34	
gctgggatgg gccttctgtc	20
<210> 35	
<210> 35 <211> 22	
<211> 22 <212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
2107 Al CITTCIAT Dequence	
<220>	
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position	
4626-4878 containing exon 11.	
<400> 35	
agagtgagtg aggagagga tt	22
2010× 20	
<210> 36	
<211> 22 <212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
Process of the state of the sta	
<220>	
<223> sense primer for amplification of HD-PTP gene position	
4801-5214 containing part of exon 12.	
<400> 36	
cagccagaag gtgaggaagg tt	22

```
<210> 37
<211> 21
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> antisense primer for amplification of HD-PTP gene position
4801-5214 containing part of exon 12.
<400> 37
tctggggtca aggaggccag c
                                                                         21
<210> 38
<211> 25
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> synthetic DNA for the multiclonimg site (XhoI NotI XbaI KpnI BamHI) linker
<400> 38
tcgagcggcc gctctagagg taccg
                                                                         25
<210> 39
<211> 25
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> synthetic DNA for the multicloning site (XhoI NotI XbaI KpnI BamHI) linker
<400> 39
gatccggtac ctctagagcg gccgc
                                                                        25
<210> 40
<211> 297
<212> DNA
```

WO 00/63392

PCT/JP00/02455

<213> Homo sapiens	
<220>	
<221> exon	
<222> (1)(131)	
<220>	
<221> intron	
<222> (132)(297)	
<400> 40	
tgcagcagct gcgggagtgg ccgggtggcc ggcgggtgcc acccgcc atg gag gcc	56
Met Glu Ala	
. 1	
gtg ccc cgc atg ccc gtg atc tgg ctg gac ctg aag gag gcc ggt gac	104
Val Pro Arg Met Pro Val Ile Trp Leu Asp Leu Lys Glu Ala Gly Asp	
5 10 15	
ttt cac ttc cag cca gct gtg aag aag gtgagcttgc cttccatctt	151
Phe His Phe Gln Pro Ala Val Lys Lys	
20 25 -	
ccccctatc cgccgcgtat ctccgtcgtc tgcaagcgcg tgacgccccc ctgcgcgccc	211
atcacctcct caggcccggt cgcagggtcc ggtgaggcca ggaggggcct tcgccggttt	971
monorous suggested gengagete ggaggggett tegeteggttt	411
tcctcagcct gtcccacacc ccggcg	297
<210> 41	
<211> 1024	
<212> DNA	
<213> Homo sapiens	
<220>	
<221> exon	

<222> (404)..(478)

<220>

<221> intron

<222> (1)..(403)

<220>

<221> intron

<222> (479)..(1024)

<400> 41

tcttgcctgc agttgctatc agcttaggtt atggtagtca ccccacaacg cagcaggccc 60 aatcttctag ggaggcttga gttcgtgacc ctttctggaa tcccttatta ggaccccatt 120 tcagtccgct gagttccttg gcttcctgag ctggcagact cctggacttt gtagagagac 180 tgcagcgtta ggaggacctg ccagagtgtt ggtgcagggt caaggctctc gtcagcattt 240 tggtgctgcc tgttcaggag gcgaagttcc tggtggtcca ggagacacgc ttatggttgt 300

aggtctgcac ttaatcctga gtcctggttg gtgcttgccc aggactcaga gggcaaggcg 360

ggggtcttct ctgccactgg cttatgttct tctctctctg tag ttt gtc ctg aag 415
Phe Val Leu Lys

1

aat tat gga gag aac cca gaa gcc tac aat gaa gaa ctg aag aag ctg 463 Asn Tyr Gly Glu Asn Pro Glu Ala Tyr Asn Glu Glu Leu Lys Lys Leu 5 10 15 20

gag ttg ctc aga cag gtaggaggat agtattatct ttttatgcat gggtagacag 518 Glu Leu Leu Arg Gln

25

gattggtttg atagggagat aaagaaactg cctaggctgg gcatggtggc tcaacgccta 578

taatcccacc actttggag gccgaggtg gcagatcatt tgaggtcagg agtttgagac 638
cagcctggcc aacatggtga aaccccatct ctactaaaaa tacaaaaatt aggcaggtgt 698
ggtgtcatgt gcctgtagtt ccggctactc aggagtctga agcaggataa ttgcttcaac 758
ccaggaggtg gaggttgcat tgagctgaga tcatgccact gcactccagc ctgggtgata 818
gagcgagact ccatctcaaa aacaacaaaa aagaaaccac ctggcccttt ctagcttttg 878
atgtaaagtg aaagacagct ggatgtga ctcatgccta tgatcccacc acttgggag 938
gccaaggcag gaggattggt tcctcctgga gttcaggccc aggagtttga gaccccctca 998
acattgtgag gccctgtctc tataga

		国際出願番号 PCT/JPC	00/02455	
A. 発明の	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))			
In	t. Cl' C12N15/55, 9/16, C A61K38/46	07K16/40, C12Q1/68,		
	行った分野			
調査を行った 	最小限資料(国際特許分類(IPC))			
Int	C1' C12N15/00-15/90			
最小限資料以	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの			
国際調査で使	用した電子データベース (データベースの名称			
GEN	BANK/EMBL/DDBJ/GENESI	E Q		
PIR	/SWISSPROT/GENESEQ			
C. 関連する	ると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連する	ときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
			胡木以配面の番牙	
X	The Journal of Biological Chemis	try, 273 (33), Aug. 1998	1-13,	
	Linguang Cao et al., "A Novel Put Phosphatase contains a BRO1-like	ative Protein-tyrosine	15-18,	
	Ha-ras-mediated transformation",	p. 21077-21083	20	
X	WO, 98/49317, A2 (S	SUCEN INC )		
	05.11月.1998(05.	11. 98)	1-13, $15-18,$	
	p. 160-164		20	
	&EP, 979288, A2 &A	U, 9872600, A		
□ C欄の続き	にも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。	
* 引用文献の	)カテゴリー 『のある文献ではなく、一般的技術水準を示す	の日の後に公表された文献		
もの		「T」国際出願日又は優先日後に公表され出願と矛盾するものではなく、	された文献であって 発明の原理VH理	
E   国際には限す削りの国際または特許であるが、国際出願日				
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行の新規性又は進歩性がかいと考えられるもの				
中石しくは他の特別な埋田を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1月 文献(理由を付す) トの文献との 当業者によって自用できる場合は				
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 よって進歩性がないと考えられるもの				
		「&」同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了 	21.06.00	国際調査報告の発送日 4.07.00	)	
	名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	4B 9838	
郵	特許庁 (ISA/JP) 便番号100-8915	鈴木 恵理子 印		
東京都 —————	東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電話番号 03-3581-1101 内線 3448			

第Ⅰ欄	請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き)					
法第8条第3項 (PCT17条(2)(a)) の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。						
1. X	請求の範囲 <u>14,19</u> は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。 つまり、					
	請求の範囲14,19は、人の診断方法であるから、PCT17条(2)(a) (I)及びPCT規則39.1(IV)の規定により、この国際調査機関が調査する ことを要しない対象に係るものである。					
2.	請求の範囲 は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、					
3. 🗌	請求の範囲は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に 従って記載されていない。					
第Ⅱ欄	発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)					
次に过	べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。					
	·					
	_					
1.	出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求 の範囲について作成した。					
	追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追 加調査手数料の納付を求めなかった。					
3. [	出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。					
4. 🗌	出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。					
追加調査	手数料の異議の申立てに関する注意					
	」 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。					

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/02455

	CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>7</sup> C12N15/55, 9/16, C07K16/40, C12Q1/68, A61K38/46					
According to	ording to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC					
B. FIELDS	SEARCHED					
Minimum do Int.	Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)  Int.Cl <sup>7</sup> Cl2N15/00-15/00					
	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched .					
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) GENBANK/EMBL/DDBJ/GENESFQ PIR/SWISSPROT/GENESEQ						
C. DOCUI	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
х	The Journal of Biological Chemistry, 273 (33), Aug. 1998 Linguang Cao et al., "A Novel Putative Protein-tyrosine Phosphatase contains a BRO1-like domain and suppresses Ha-ras-mediated transformation", p.21077-21083		1-13,15-18,20			
X	WO, 98/49317, A2 (SUGEN INC.), 05 November, 1998 (05.11.98), p.160-164 & EP, 979288, A2 & AU, 9872	600, A	1-13,15-18, 20			
	er documents are listed in the continuation of Box C. See patent family annex.					
	categories of cited documents: ant defining the general state of the art which is not	"T" later document published after the inte priority date and not in conflict with th				
conside	red to be of particular relevance	understand the principle or theory under	erlying the invention			
date			red to involve an inventive			
cited to	comment which may throw doubts on priority claim(s) or which is step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot lead to establish the publication date of another citation or other "Y"					
"O" docume	pecial reason (as specified) considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such					
"P" docume	means combination being obvious to a person skilled in the art document published prior to the international filing date but later "&" document member of the same patent family than the priority date claimed					
	ctual completion of the international search	Date of mailing of the international seam				
21 June, 2000 (21.06.00) 04 July, 2000 (04.07.00)						
	ailing address of the ISA/	Authorized officer				
Japanese Patent Office						
Facsimile No.		Telephone No.				

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP00/02455

Box I Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 1 of first sheet)
This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:
1. Claims Nos.: 14,19 because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:
The subject matter of claims 14,19 relates to a method for diagnosis of the human body, which does not require an international search report by this International Search Authority in accordance with PCT Article 17(2)(a)(i) and Rule 39.1(iv)
Claims Nos.: because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims Nos.: because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box II Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 2 of first sheet)
This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:
tourism of the state of the sta
1. As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
temark on Protest The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.
No protest accompanied the payment of additional search fees.